
**平成 30 年度
各務原市 市民満足度調査
【結果報告書】**

平成 30 年 8 月

各務原市

目 次

1	調査の概要	1
	（1）調査の目的	2
	（2）調査の概要	2
	（3）調査報告書の見方	2
2	調査結果	3
	（1）あなたご自身について	4
	（2）市民協働について	8
	（3）教育・文化・スポーツについて	13
	（4）環境について	19
	（5）保健・医療について	22
	（6）福祉・社会保障について	25
	（7）防災・防犯について	32
	（8）都市基盤整備について	38
	（9）産業について	44
	（10）行財政について	48
	（11）各務原市のイメージについて	50
	（12）あなたの幸せについて	51

1 調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、市民の皆さまの市政に関する考えや意見等を把握し、計画の進捗管理等に活用することを目的として実施しました。

(2) 調査の概要

区分	対象者	調査期間	調査方法	回収状況	
				回収数	回収率
18歳以上市民	18歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人	平成30年 5月25日～6月8日	郵送による配布・回収	1,162	38.7%
中高生	中学生：各校3年生1クラス 高校生：各校3年生の内、 市内在住者60名	平成30年 5月18日～5月31日	学校を通じた配布・回収	457	-

なお、18歳以上市民への配布については、下記地区別人口の割合に配慮して無作為抽出を行っています。

※参考：地区別人口（平成30年4月1日現在）

区分	那加地区	稲羽地区	鵜沼地区	蘇原地区	川島地区	合計
住民基本台帳人口	34,349	13,373	56,285	29,647	11,411	145,065
18歳以上人口	28,617	11,367	47,160	24,469	9,261	120,874
人口割合	23.7%	9.4%	39.0%	20.2%	7.7%	100.0%

(3) 調査報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果とクロス集計結果を記載しています。なお、クロス集計結果では、性別等の不明・無回答者が含まれていないため、クロス集計結果の回答者総数と全体の回答者総数は合致しません。また、性別・年齢別・地区別のクロス集計は、18歳以上の市民に限定したものになっています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

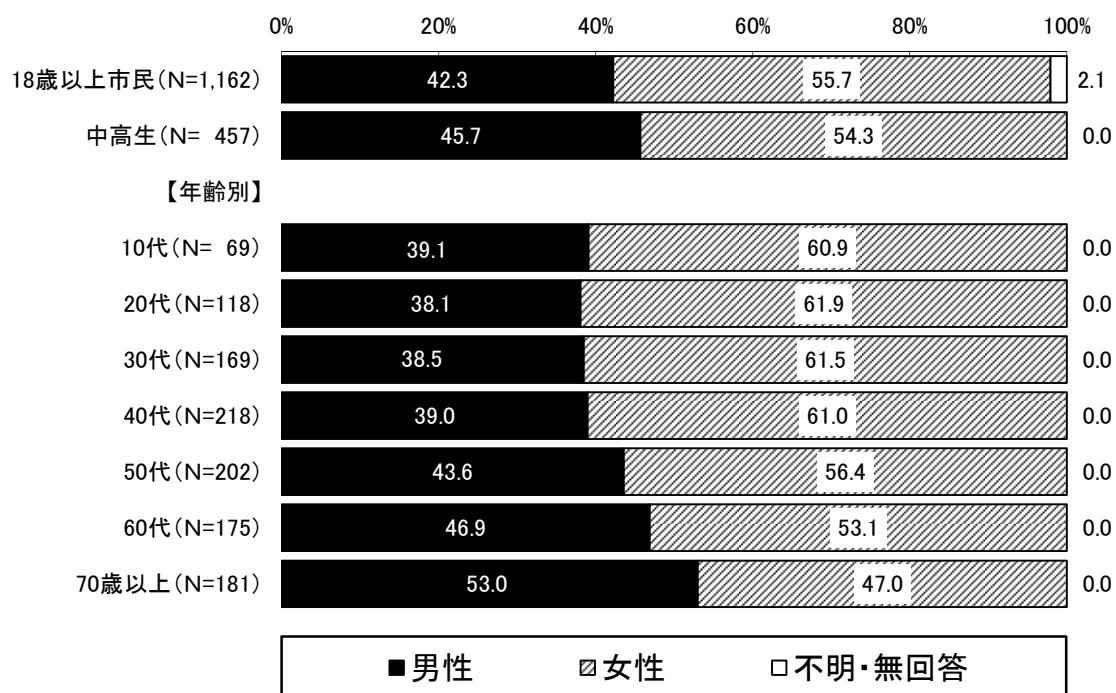
2 調査結果

(1)あなたご自身について

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

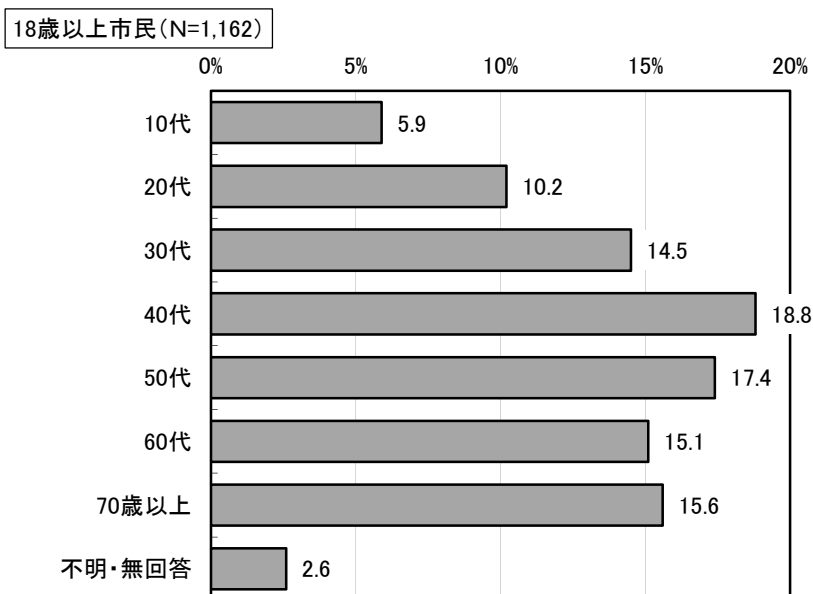
18歳以上市民をみると、「男性」が42.3%、「女性」が55.7%となっています。

中高生は「男性」が45.7%、「女性」が54.3%となっています。



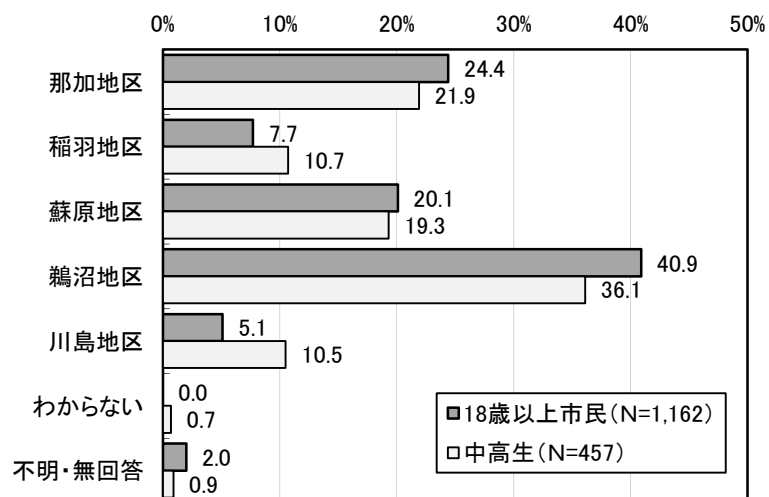
問2 あなたは何歳ですか。(数量回答) ※平成30年5月1日時点

「40代」が18.8%で最も高くなっています。次いで「50代」が17.4%、「70歳以上」が15.6%となっています。



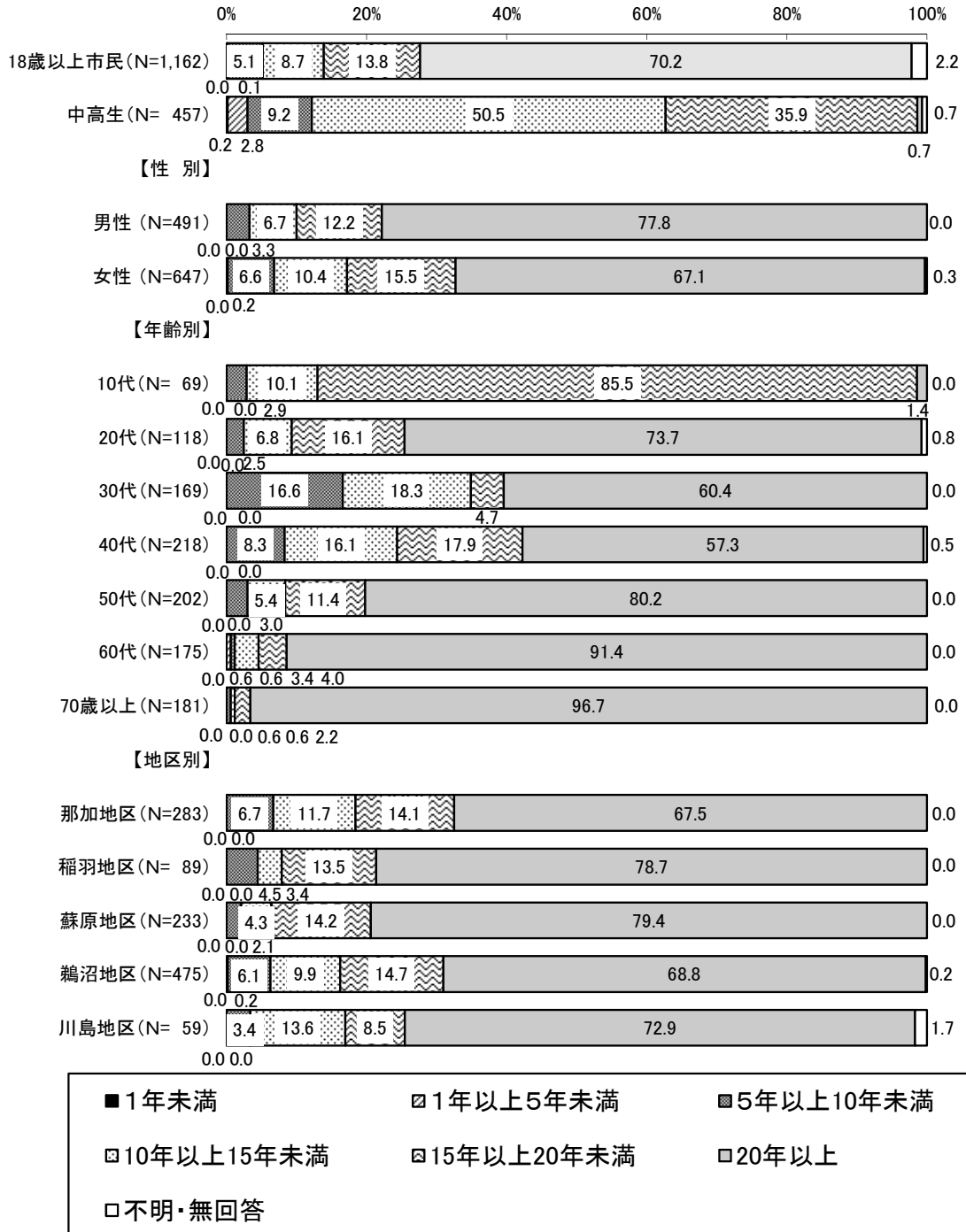
問3 あなたがお住まいの地区はどちらですか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、「鵜沼地区」が40.9%で最も高くなっています。次いで「那加地区」が24.4%、「蘇原地区」が20.1%となっています。



問4 あなたの各務原市での通算居住年数をお答えください。(単数回答)

18歳以上市民をみると、「20年以上」が70.2%で最も高くなっています。次いで「15年以上20年未満」が13.8%となっています。



問5 あなたの世帯はどのような構成ですか。(単数回答)

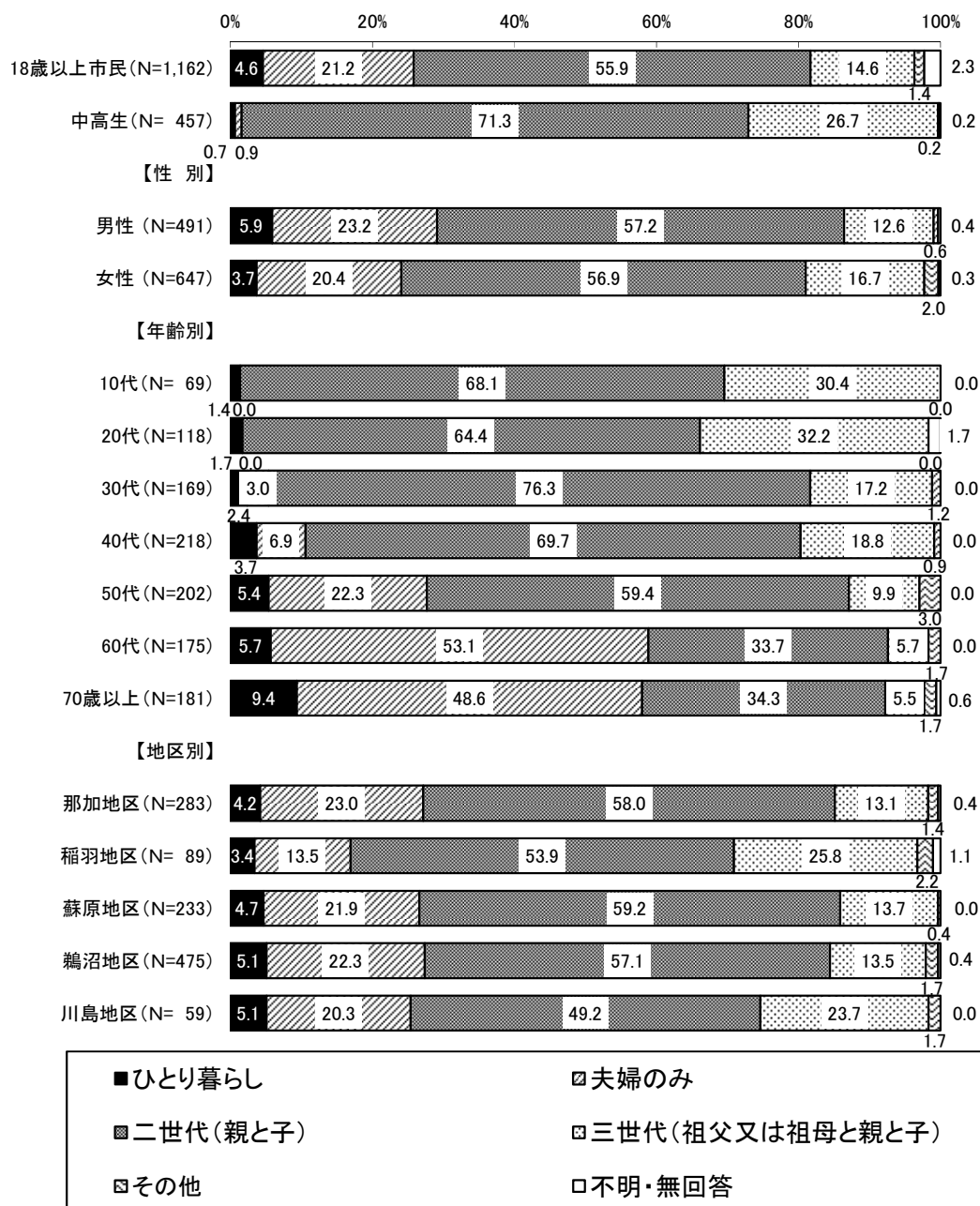
18歳以上市民をみると、「二世帯(親と子)」が55.9%と最も高くなっています。次いで、「夫婦のみ」が21.2%、「三世帯(祖父又は祖母と親と子)」が14.6%となっています。

中高生をみると、「二世帯(親と子)」が71.3%と最も高くなっています。次いで、「三世帯(祖父又は祖母と親と子)」が26.7%となっています。

性別にみると、「二世帯(親と子)」が男性で57.2%、女性で56.9%と、それぞれ最も高くなっています。

年齢別にみると、10代から50代までは「二世帯(親と子)」、60代と70歳以上では「夫婦のみ」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区でも「二世帯(親と子)」の割合が最も高くなっています。また、稲羽地区と川島地区は他の地区に比べて「三世帯(祖父又は祖母と親と子)」の割合が高くなっています。



(2) 市民協働について

問6 あなたは、市民のアイデアや意見が市政に反映されていると思いますか。(単数回答)

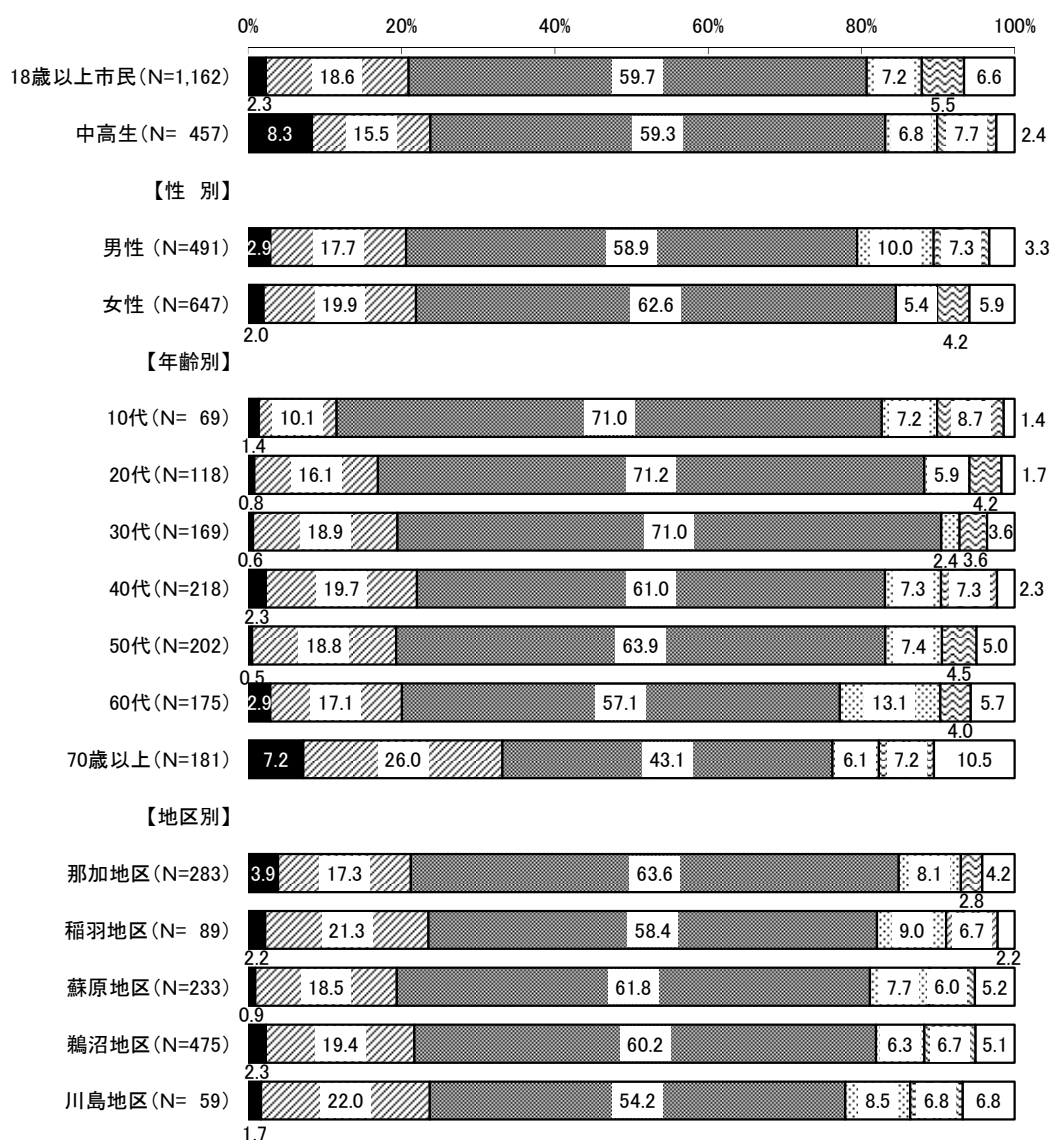
18歳以上市民をみると、『反映されている』(「反映されている」「どちらかといえば反映されている」の合算)が20.9%、『反映されていない』(「どちらかといえば反映されていない」「反映されていない」の合算)が12.7%となっています。

中高生をみると、『反映されている』が23.8%、『反映されていない』が14.5%となっています。

性別にみると、『反映されていない』が男性で17.3%と、女性の9.6%を7.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『反映されている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と川島地区で『反映されていない』割合が高くなっています。



- 反映されている
- ▨ どちらかといえば反映されている
- ▩ どちらともいえない
- ▤ どちらかといえば反映されていない
- 反映されていない
- 不明・無回答

問7 あなたは、まちづくり活動に参加したいですか。(単数回答)

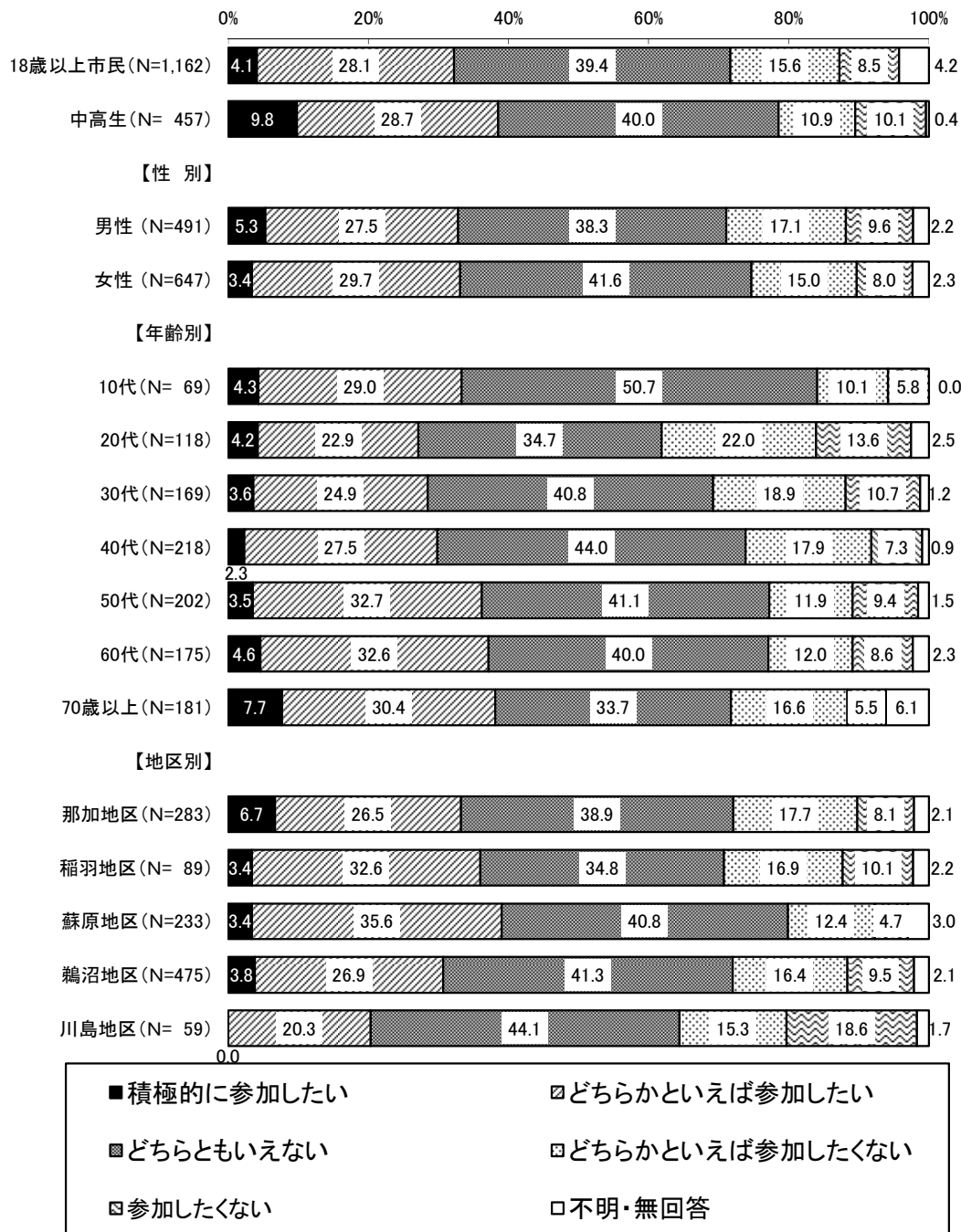
18歳以上市民をみると、『参加したい』(「積極的に参加したい」「どちらかといえば参加したい」の合算)が32.2%で、『参加したくない』(「どちらかといえば参加したくない」「参加したくない」の合算)が24.1%となっています。

中高生をみると、『参加したい』が38.5%、『参加したくない』が21.0%となっています。

性別にみると、『参加したい』が男性で32.8%、女性で33.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と50代以上で『参加したい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と蘇原地区で『参加したい』割合が高くなっています。



問8 あなたは、1年以内に地域の行事（お祭り、清掃、レクリエーションなど）に参加しましたか。（単数回答）

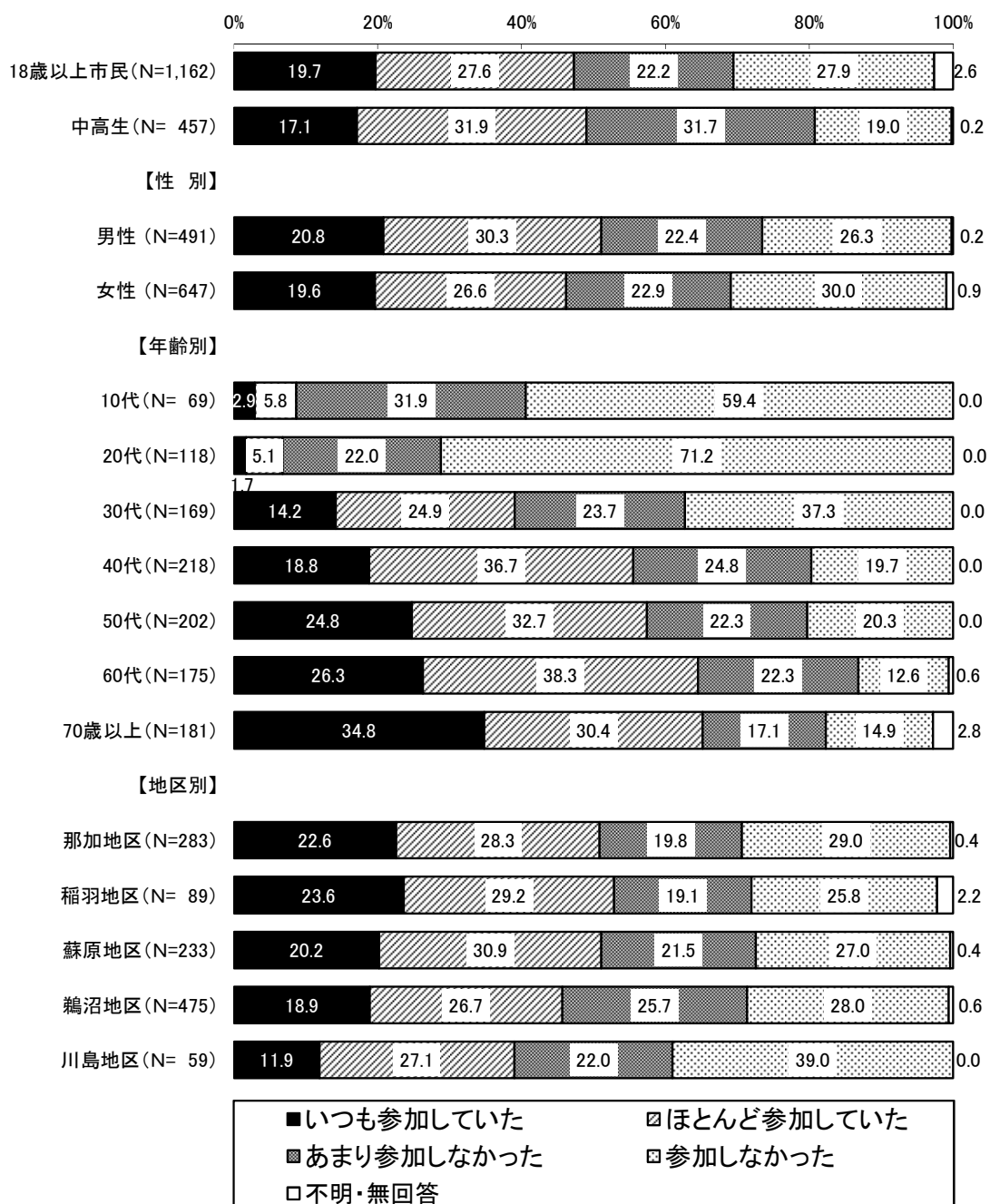
18歳以上市民をみると、『参加していた』（「いつも参加していた」「ほとんど参加していた」の合算）が47.3%で、『参加しなかった』（「あまり参加しなかった」「参加しなかった」の合算）が50.1%となっています。

中高生をみると、『参加していた』が49.0%、『参加しなかった』が50.7%となっています。

性別にみると、『参加していた』が男性で51.1%と、女性の46.2%を4.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて60歳以上で『参加していた』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて鵜沼地区と川島地区で『参加しなかった』割合が高くなっています。



問9 あなたは、広報紙、ウェブサイトなどで市から発信される情報がわかりやすいと思いますか。(単数回答)

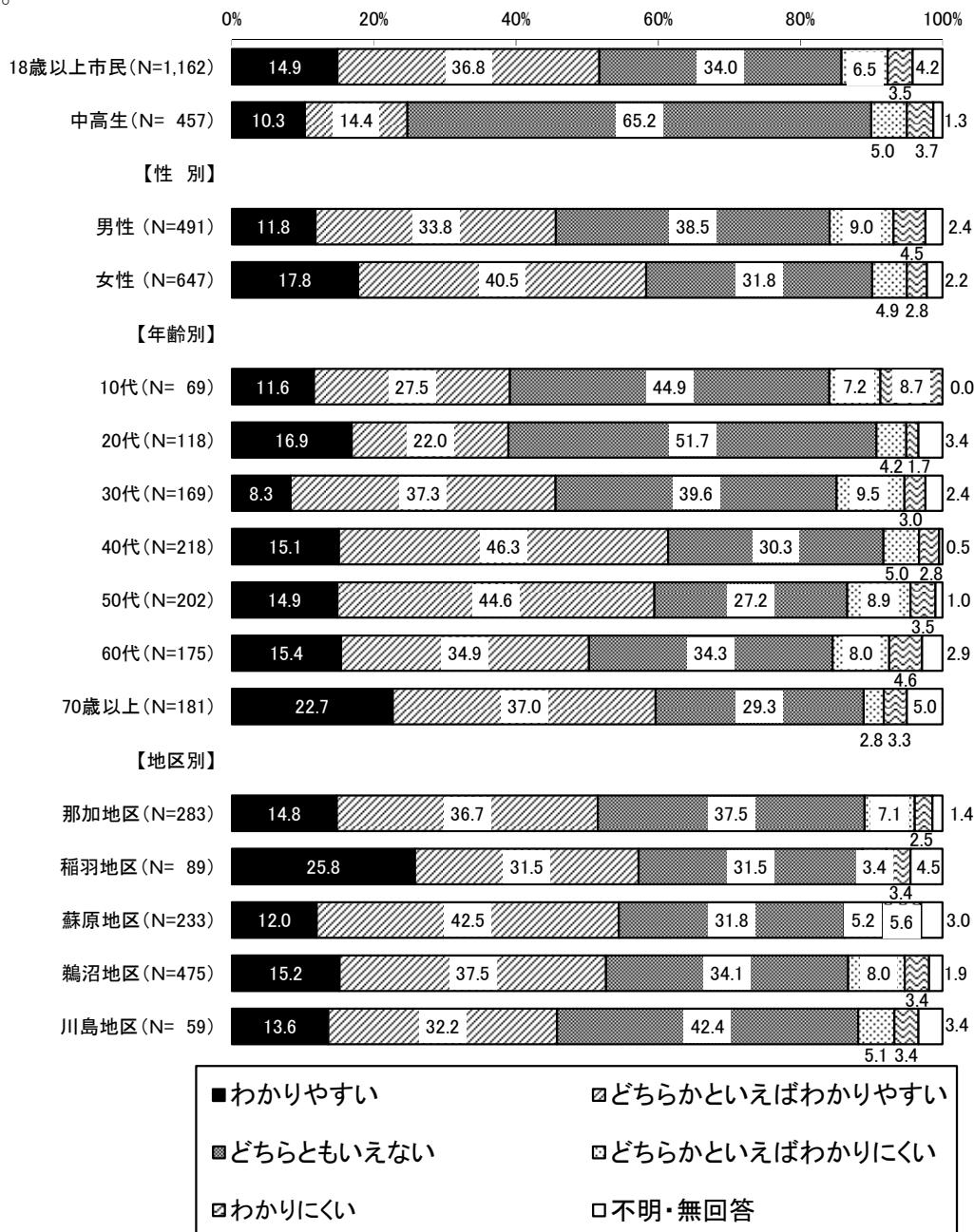
18歳以上市民をみると、『わかりやすい』（「わかりやすい」「どちらかといえばわかりやすい」の合算）が51.7%で、『わかりにくい』（「どちらかといえばわかりにくい」「わかりにくい」の合算）が10.0%となっています。

中高生をみると、『わかりやすい』が24.7%、『わかりにくい』が8.7%となっています。

性別にみると、『わかりやすい』が女性で58.3%と、男性の45.6%を12.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて40代、50代、70歳以上で『わかりやすい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と蘇原地区で『わかりやすい』割合が高くなっています。



問 10 あなたは、まわりの方とお互いに認め合い、人権を尊重しあえていると思いますか。
(単数回答)

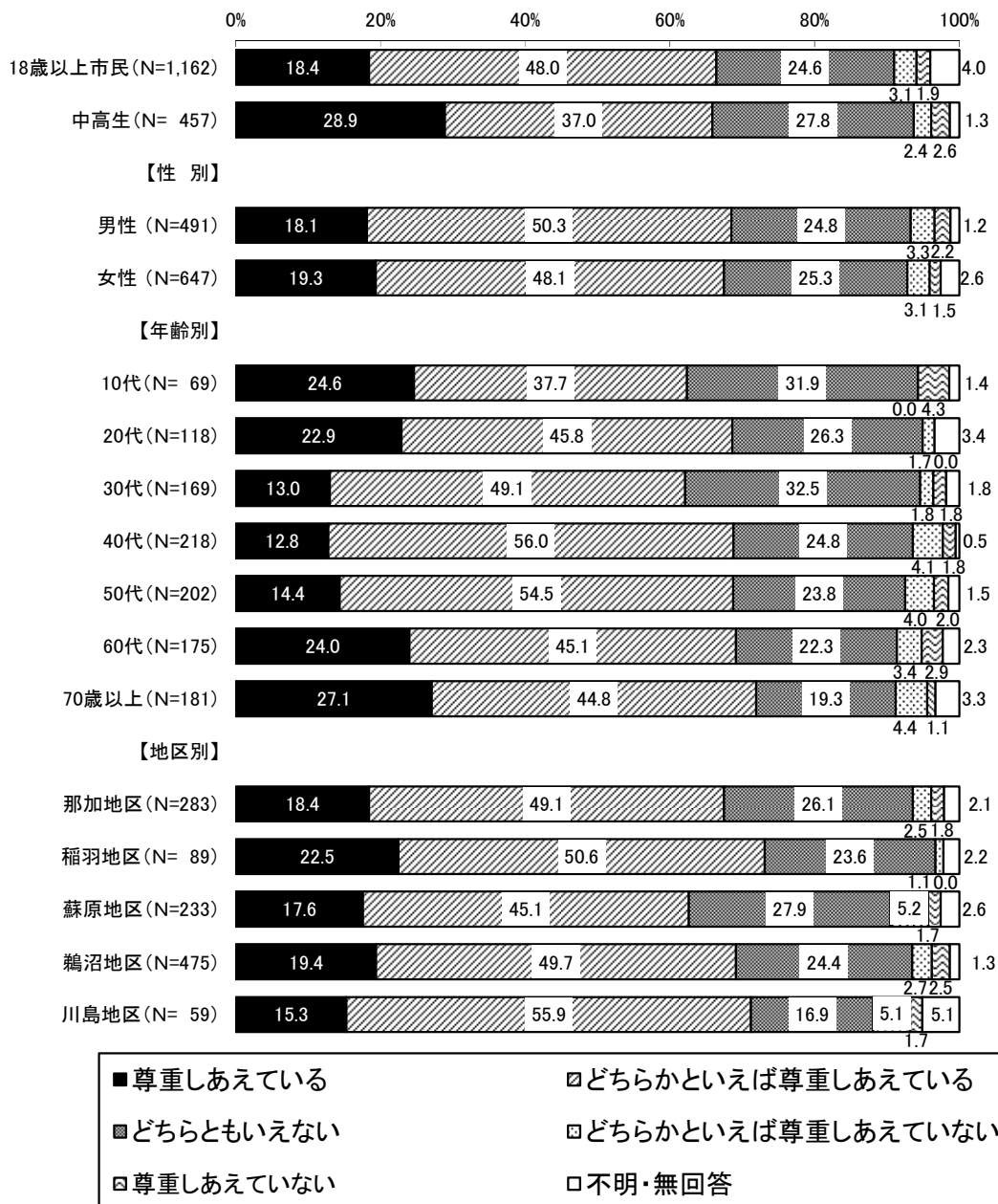
18歳以上市民をみると、『尊重しあえている』(「尊重しあえている」「どちらかといえば尊重しあえている」の合算)が66.4%で、『尊重しあえていない』(「どちらかといえば尊重しあえていない」「尊重しあえていない」の合算)が5.0%となっています。

中高生をみると、『尊重しあえている』が65.9%、『尊重しあえていない』が5.0%となっています。

性別にみると、『尊重しあえている』が男性で68.4%、女性で67.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『尊重しあえている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と川島地区で『尊重しあえている』割合が高くなっています。



(3)教育・文化・スポーツについて

問 11 あなたは、地域ぐるみで青少年の健全育成が行われていると思いますか。(単数回答)

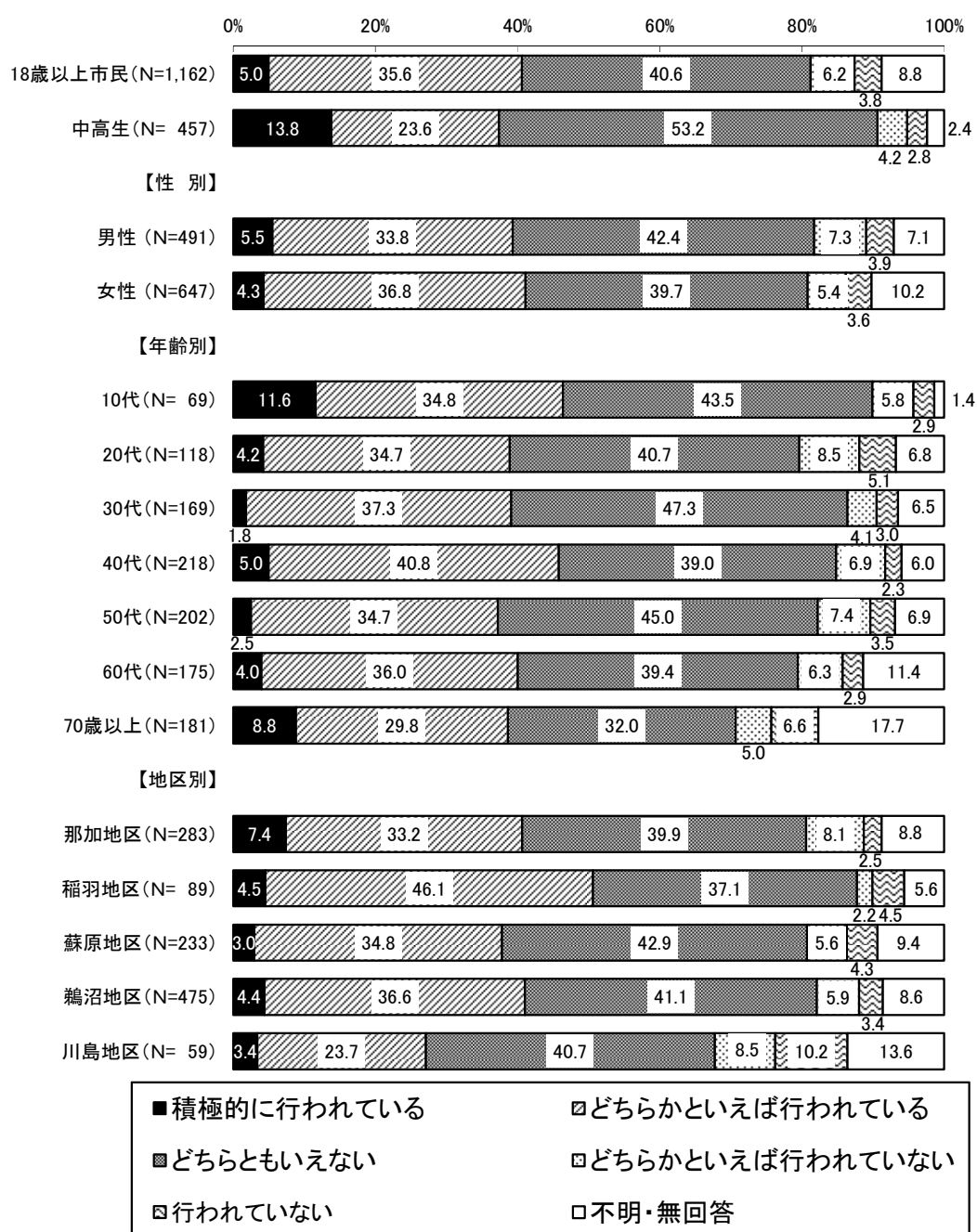
18歳以上市民をみると、『行われている』(「積極的に行われている」「どちらかといえば行われている」の合算)が40.6%で、『行われていない』(「どちらかといえば行われていない」「行われていない」の合算)が10.0%となっています。

中高生をみると、『行われている』が37.4%、『行われていない』が7.0%となっています。

性別にみると、『行われている』が男性で39.3%、女性で41.1%となっています。

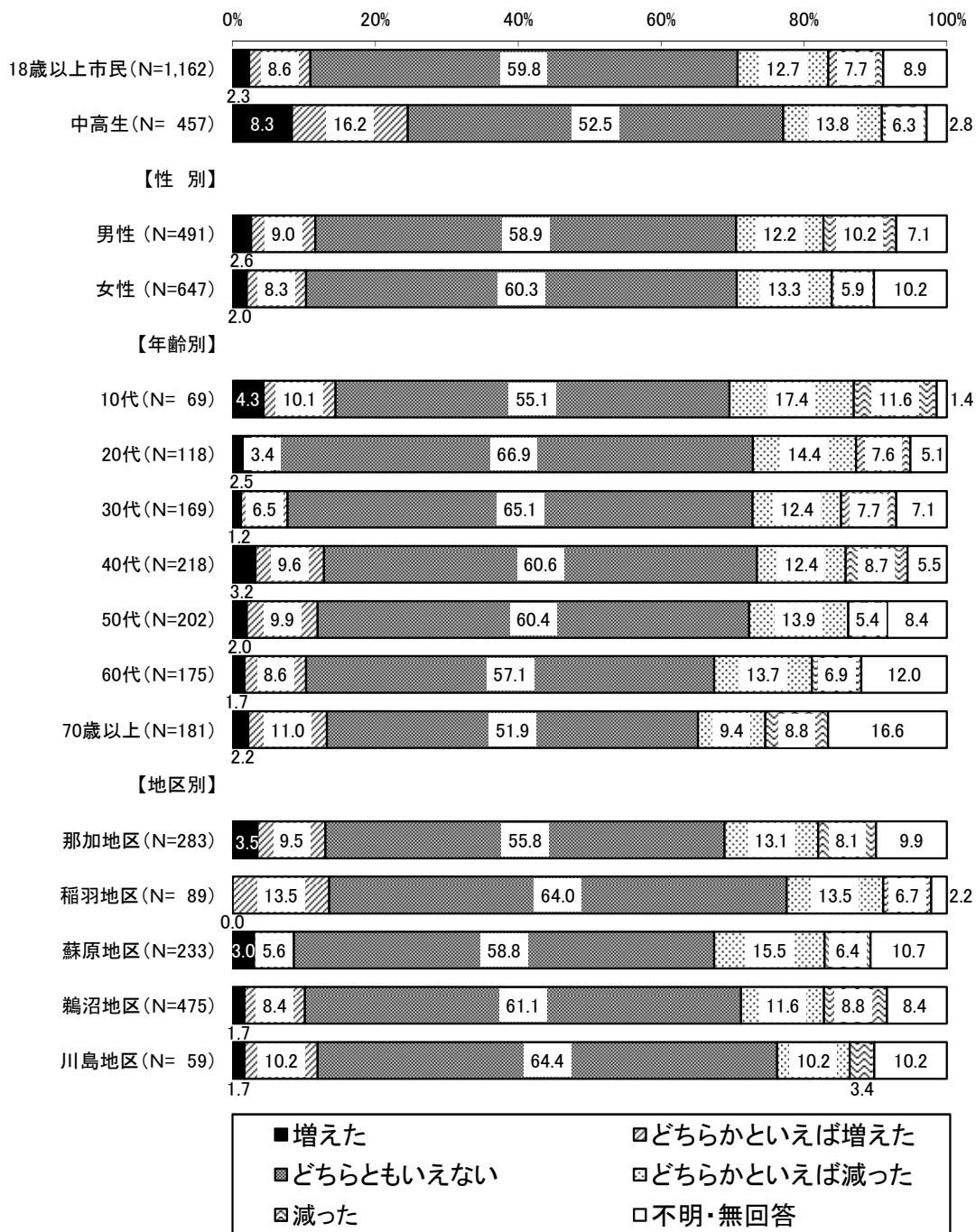
年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と40代で『行われている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『行われている』割合が高くなっています。



問 12 あなたは、地域の行事やボランティアなど自主的な活動に参加する青少年が増えたと感じますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『増えた』(「増えた」「どちらかといえば増えた」の合算)が10.9%で、『減った』(「どちらかといえば減った」「減った」の合算)が20.4%となっています。
 中高生をみると、『増えた』が24.5%、『減った』が20.1%となっています。
 性別にみると、『増えた』が男性で11.6%、女性で10.3%となっています。
 年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『減った』割合が高くなっています。
 地区別にみると、他の地区に比べて那加地区と稲羽地区で『増えた』割合が高くなっています。



**問 13 あなたは、各務原市は身近に学べる機会（生涯学習の機会）が充実していると思いますか。
（単数回答）**

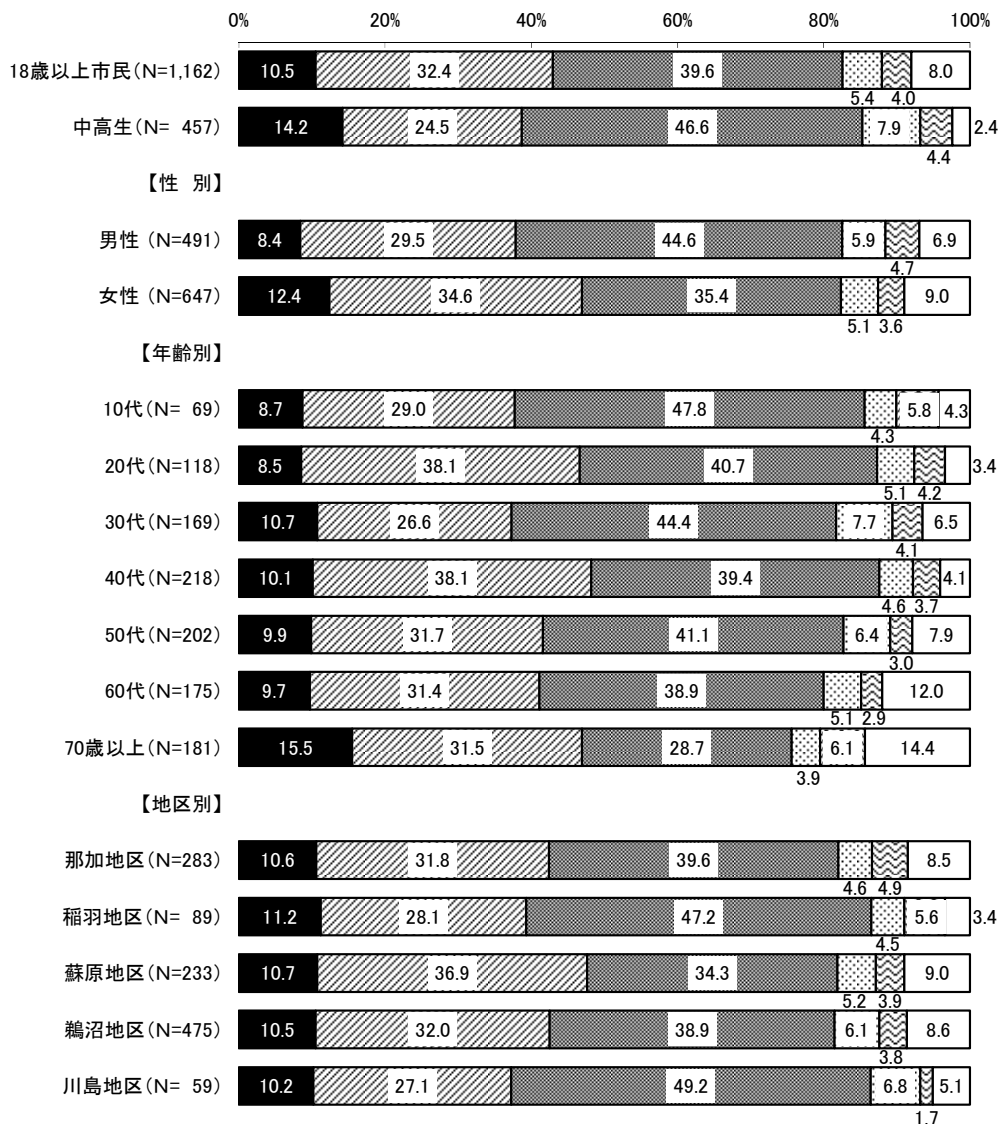
18歳以上市民をみると、『充実している』（「充実している」「どちらかといえば充実している」の合算）が42.9%で、『充実していない』（「どちらかといえば充実していない」「充実していない」の合算）が9.4%となっています。

中高生をみると、『充実している』が38.7%、『充実していない』が12.3%となっています。

性別にみると、『充実している』が女性で47.0%と、男性の37.9%を9.1ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代、40代、70歳以上で『充実している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区で『充実している』割合が高くなっています。



- 充実している
- ▨ どちらかといえば充実している
- ▩ どちらともいえない
- ▧ どちらかといえば充実していない
- 充実していない
- 不明・無回答

問 14 あなたは、各務原市は芸術や文化に親しむ機会が充実していると思いますか。(単数回答)

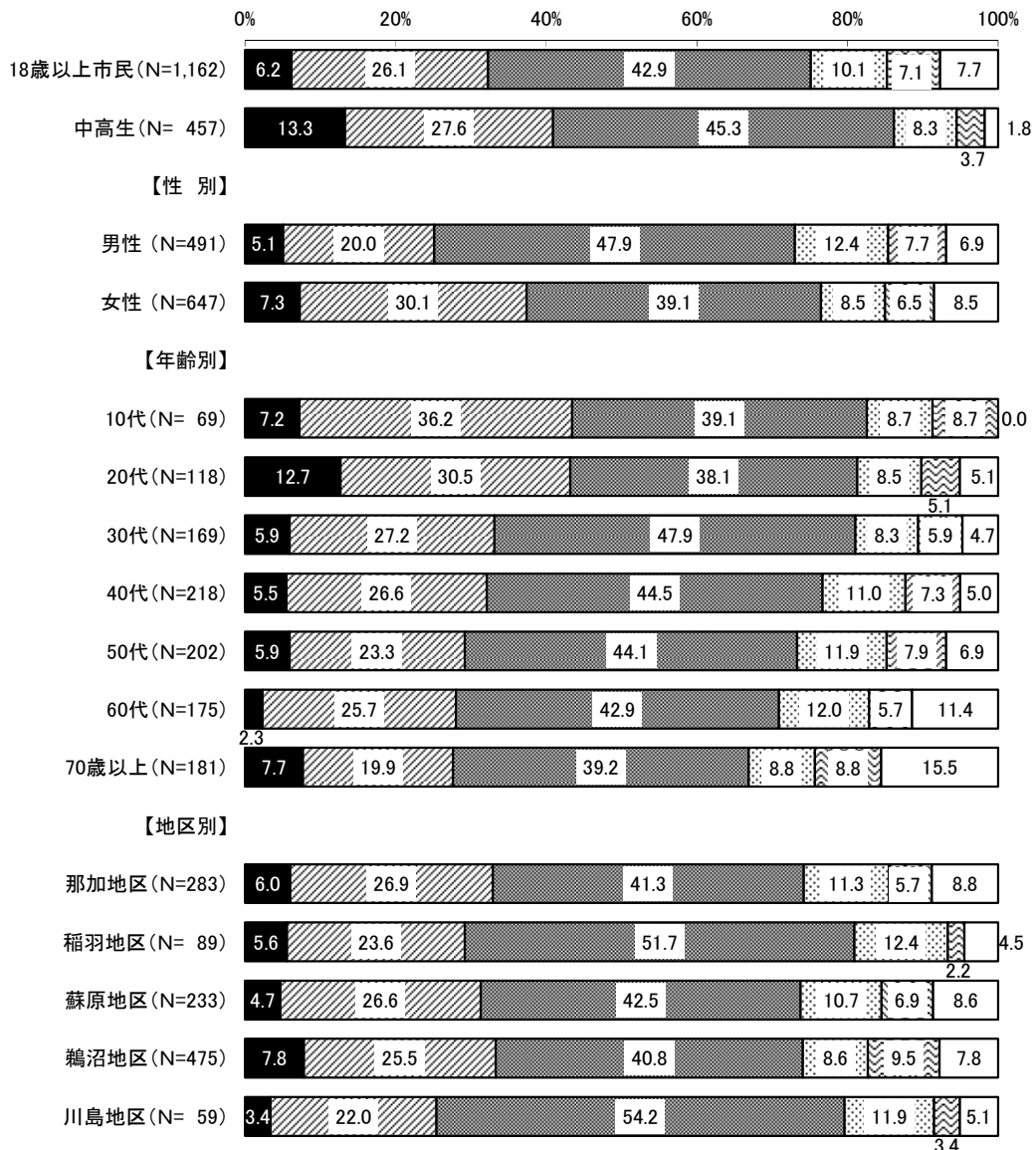
18歳以上市民をみると、『充実している』（「充実している」「どちらかといえば充実している」の合算）が32.3%で、『充実していない』（「どちらかといえば充実していない」「充実していない」の合算）が17.2%となっています。

中高生をみると、『充実している』が40.9%、『充実していない』が12.0%となっています。

性別にみると、『充実している』が女性で37.4%と、男性の25.1%を12.3ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と20代で『充実している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区と鵜沼地区で『充実している』割合が高くなっています。



- 充実している
- ▨ どちらかといえば充実している
- ▤ どちらともいえない
- ▧ どちらかといえば充実していない
- 充実していない
- 不明・無回答

問 15 あなたは、各務原市は身近にスポーツに親しむ機会や環境があると思いますか。

(単数回答)

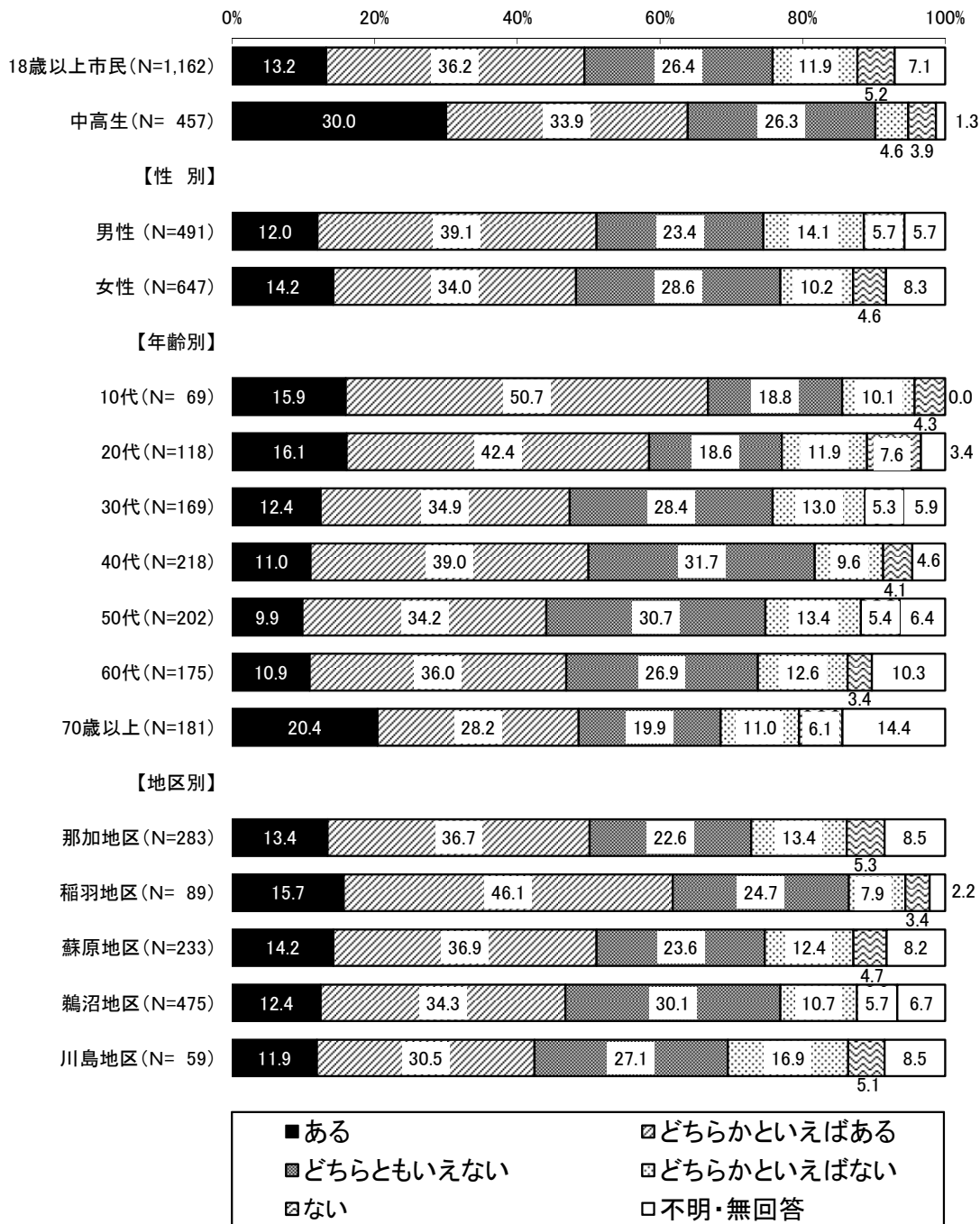
18歳以上市民をみると、『ある』(「ある」「どちらかといえばある」の合算)が49.4%で、『ない』(「どちらかといえはない」「ない」の合算)が17.1%となっています。

中高生をみると、『ある』が63.9%、『ない』が8.5%となっています。

性別にみると、『ない』が男性で19.8%と、女性の14.8%を5.0ポイント上回っています。

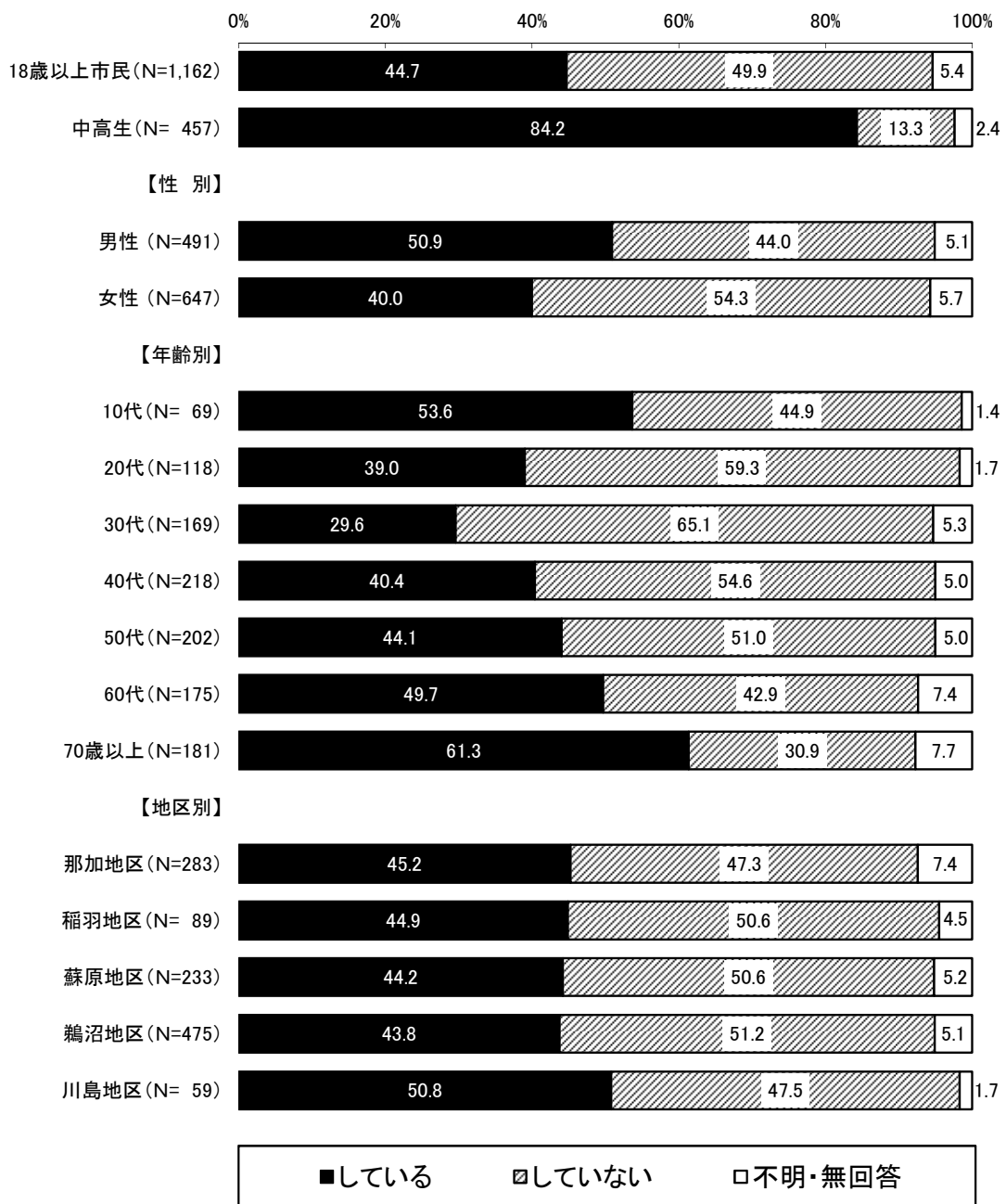
年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『ある』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『ある』割合が高くなっています。



問 16 あなたは、週に1回以上運動をしていますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、「している」が44.7%、「していない」が49.9%となっています。
 中高生をみると、「している」が84.2%、「していない」が13.3%となっています。
 性別にみると、「している」が男性で50.9%と、女性の40.0%を10.9ポイント上回っています。
 年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と70歳以上で「している」の割合が高くなっています。
 地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で「している」の割合が高くなっています。



(4)環境について

問 17 あなたは、日常生活において環境問題（例えば、大気汚染、水質汚染、ごみ問題など）を意識していますか。（単数回答）

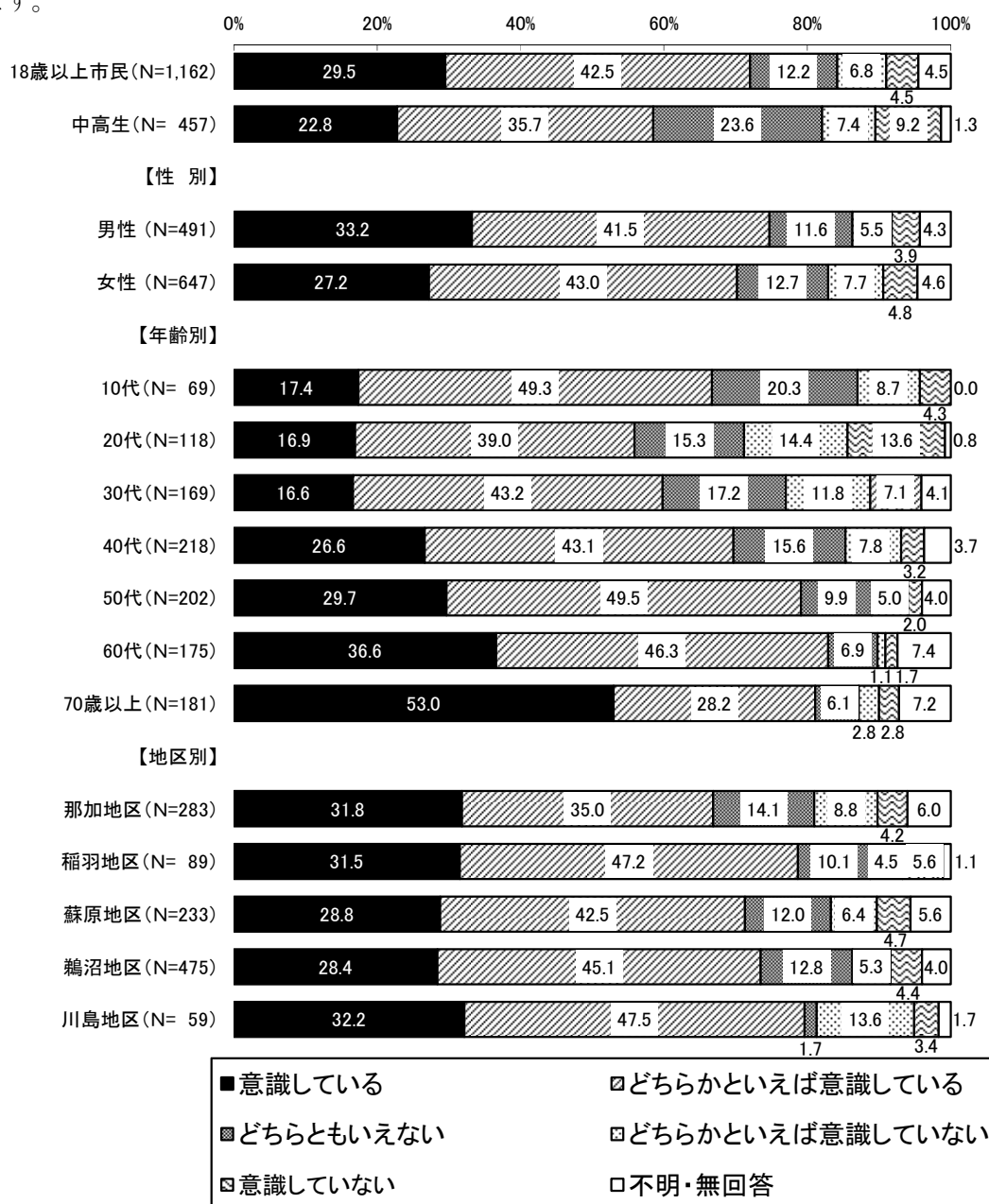
18歳以上市民をみると、『意識している』（「意識している」「どちらかといえば意識している」の合算）が72.0%で、『意識していない』（「どちらかといえば意識していない」「意識していない」の合算）が11.3%となっています。

中高生をみると、『意識している』が58.5%、『意識していない』が16.6%となっています。

性別にみると、『意識している』が男性で74.7%、女性で70.2%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、30代までで低くなっていますが、その後年代が上がるにしたがって『意識している』割合が高くなっています。

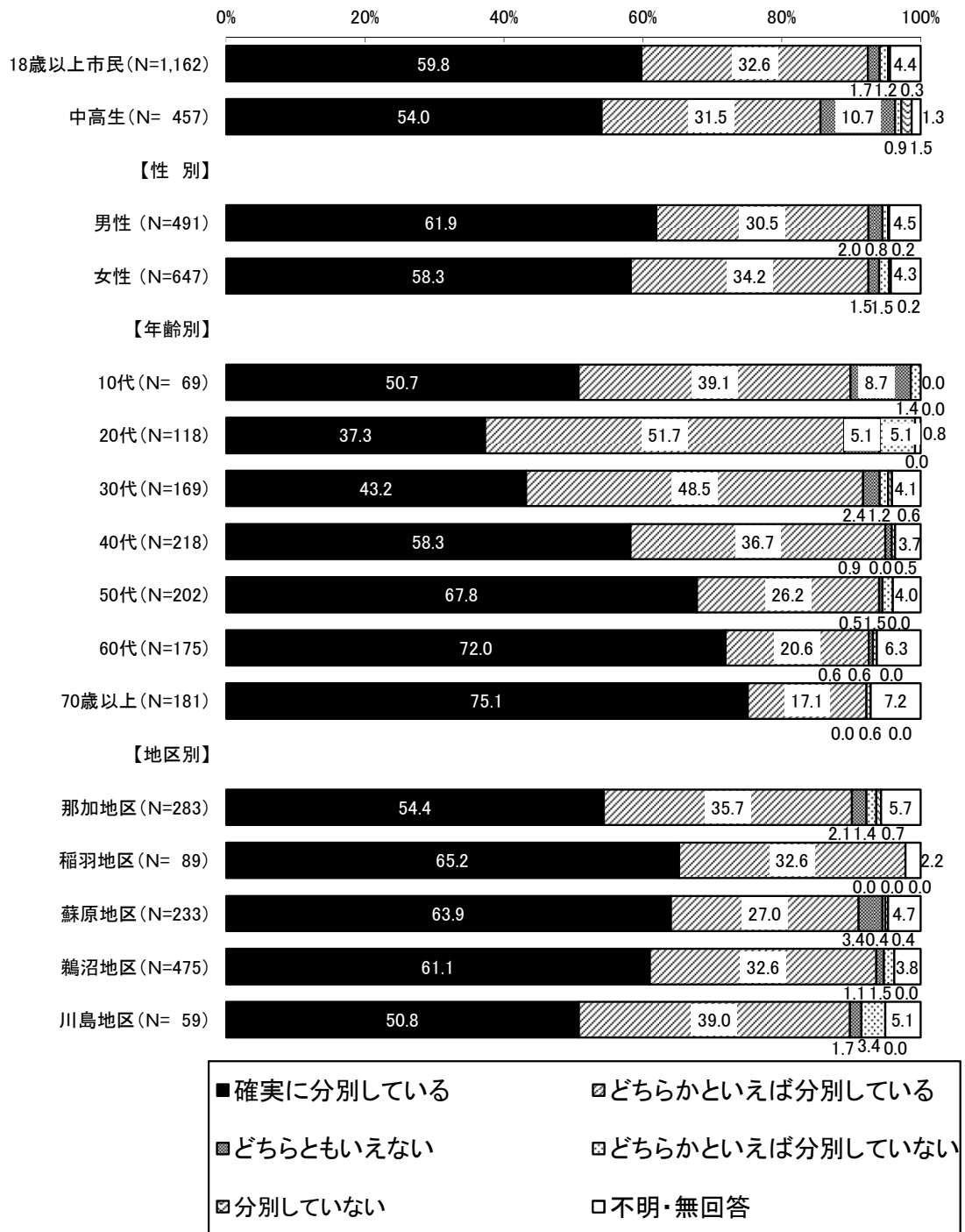
地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と川島地区で『意識している』割合が高くなっています。



問 18 あなたは、ごみを出すとき、ルールを守って確実に分別して出していますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『分別している』(「確実に分別している」「どちらかといえば分別している」の合算)が92.4%で、『分別していない』(「どちらかといえば分別していない」「分別していない」の合算)が1.5%となっています。

中高生をみると、『分別している』が85.5%、『分別していない』が2.4%となっています。性別にみると、『分別している』が男性で92.4%、女性で92.5%とそれぞれ高くなっています。年齢別にみると、いずれの年代においても『分別している』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『分別している』割合が高くなっています。



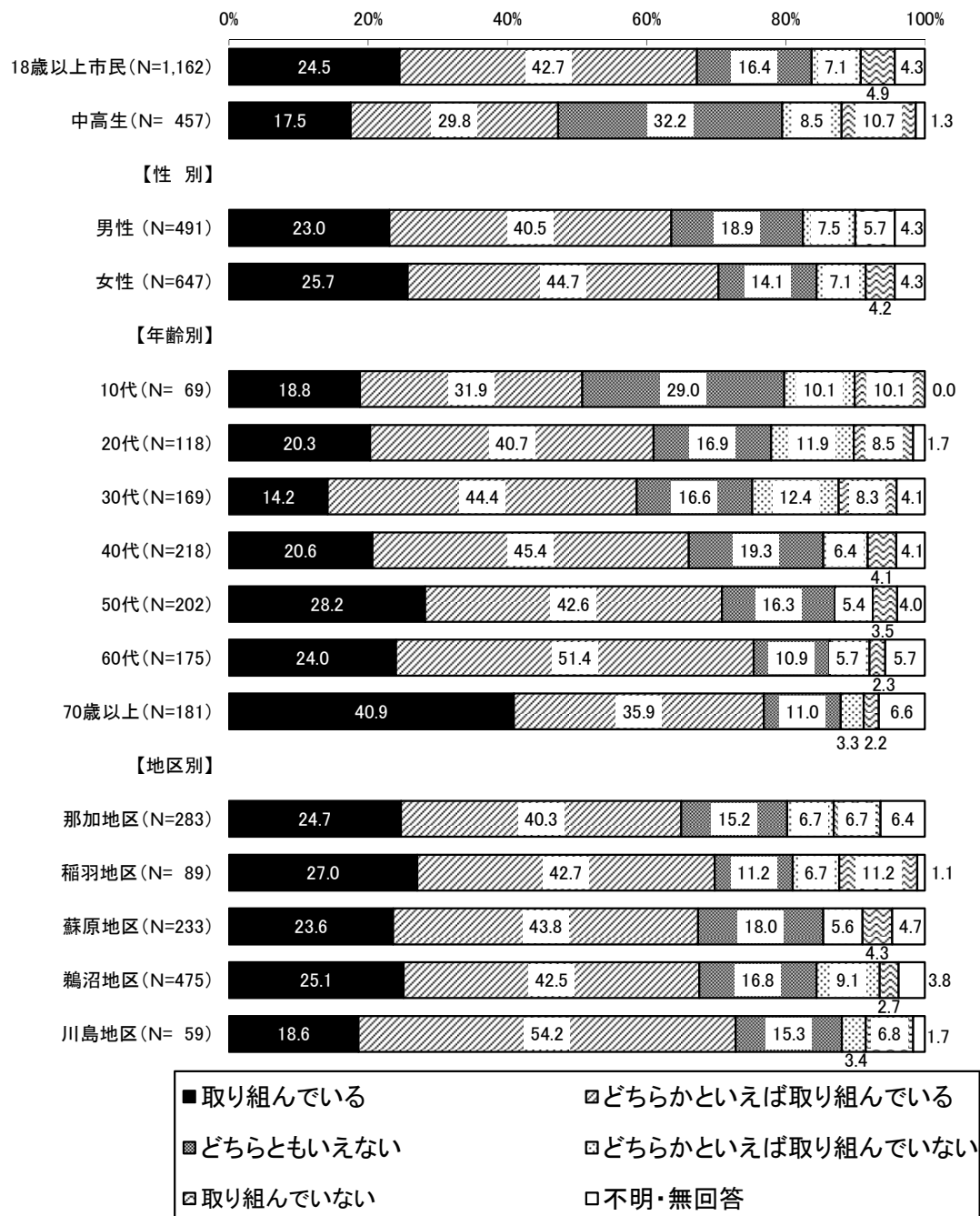
問 19 あなたは、家庭でできるCO₂（二酸化炭素）削減に積極的に取り組んでいますか。
（単数回答）

18歳以上市民をみると、『取り組んでいる』（「取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」の合算）が67.2%で、『取り組んでいない』（「どちらかといえば取り組んでいない」「取り組んでいない」の合算）が12.0%となっています。

中高生をみると、『取り組んでいる』が47.3%、『取り組んでいない』が19.2%となっています。
性別にみると、『取り組んでいる』が女性で70.4%と、男性の63.5%を6.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれ『取り組んでいる』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と川島地区で『取り組んでいる』割合が高くなっています。



(5)保健・医療について

問 20 あなたは、日頃から健康維持のために、食生活に気をつける、定期的に運動するなどの取り組みをしていますか。(単数回答)

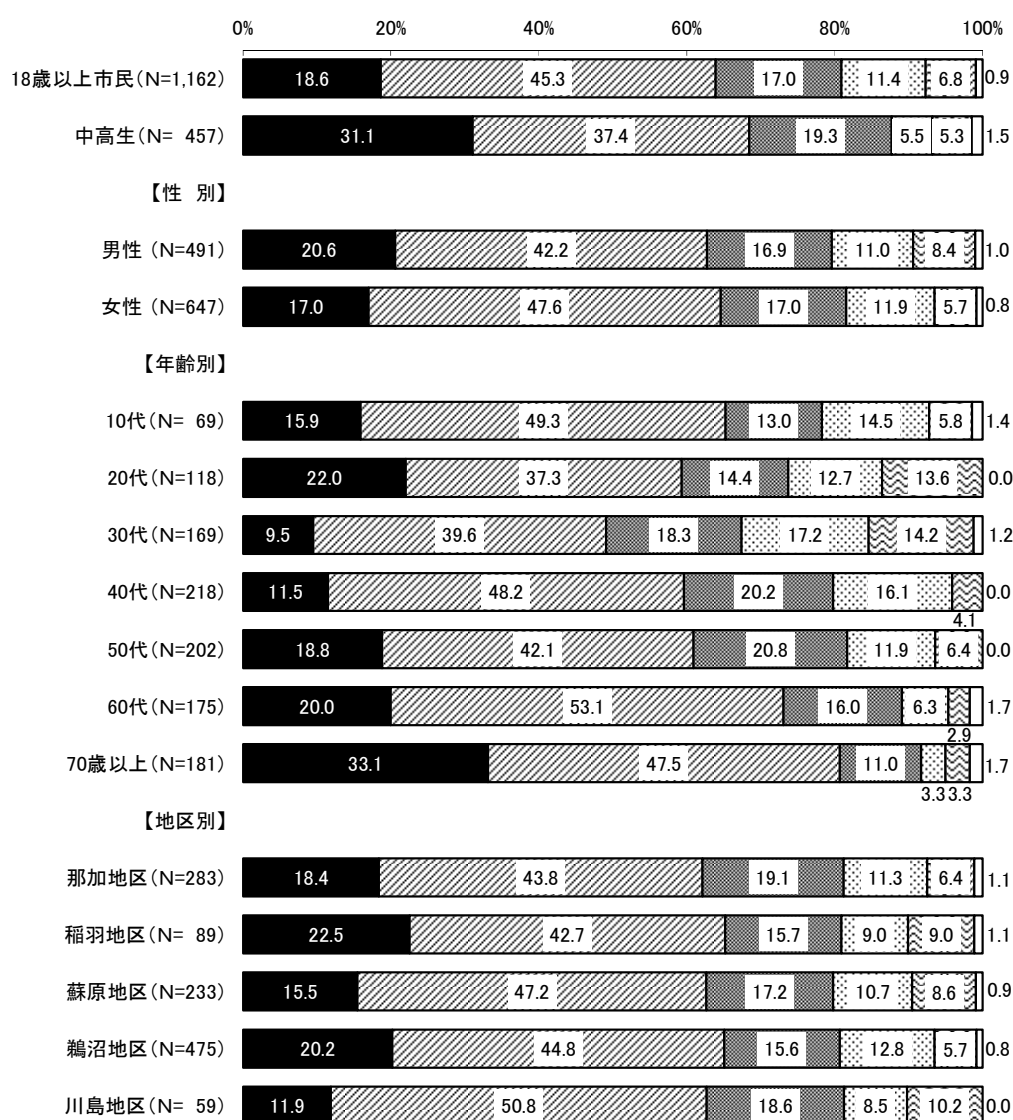
18歳以上市民をみると、『取り組んでいる』（「積極的に取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」の合算）が63.9%で、『取り組んでいない』（「どちらかといえば取り組んでいない」「取り組んでいない」の合算）が18.2%となっています。

中高生をみると、『取り組んでいる』が68.5%、『取り組んでいない』が10.8%となっています。

性別にみると、『取り組んでいる』が男性で62.8%、女性で64.6%となっています。

年齢別にみると、40代以降で『取り組んでいる』割合が高くなっていきます。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と鶴沼地区で『取り組んでいる』割合が高くなっています。

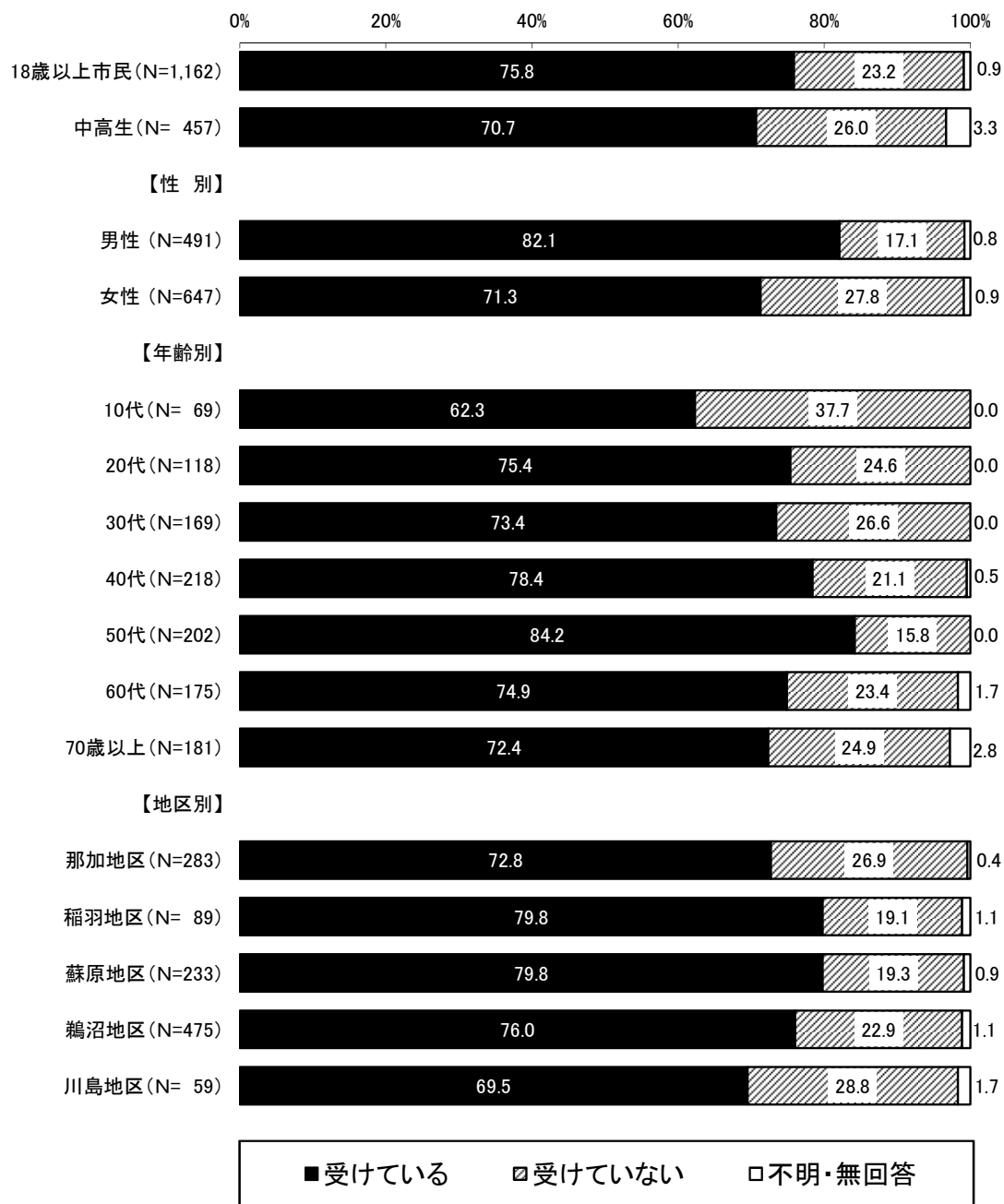


積極的に取り組んでいる どちらかといえば取り組んでいる
 どちらともいえない どちらかといえば取り組んでいない
 取り組んでいない 不明・無回答

問 21 あなたは、1年に1回、健康診査（健康診断）を受けていますか。（単数回答）

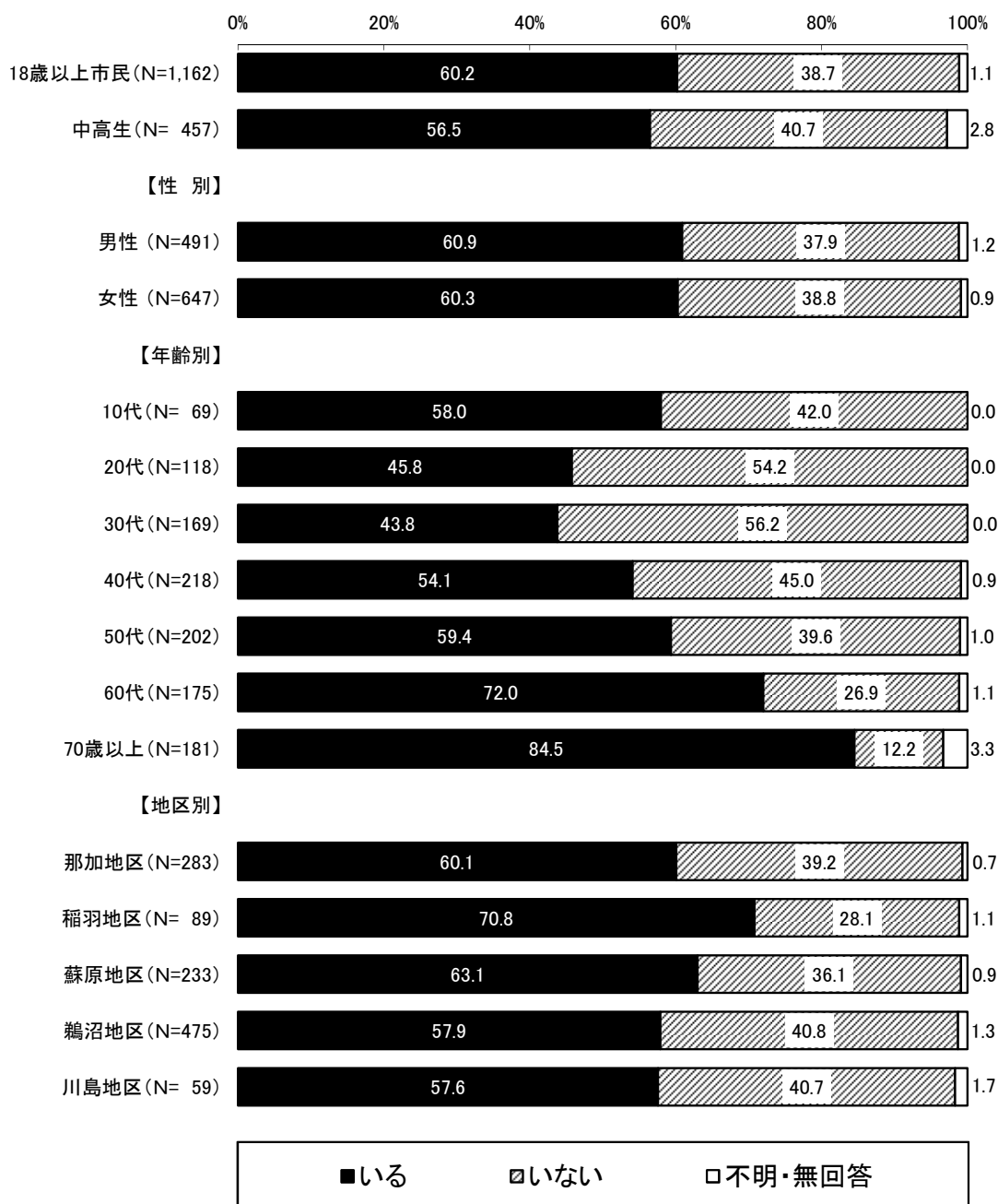
18歳以上市民をみると、「受けている」が75.8%、「受けていない」が23.2%となっています。中高生をみると、「受けている」が70.7%、「受けていない」が26.0%となっています。性別にみると、「受けている」が男性で82.1%と、女性の71.3%を10.8ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で「受けていない」の割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と蘇原地区で「受けている」の割合が高くなっています。



問 22 あなたには、日常的な健康管理や健康について相談できる、かかりつけ医がいますか。
(単数回答)

18歳以上市民をみると、「いる」が60.2%、「いない」が38.7%となっています。
 中高生をみると、「いる」が56.5%、「いない」が40.7%となっています。
 性別にみると、「いる」が男性で60.9%、女性で60.3%となっています。
 年齢別にみると、30代以降年代が上がるにつれて「いる」の割合が高くなっていきます。
 地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で「いる」の割合が高くなっています。



(6)福祉・社会保障について

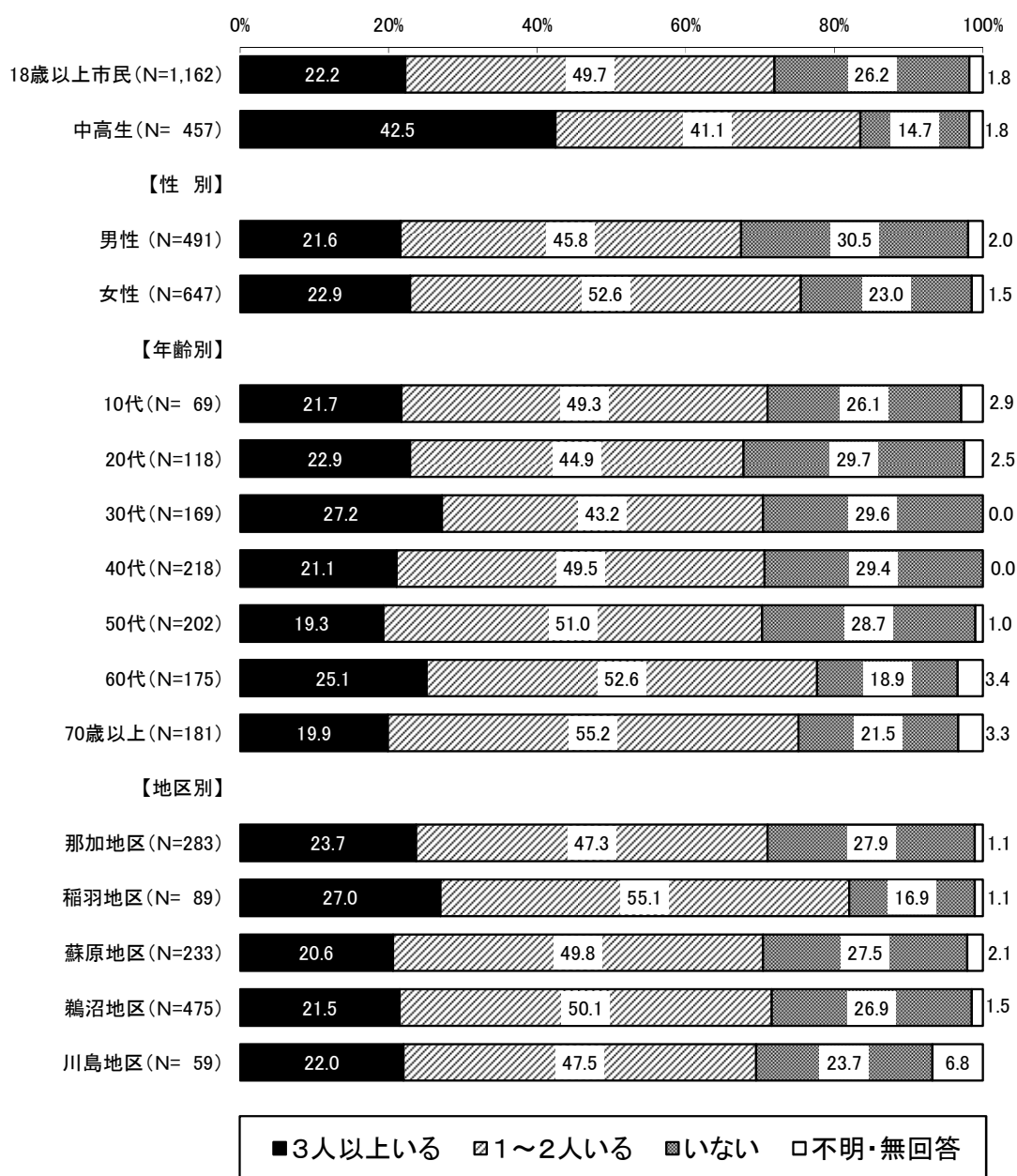
問 23 あなたには、困った時に、隣近所で助けてもらえる人がいますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『1人以上いる』(「3人以上いる」「1～2人いる」の合算)が71.9%で、「いない」が26.2%となっています。

中高生をみると、『1人以上いる』が83.6%、「いない」が14.7%となっています。

性別にみると、『1人以上いる』が女性で75.5%と、男性の67.4%を8.1ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて60代以上で『1人以上いる』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『1人以上いる』割合が高くなっています。



問 24 あなたは、高齢者や障がいを持っている方などが困っている時、手助けすることを心がけていますか。(単数回答)

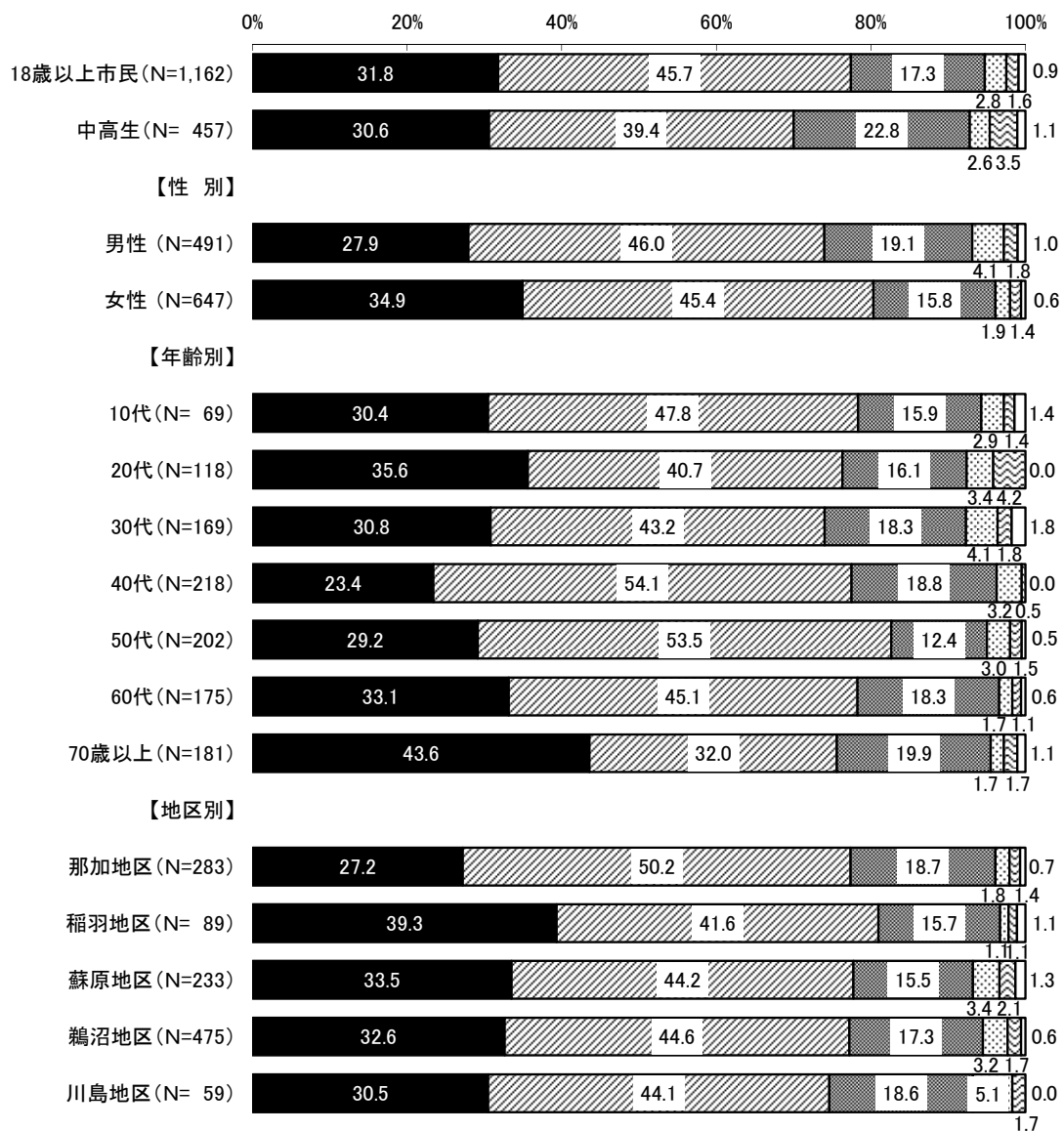
18歳以上市民をみると、『心がけている』（「心がけている」「どちらかといえば心がけている」の合算）が77.5%で、『心がけていない』（「どちらかといえば心がけていない」「心がけていない」の合算）が4.4%となっています。

中高生をみると、『心がけている』が70.0%、『心がけていない』が6.1%となっています。

性別にみると、『心がけている』が女性で80.3%と、男性の73.9%を6.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて50代で『心がけている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『心がけている』割合が高くなっています。



■心がけている	▨どちらかといえば心がけている
▩どちらともいえない	▧どちらかといえば心がけていない
▨心がけていない	□不明・無回答

問 25 あなたは、老後も安心して暮らせると思いませんか。(単数回答)

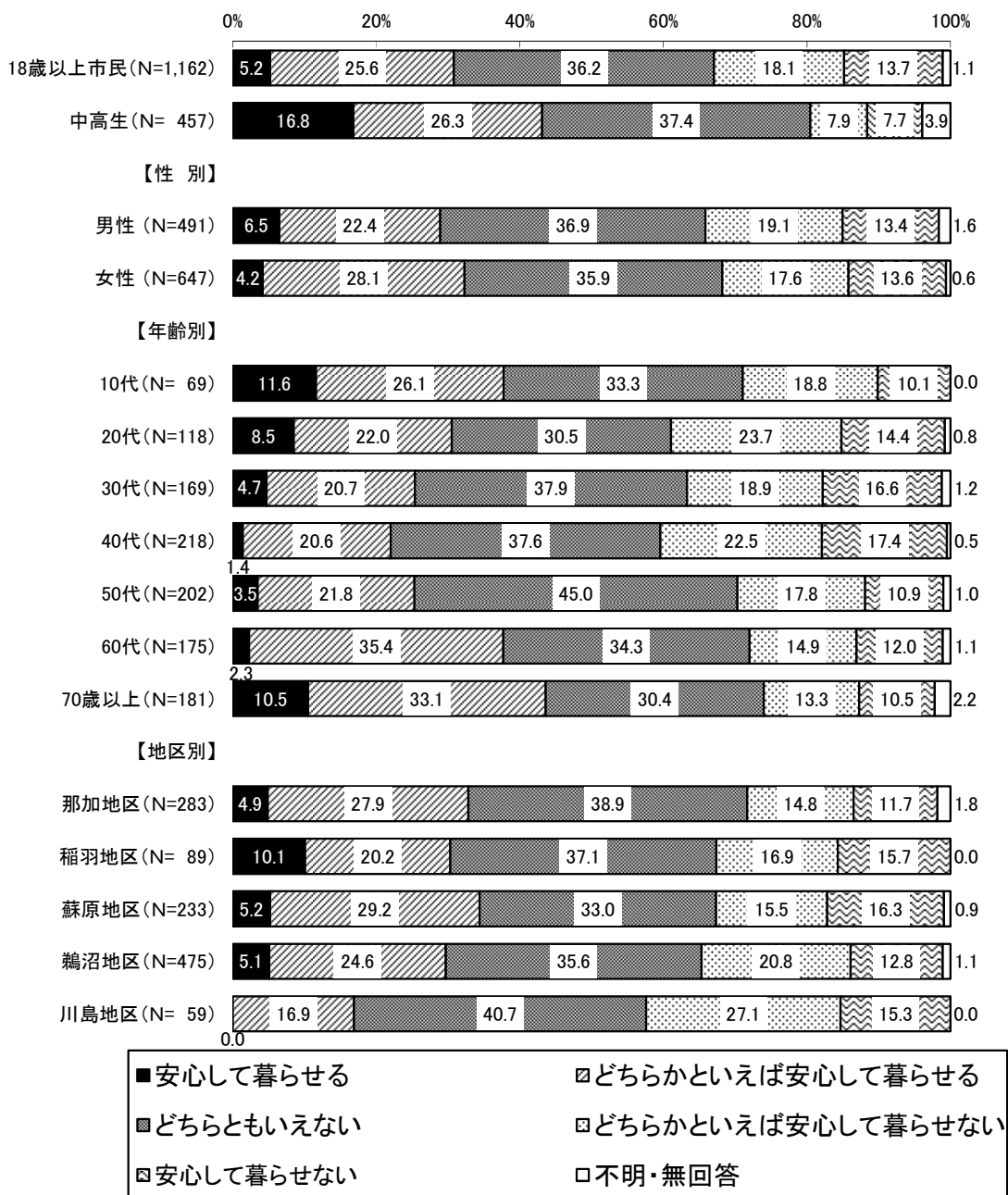
18歳以上市民をみると、『安心して暮らせる』(「安心して暮らせる」「どちらかといえば安心して暮らせる」の合算)が30.8%で、『安心して暮らせない』(「どちらかといえば安心して暮らせない」「安心して暮らせない」の合算)が31.8%となっています。

中高生をみると、『安心して暮らせる』が43.1%、『安心して暮らせない』が15.6%となっています。

性別にみると、『安心して暮らせる』が男性で28.9%、女性で32.3%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代から40代で『安心して暮らせない』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『安心して暮らせない』割合が高くなっています。



問 26 あなたは、各務原市は高齢者にとって知識や経験を活かせる場があると思いますか。
(単数回答)

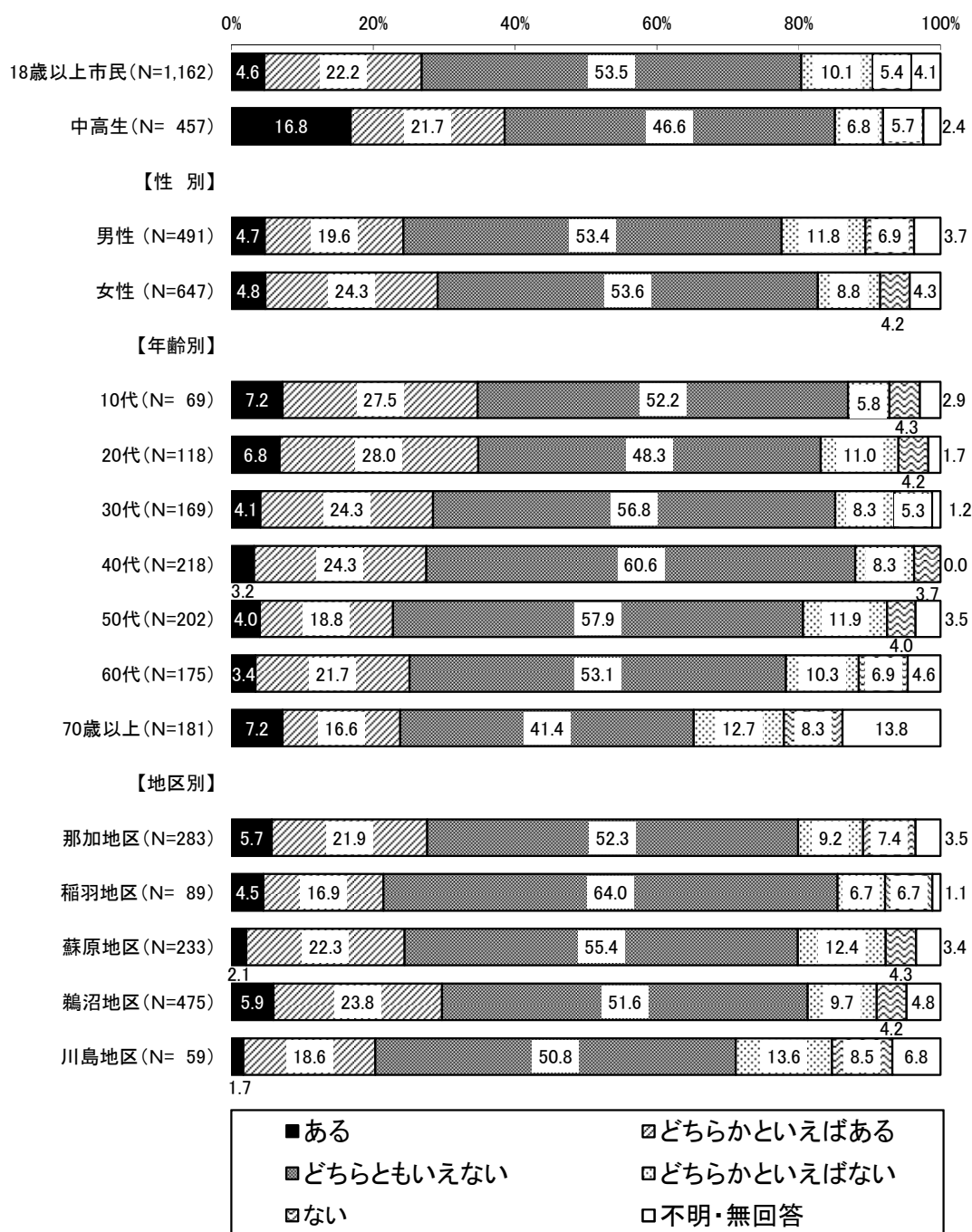
18歳以上市民をみると、『ある』（「ある」「どちらかといえばある」の合算）が26.8%で、『ない』（「どちらかといえはない」「ない」の合算）が15.5%となっています。

中高生をみると、『ある』が38.5%、『ない』が12.5%となっています。

性別にみると、『ある』が女性で29.1%と、男性の24.3%を4.8ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と20代で『ある』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『ない』割合が高くなっています。



問 27 あなたは、各務原市内の駅や集会所などの公共的な施設が高齢者や障がいを持っている方にとって利用しやすい施設となっていると思いますか。(単数回答)

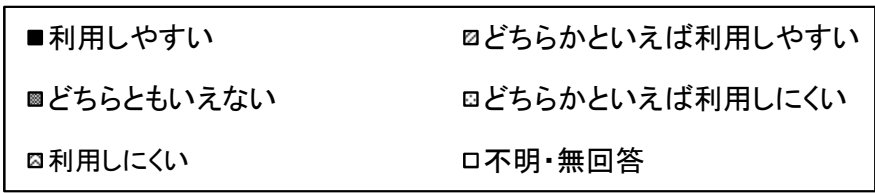
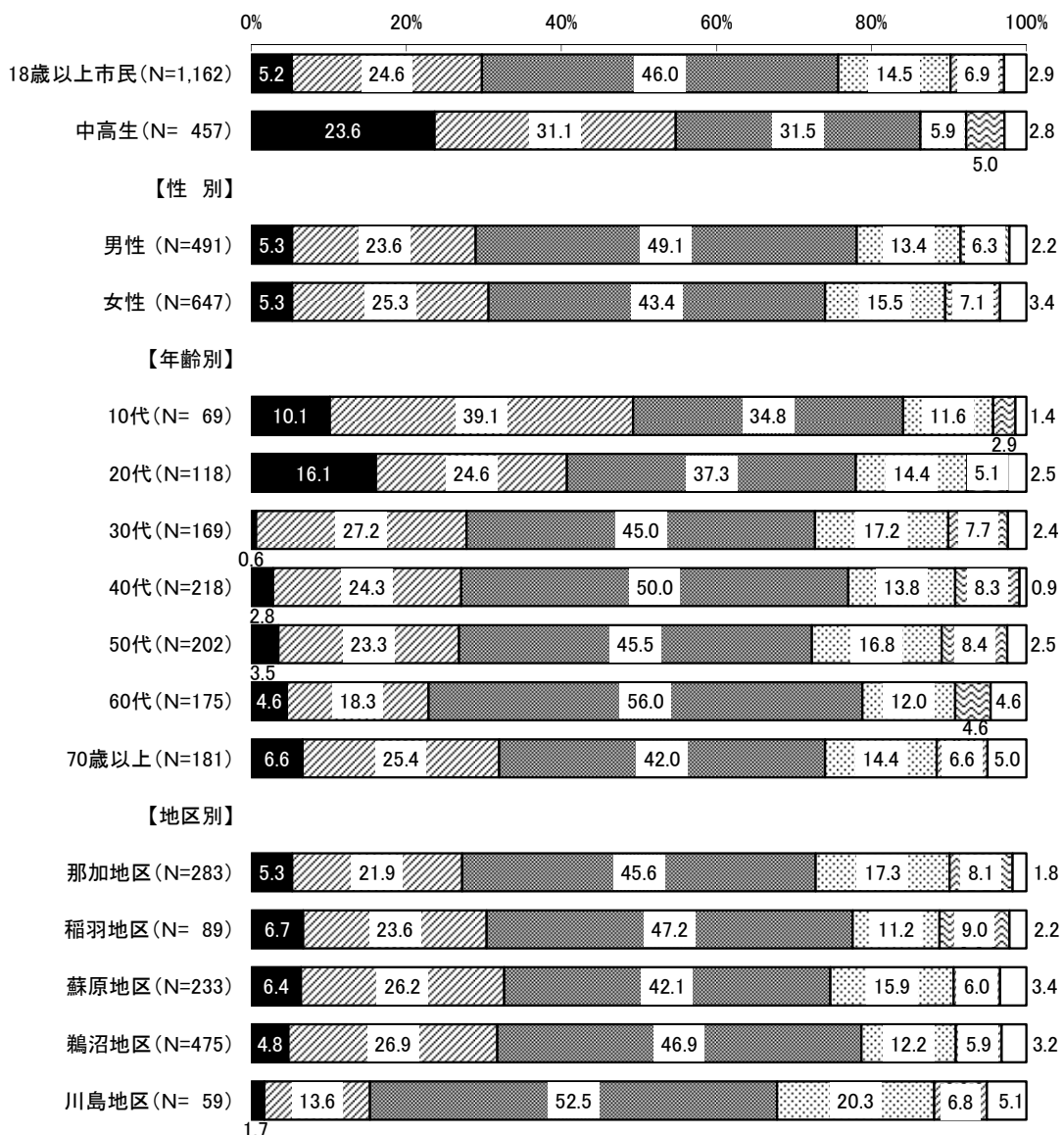
18歳以上市民をみると、『利用しやすい』(「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」の合算)が29.8%で、『利用しにくい』(「どちらかといえば利用しにくい」「利用しにくい」の合算)が21.4%となっています。

中高生をみると、『利用しやすい』が54.7%、『利用しにくい』が10.9%となっています。

性別にみると、『利用しやすい』が男性で28.9%、女性で30.6%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『利用しやすい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『利用しやすい』割合が低くなっています。



問 28 あなたのまわりは、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。(単数回答)

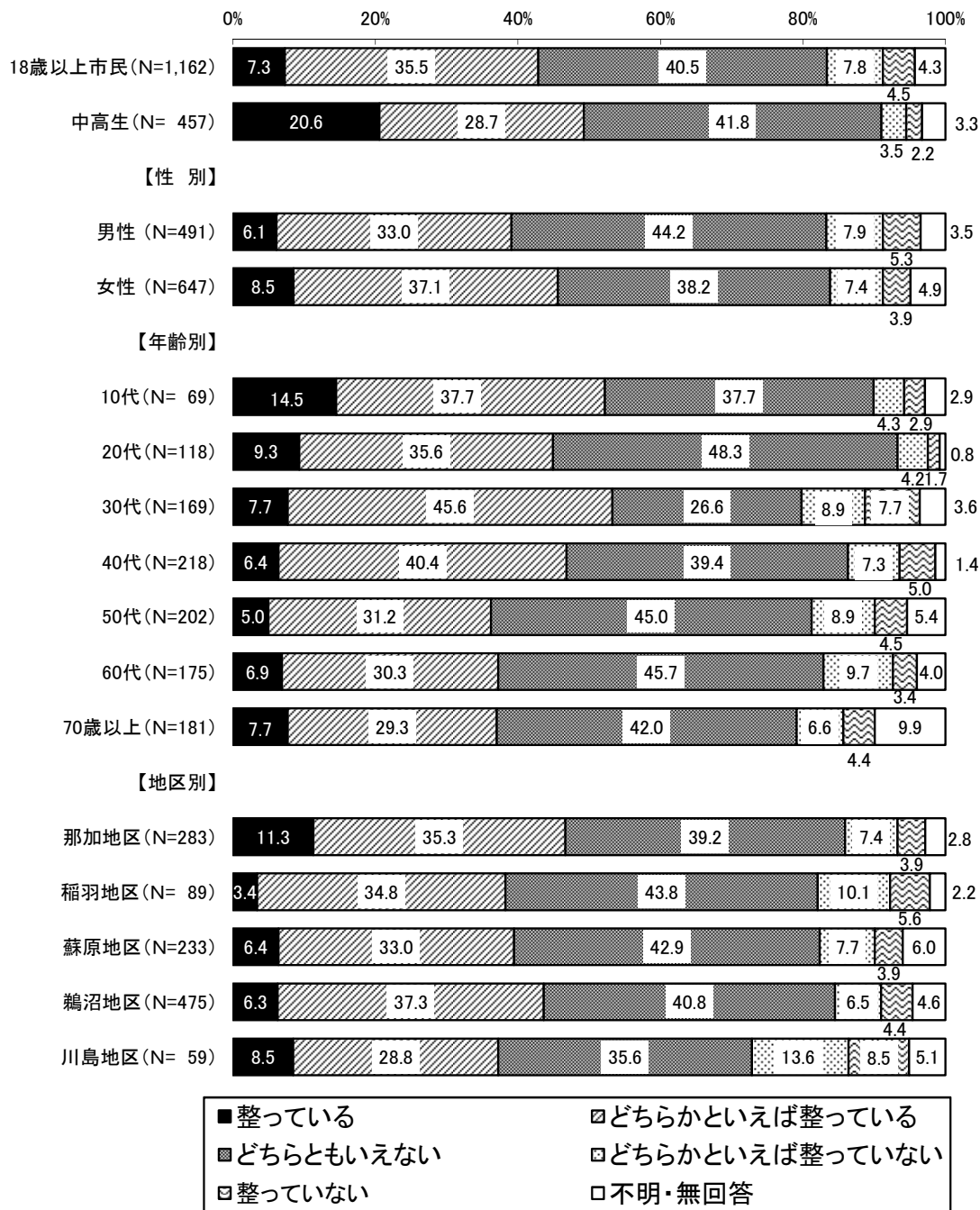
18歳以上市民をみると、『整っている』(「整っている」「どちらかといえば整っている」の合算)が42.8%で、『整っていない』(「どちらかといえば整っていない」「整っていない」の合算)が12.3%となっています。

中高生をみると、『整っている』が49.3%、『整っていない』が5.7%となっています。

性別にみると、『整っている』が女性で45.6%と、男性の39.1%を6.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と30代で『整っている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『整っていない』割合が高くなっています。

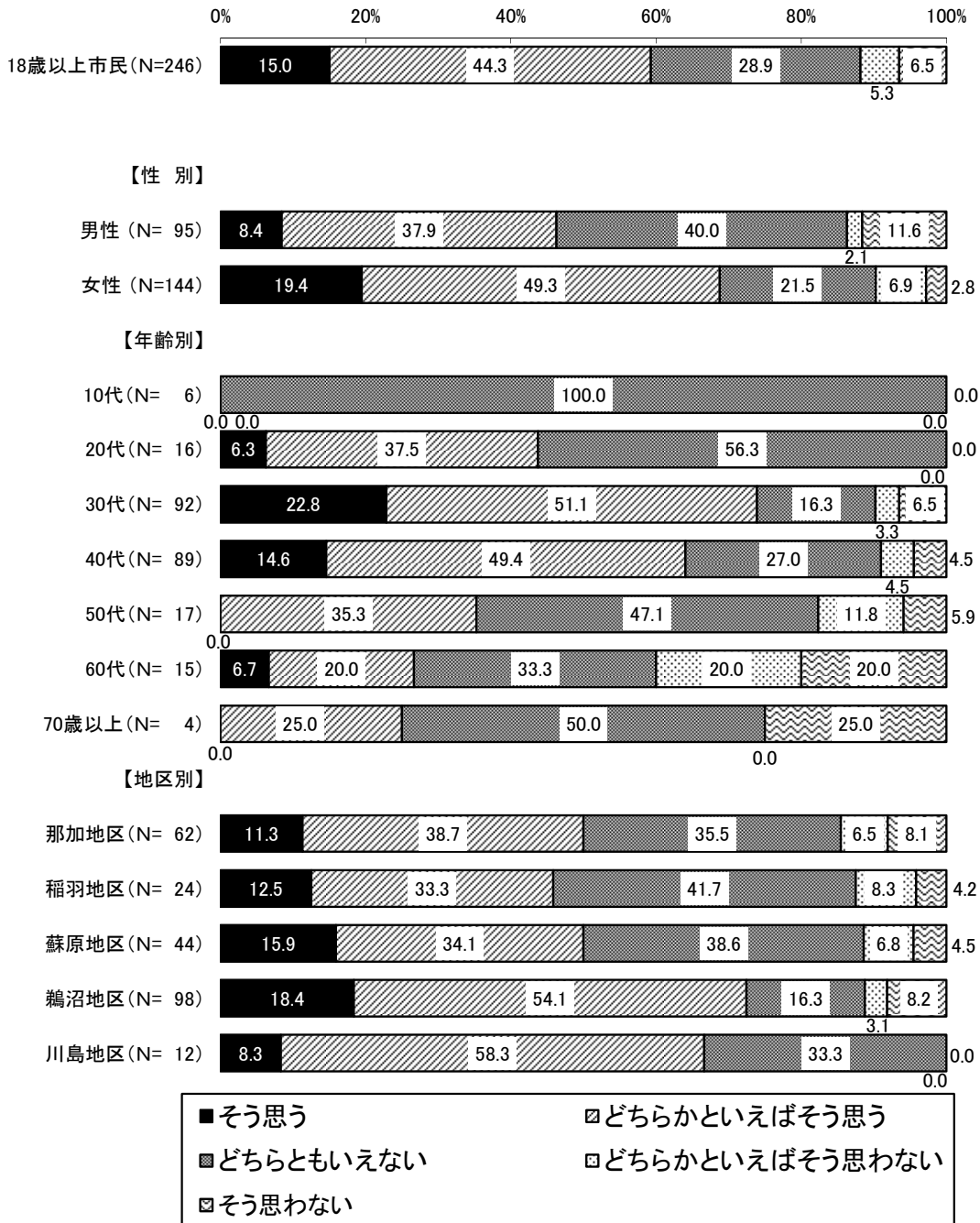


<小学生以下のお子さんをお持ちの方のみお答えください。>

問 29 あなたのまわりには、子育てについて相談する人や場所があると思いますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『そう思う』(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合算)が59.3%で、『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合算)が11.8%となっています。

性別にみると、『そう思う』が女性で68.7%と、男性の46.3%を22.4ポイント上回っています。年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代と40代で『そう思う』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて鶴沼地区と川島地区で『そう思う』割合が高くなっています。



※不明・無回答を除いています。

(7)防災・防犯について

問 30 あなたの家庭では、災害用備蓄品として何日分の食料と水を備蓄していますか。
(単数回答)

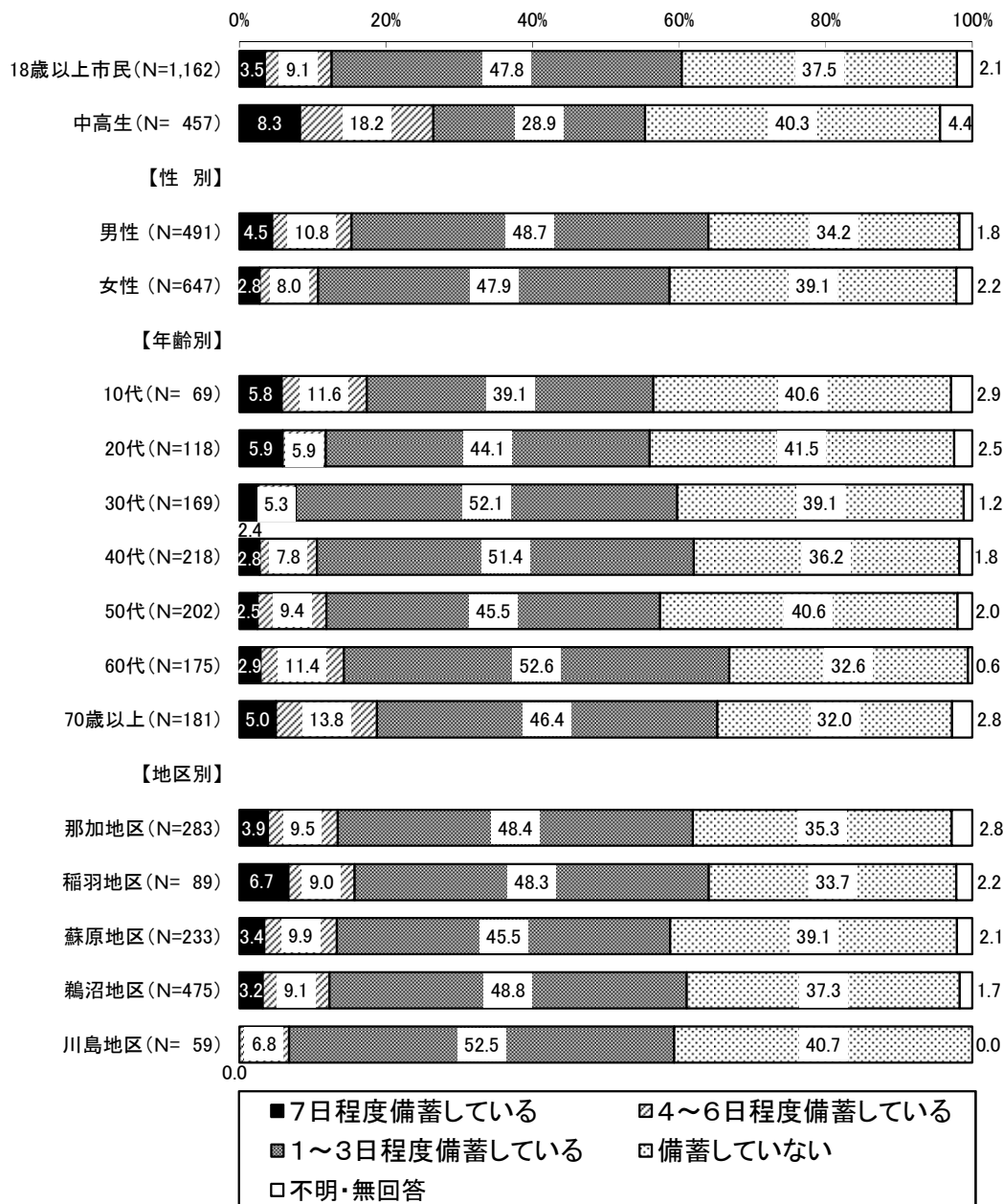
18歳以上市民をみると、『備蓄している』（「7日程度備蓄している」「4～6日程度備蓄している」「1～3日程度備蓄している」の合算）が60.4%で、「備蓄していない」が37.5%となっています。

中高生をみると、『備蓄している』が55.4%、「備蓄していない」が40.3%となっています。

性別にみると、『備蓄している』が男性で64.0%と、女性の58.7%を5.3ポイント上回っています。

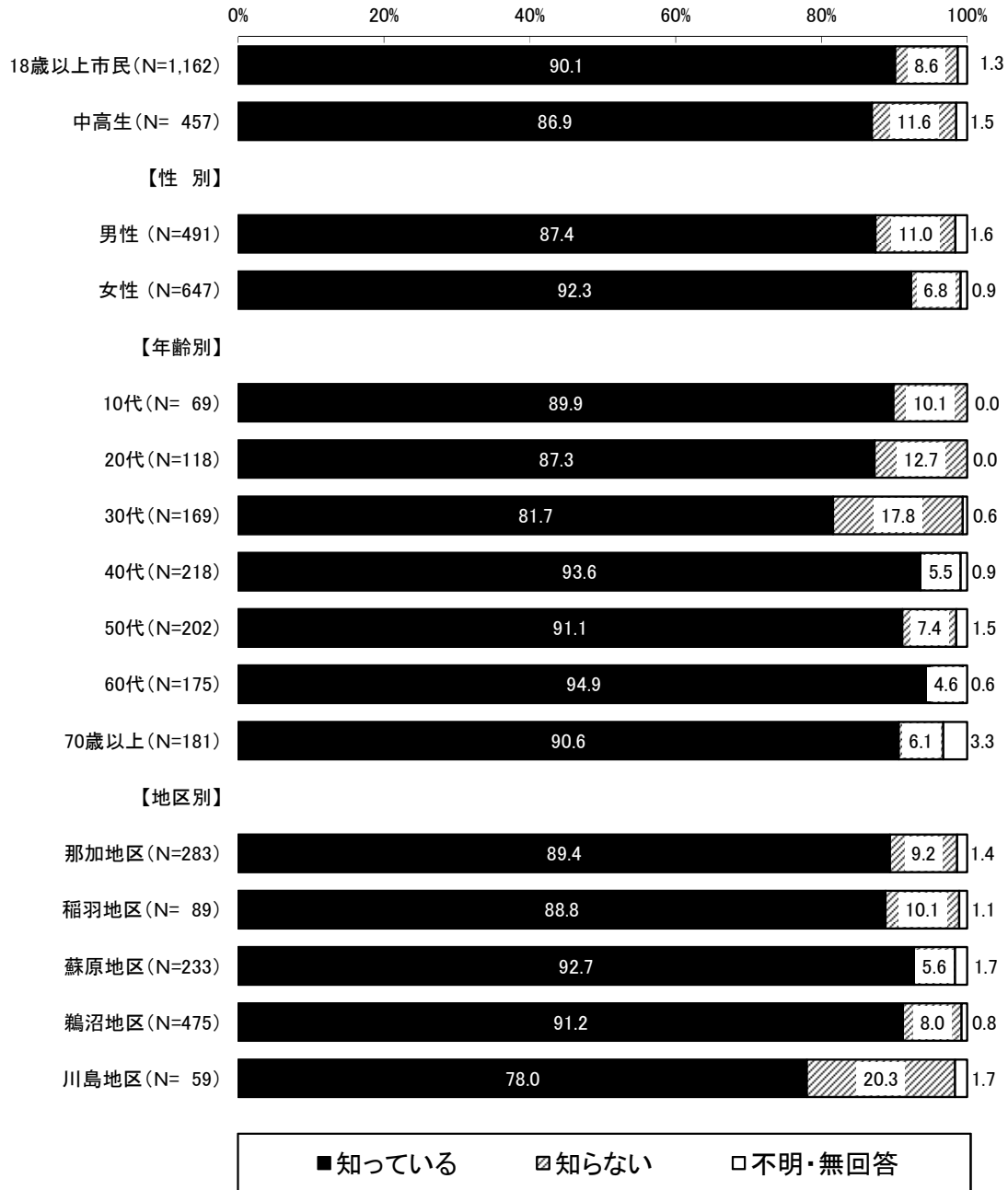
年齢別にみると、他の年齢層に比べて60代以上で『備蓄している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区と稲羽地区で『備蓄している』割合が高くなっています。



問 31 あなたは、災害時の自分の一次避難所（小中学校）を知っていますか。（単数回答）

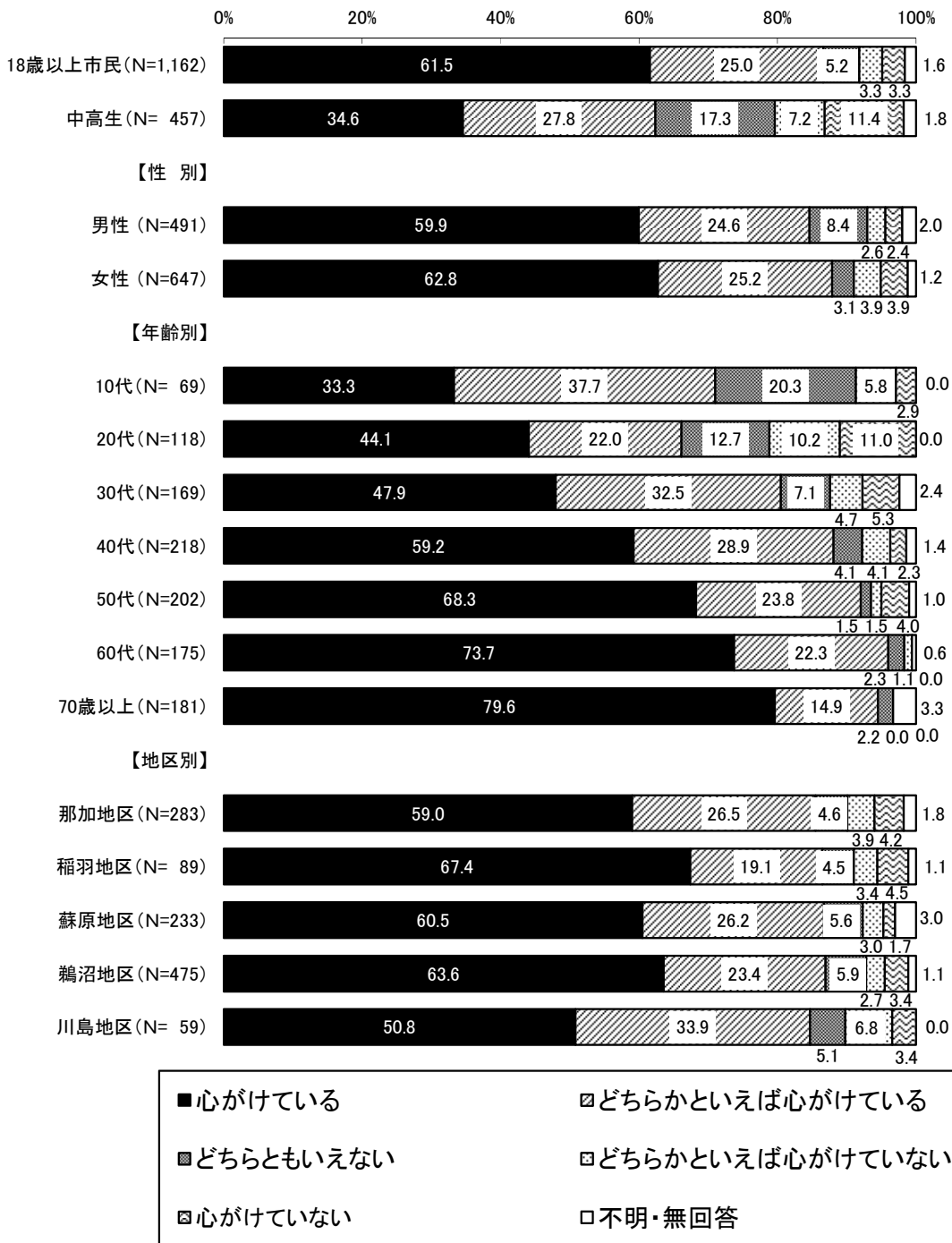
18歳以上市民をみると、「知っている」が90.1%、「知らない」が8.6%となっています。
 中高生をみると、「知っている」が86.9%、「知らない」が11.6%となっています。
 性別にみると、男性、女性ともに「知っている」の割合が高くなっています。
 年齢別にみると、すべての年代で「知っている」の割合が高くなっています。また、他の年齢層に比べて30代で「知らない」の割合が高くなっています。
 地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で「知らない」の割合が高くなっています。



問 32 あなたは、就寝時や外出時に火元の確認をするなど防火に心がけていますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『心がけている』(「心がけている」「どちらかといえば心がけている」の合算)が86.5%で、『心がけていない』(「どちらかといえば心がけていない」「心がけていない」の合算)が6.6%となっています。

中高生をみると、『心がけている』が62.4%、『心がけていない』が18.6%となっています。性別にみると、『心がけている』が男性で84.5%、女性で88.0%とそれぞれ高くなっています。年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代以上で『心がけている』割合が高くなっています。地区別にみると、すべての地区において『心がけている』割合が高くなっています。



問 33 あなたは、各務原市は交通マナーが良いまちだと思いますか。(単数回答)

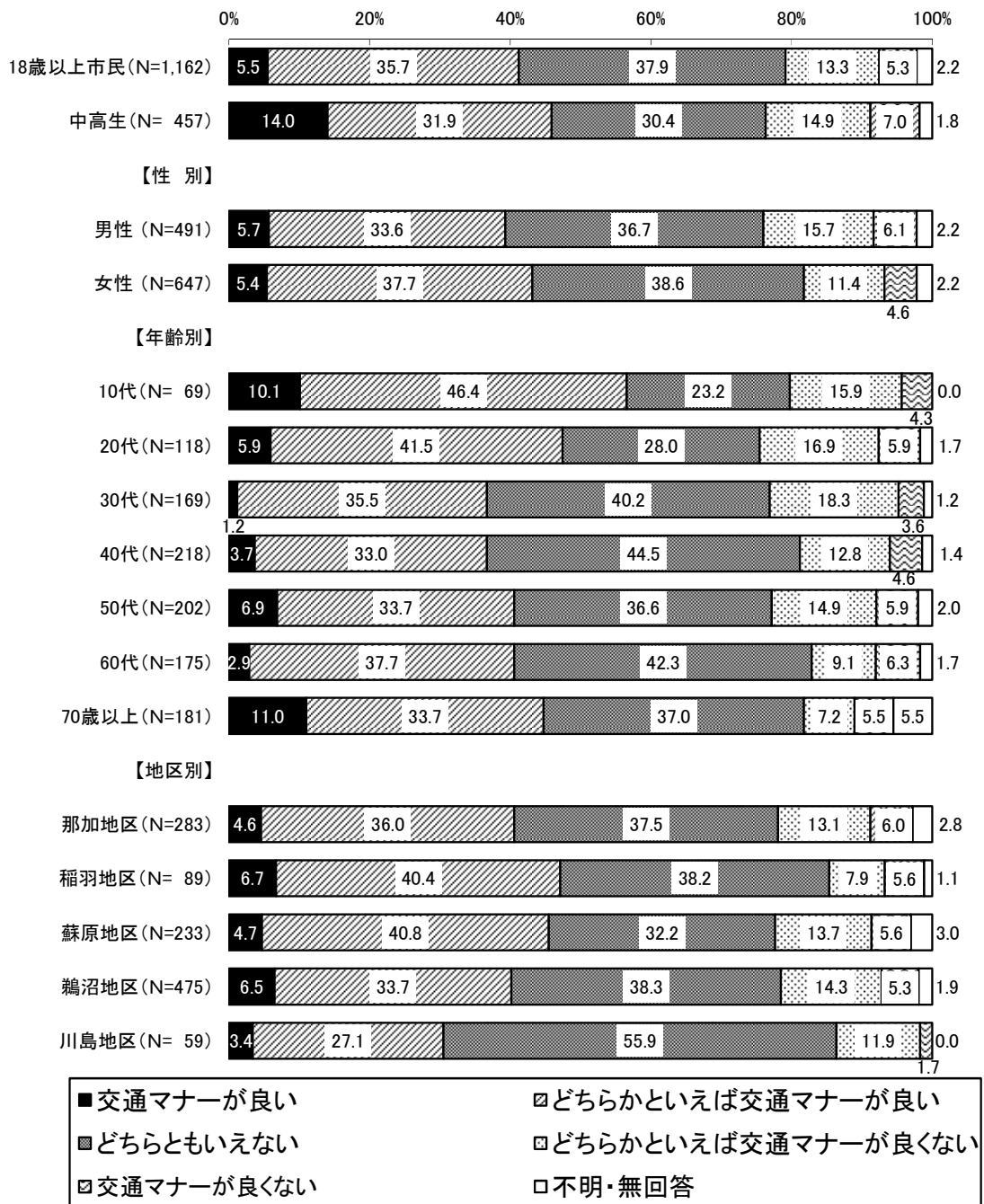
18歳以上市民をみると、『交通マナーが良い』(「交通マナーが良い」「どちらかといえば交通マナーが良い」の合算)が41.2%で、『交通マナーが良くない』(「どちらかといえば交通マナーが良くない」「交通マナーが良くない」の合算)が18.6%となっています。

中高生をみると、『交通マナーが良い』が45.9%、『交通マナーが良くない』が21.9%となっています。

性別にみると、『交通マナーが良い』が男性で39.3%、女性で43.1%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『交通マナーが良い』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と蘇原地区で『交通マナーが良い』割合が高くなっています。



問 34 あなたは、各務原市は治安が良いまちだと思いますか。(単数回答)

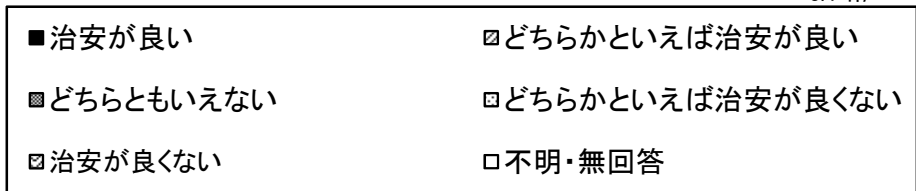
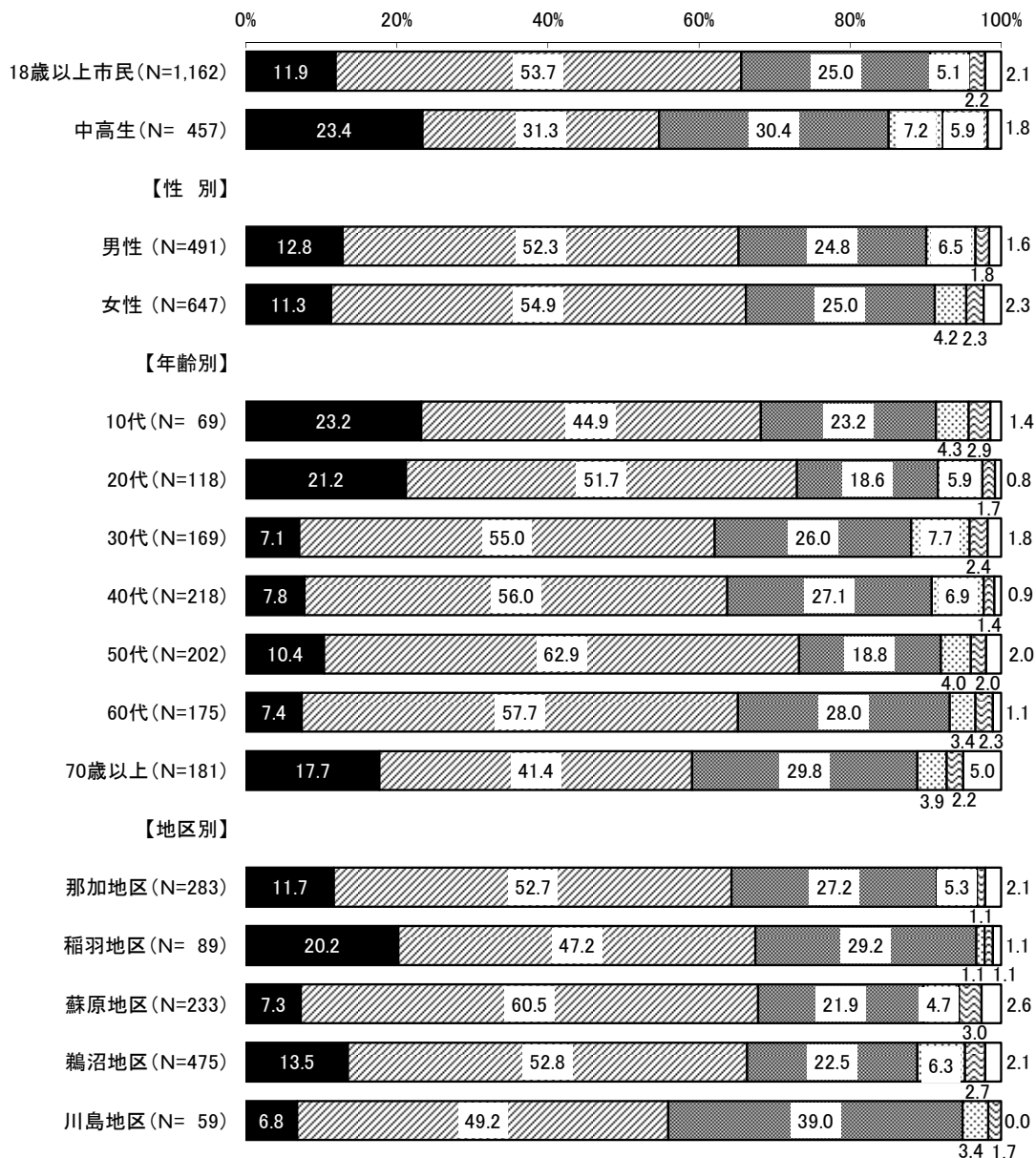
18歳以上市民をみると、『治安が良い』(「治安が良い」「どちらかといえば治安が良い」の合算)が65.6%で、『治安が良くない』(「どちらかといえば治安が良くない」「治安が良くない」の合算)が7.3%となっています。

中高生をみると、『治安が良い』が54.7%、『治安が良くない』が13.1%となっています。

性別にみると、『治安が良い』が男性で65.1%、女性で66.2%となっています。

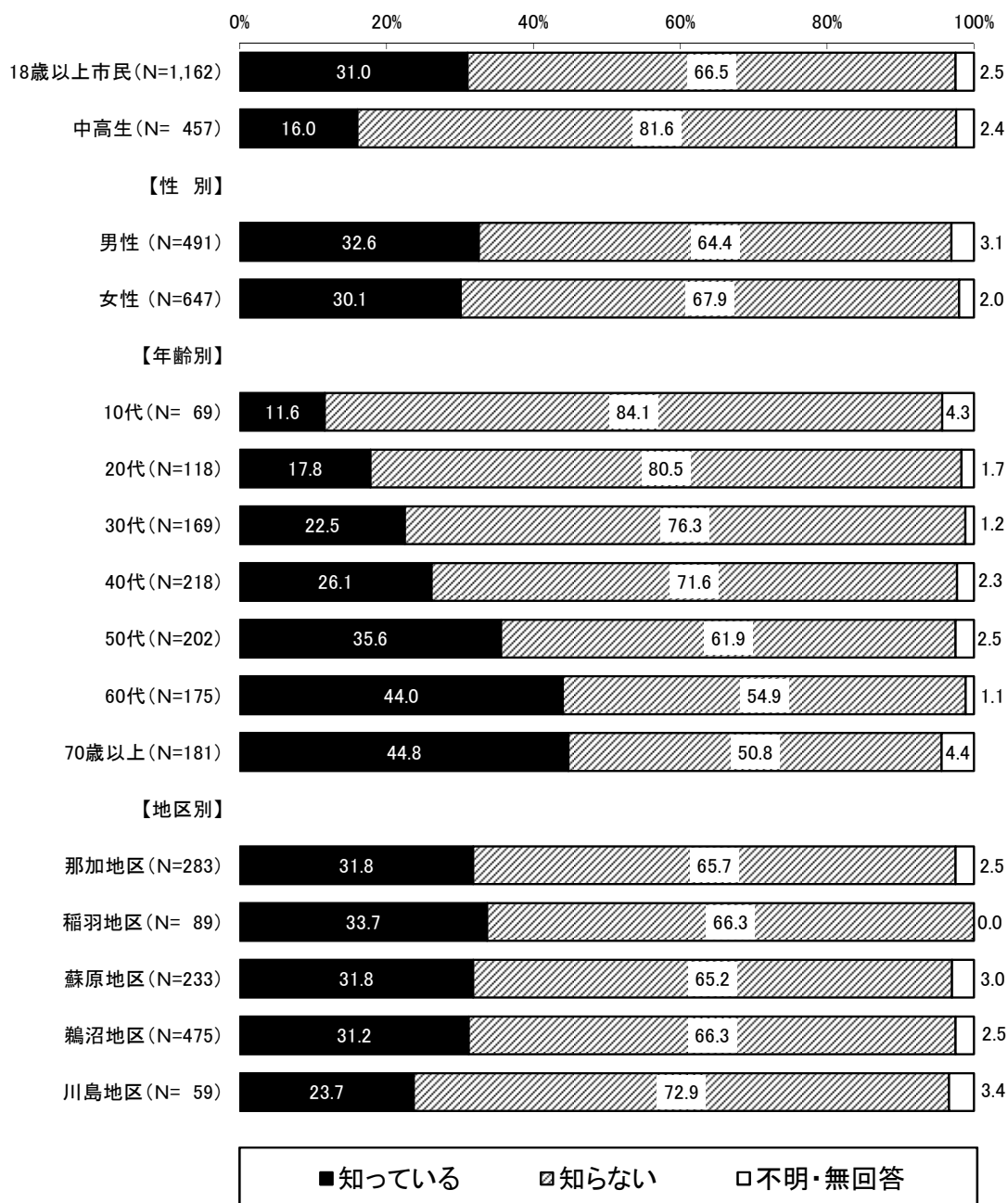
年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代と50代で『治安が良い』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『治安が良い』割合が低くなっています。



問 35 あなたは、消費者トラブルに巻き込まれた時の国・県・市の相談窓口を知っていますか。
(単数回答)

18歳以上市民をみると、「知っている」が31.0%、「知らない」が66.5%となっています。
 中高生をみると、「知っている」が16.0%、「知らない」が81.6%となっています。
 性別にみると、「知っている」が男性で32.6%、女性で30.1%となっています。
 年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて「知っている」の割合が高くなっています。
 地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で「知らない」の割合が高くなっています。



(8) 都市基盤整備について

問 36 あなたは、各務原市は自然と調和した美しいまちなみが整っていると思いますか。
(単数回答)

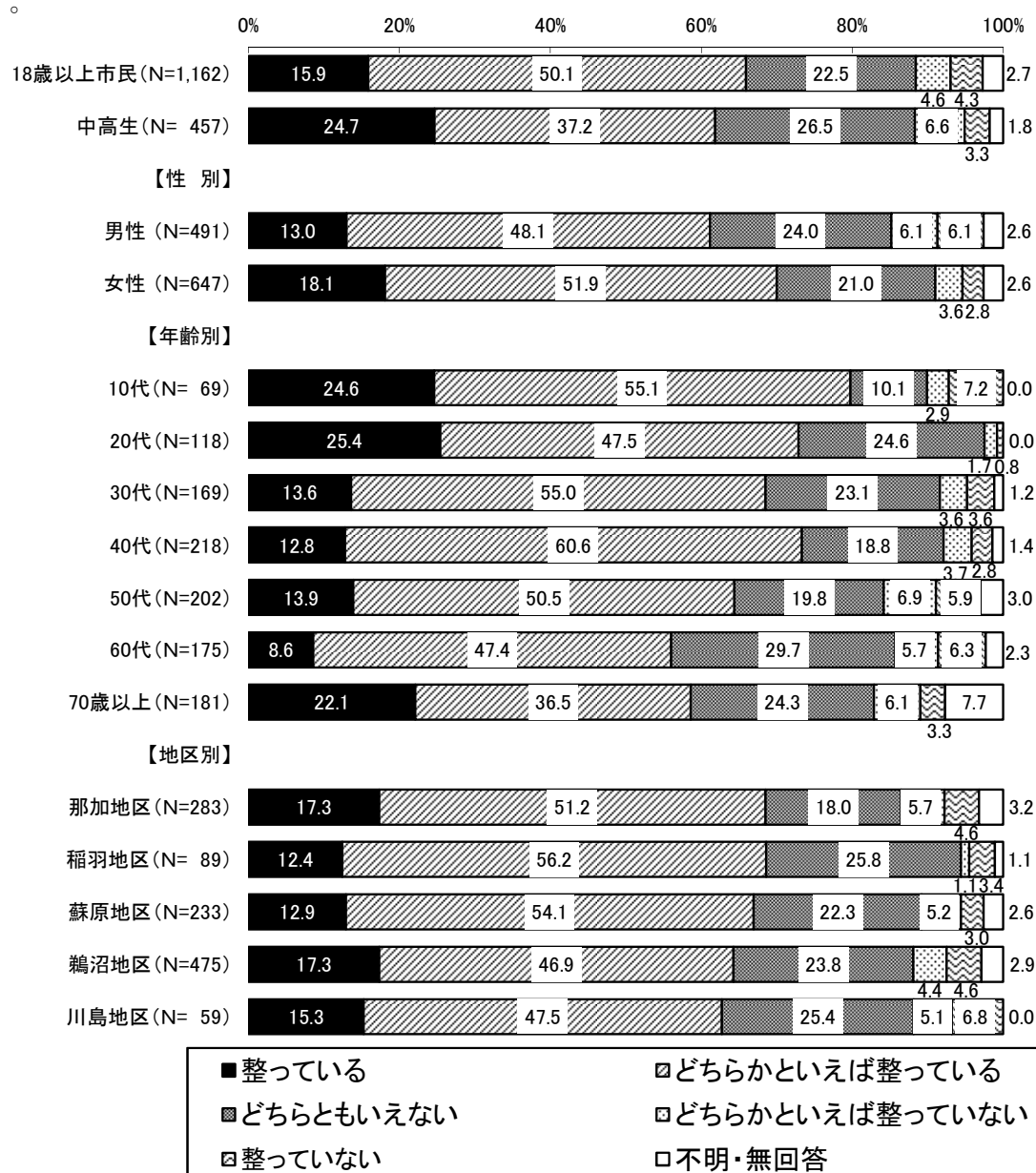
18歳以上市民をみると、『整っている』(「整っている」「どちらかといえば整っている」の合算)が66.0%で、『整っていない』(「どちらかといえば整っていない」「整っていない」の合算)が8.9%となっています。

中高生をみると、『整っている』が61.9%、『整っていない』が9.9%となっています。

性別にみると、『整っている』が女性で70.0%と、男性の61.1%を8.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『整っている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区と稲羽地区で『整っている』割合が高くなっています。



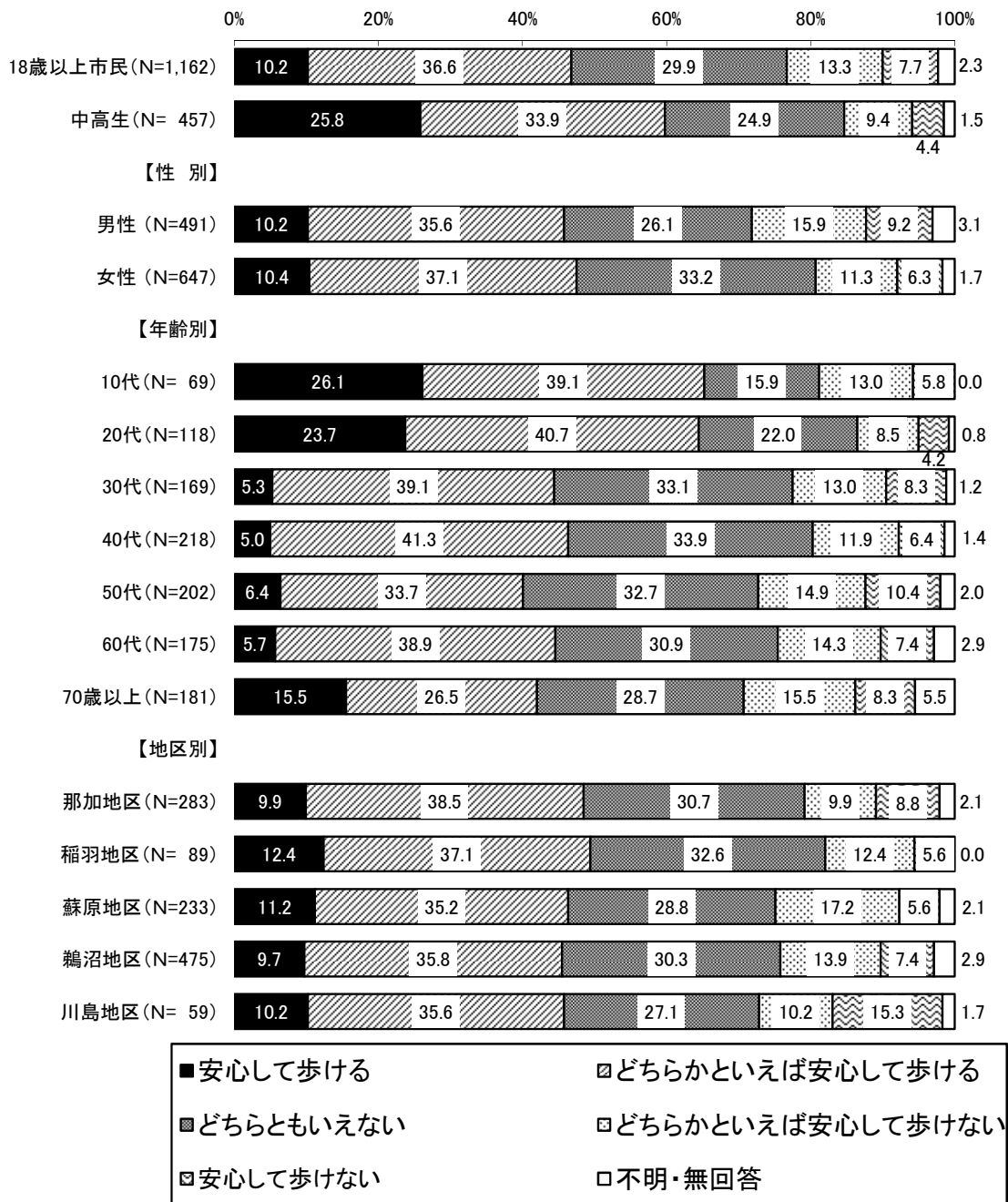
問 37 あなたは、各務原市内の歩道は、安心して歩くことができますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『安心して歩ける』(「安心して歩ける」「どちらかといえば安心して歩ける」の合算)が46.8%で、『安心して歩けない』(「どちらかといえば安心して歩けない」「安心して歩けない」の合算)が21.0%となっています。

中高生をみると、『安心して歩ける』が59.7%、『安心して歩けない』が13.8%となっています。性別にみると、『安心して歩ける』が男性で45.8%、女性で47.5%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と20代で『安心して歩ける』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『安心して歩けない』割合が高くなっています。



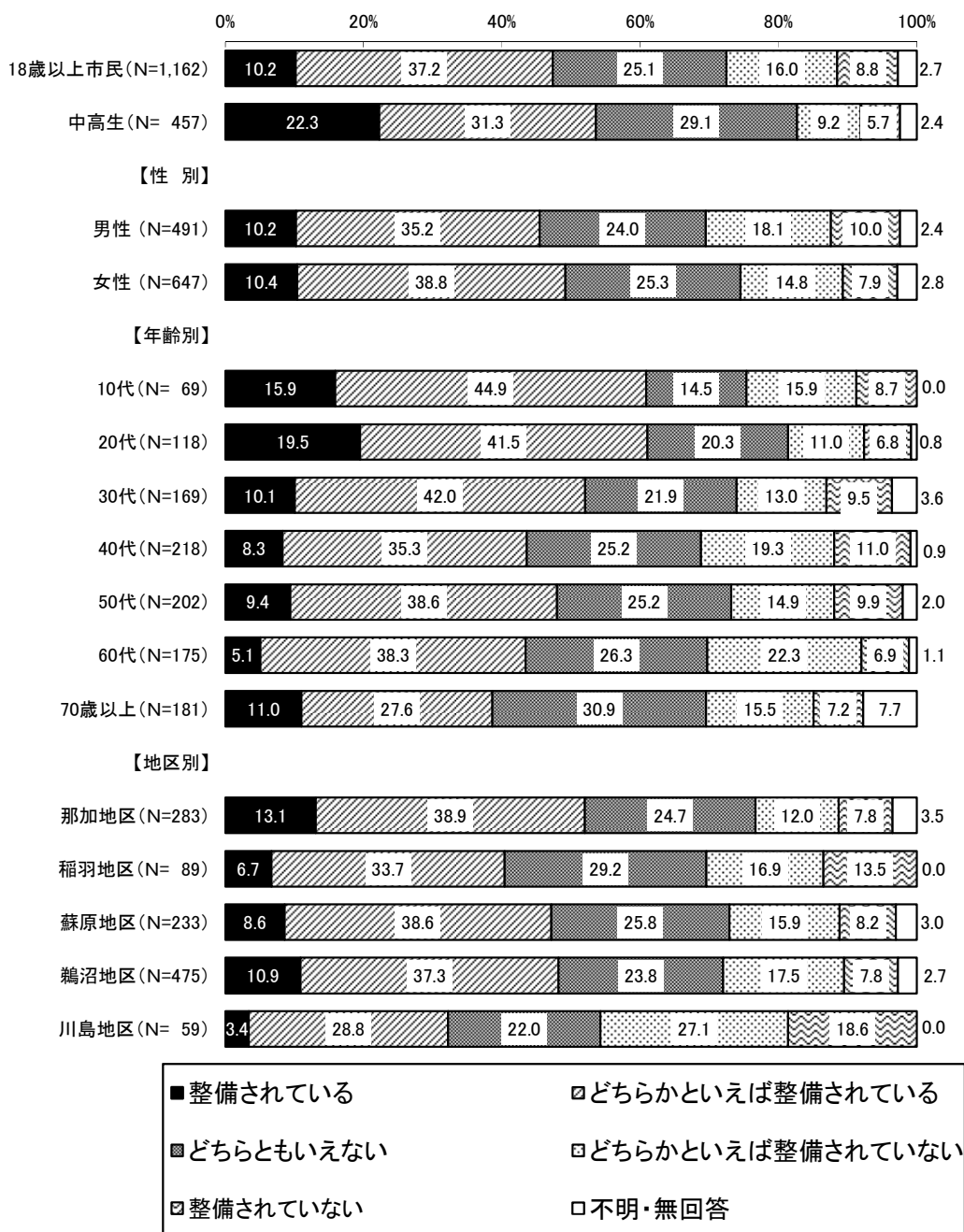
問 38 あなたは、各務原市は交通アクセスが良く、移動しやすい道路網が整備されていると思いますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『整備されている』(「整備されている」「どちらかといえば整備されている」の合算)が47.4%で、『整備されていない』(「どちらかといえば整備されていない」「整備されていない」の合算)が24.8%となっています。

中高生をみると、『整備されている』が53.6%、『整備されていない』が14.9%となっています。性別にみると、『整備されている』が男性で45.4%、女性で49.2%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と20代で『整備されている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『整備されていない』割合が高くなっています。



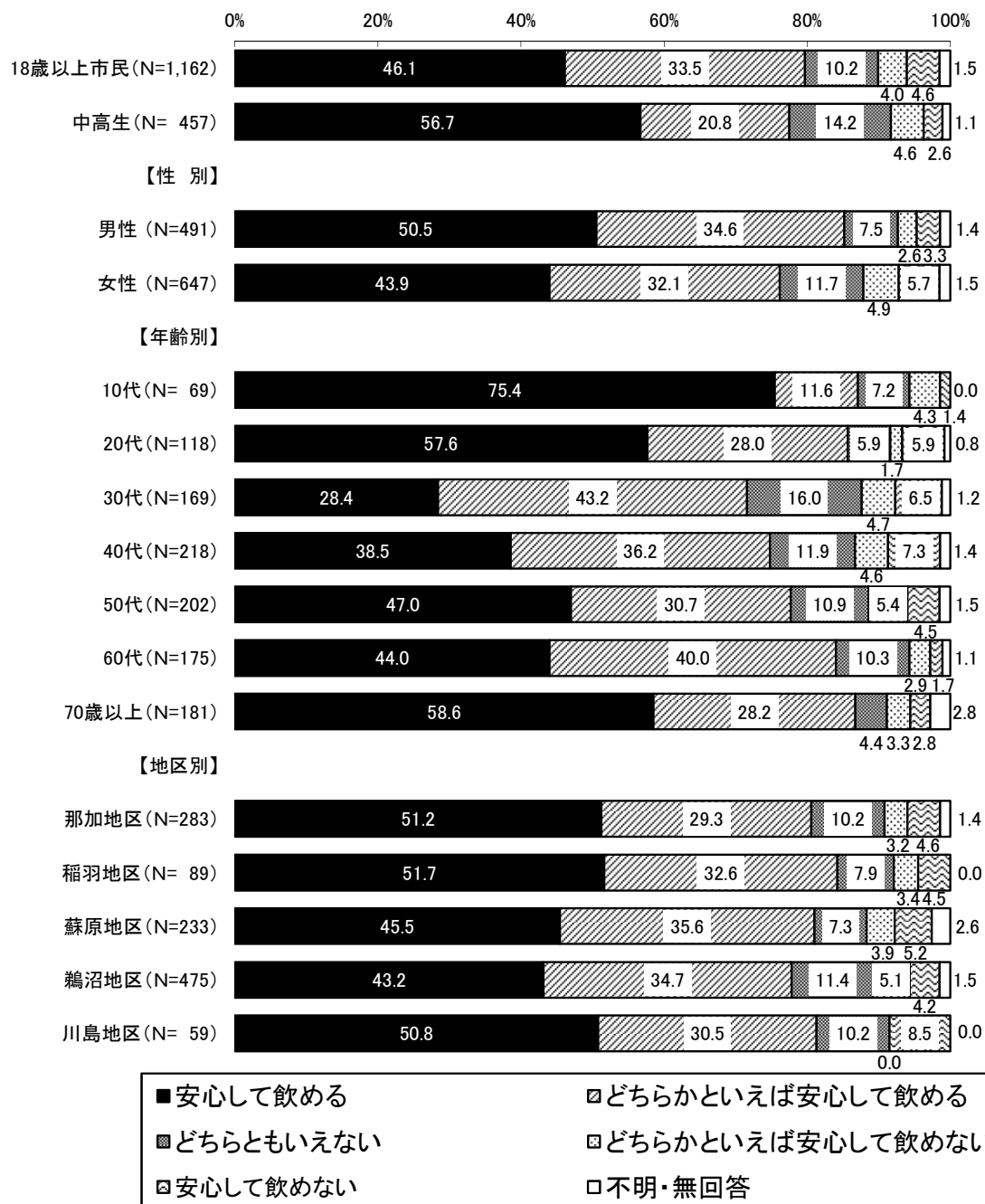
問 39 あなたは、各務原市の水道水を安心して飲むことができますか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『安心して飲める』（「安心して飲める」「どちらかといえば安心して飲める」の合算）が79.6%で、『安心して飲めない』（「どちらかといえば安心して飲めない」「安心して飲めない」の合算）が8.6%となっています。

中高生をみると、『安心して飲める』が77.5%、『安心して飲めない』が7.2%となっています。性別にみると、『安心して飲める』が男性で85.1%、女性で76.0%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代、20代、60代以上で『安心して飲める』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『安心して飲める』割合が高くなっています。



問 40 あなたは、各務原市内で、最近整備された公園や道路などが利用しやすくなったと思いますか。(単数回答)

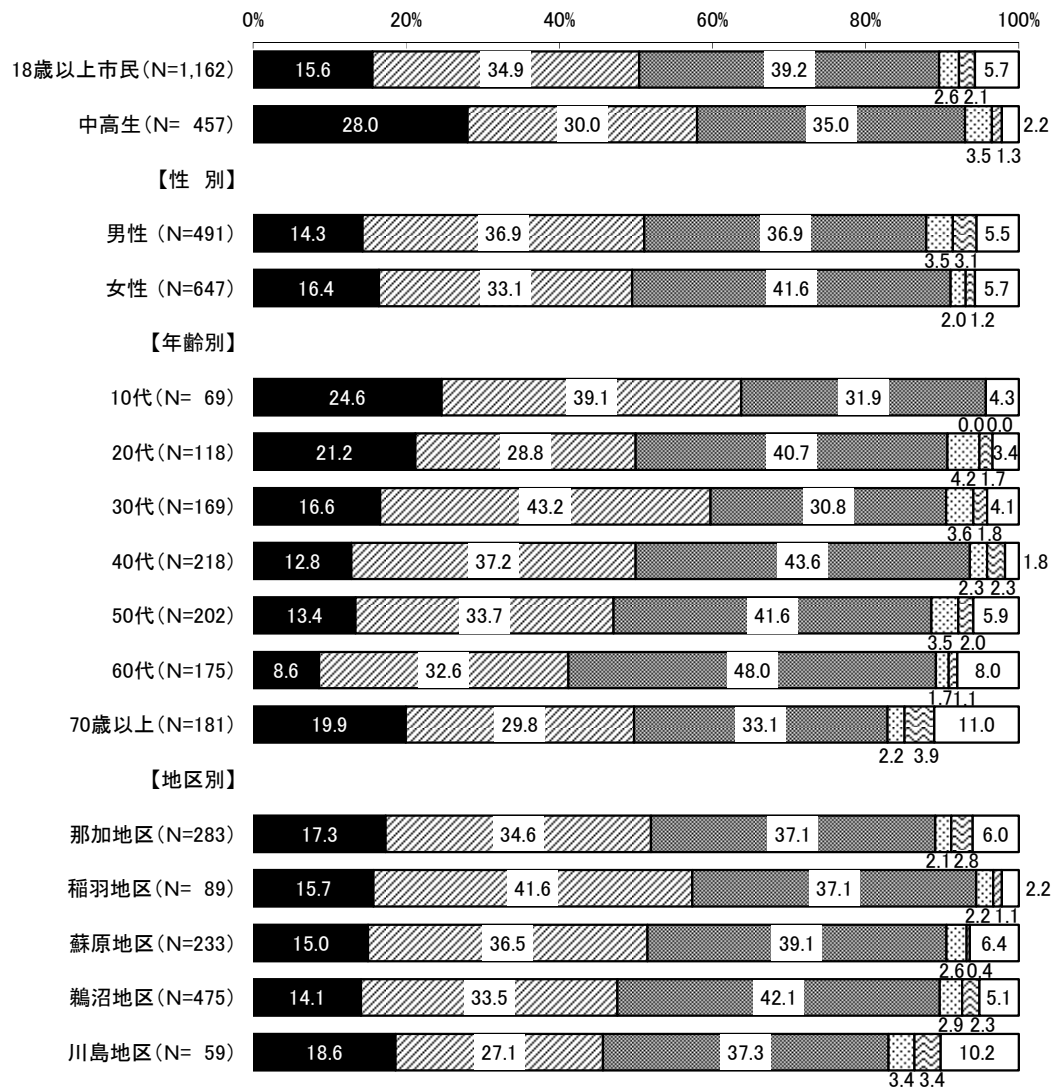
18歳以上市民をみると、『利用しやすくなった』(「利用しやすくなった」「どちらかといえば利用しやすくなった」の合算)が50.5%で、『利用しにくくなった』(「どちらかといえば利用しにくくなった」「利用しにくくなった」の合算)が4.7%となっています。

中高生をみると、『利用しやすくなった』が58.0%、『利用しにくくなった』が4.8%となっています。

性別にみると、『利用しやすくなった』が男性で51.2%、女性で49.5%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代と30代で『利用しやすくなった』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『利用しやすくなった』割合が高くなっています。



- 利用しやすくなった
- どちらともいえない
- ▨ 利用しにくくなった
- ▨ どちらかといえば利用しやすくなった
- ▨ どちらかといえば利用しにくくなった
- 不明・無回答

問 41 あなたは、ふれあいバスを利用しやすいと思いますか。(単数回答)

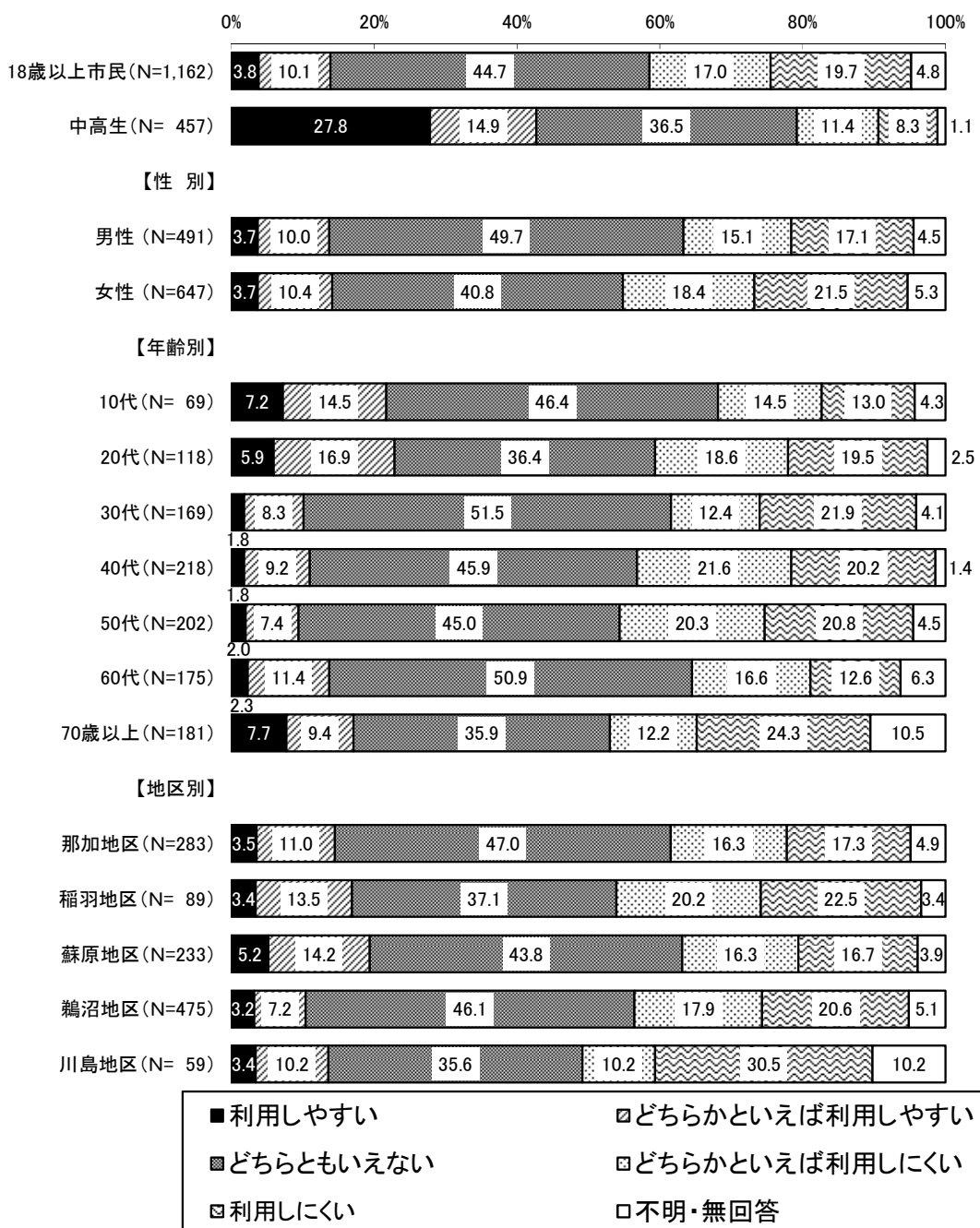
18歳以上市民をみると、『利用しやすい』（「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」の合算）が13.9%で、『利用しにくい』（「どちらかといえば利用しにくい」「利用しにくい」の合算）が36.7%となっています。

中高生をみると、『利用しやすい』が42.7%、『利用しにくい』が19.7%となっています。

性別にみると、『利用しにくい』が女性で39.9%と、男性の32.2%を7.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて40代と50代で『利用しにくい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と川島地区で『利用しにくい』割合が高くなっています。



(9) 産業について

問 42 あなたは、各務原市は人や企業などに活気があるにぎやかなまちだと思いますか。
(単数回答)

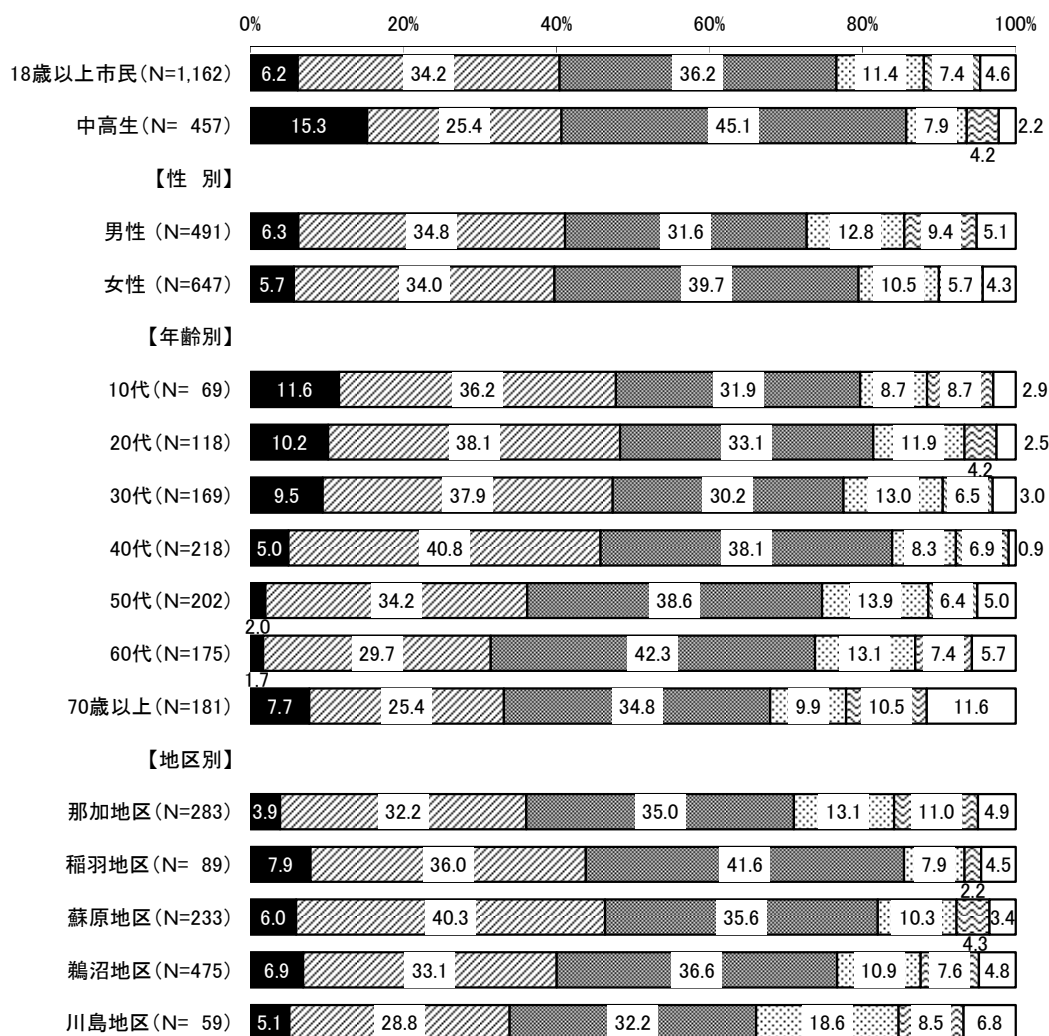
18歳以上市民をみると、『にぎやかだと思う』（「にぎやかだと思う」「どちらかといえばにぎやかだと思う」の合算）が40.4%で、『にぎやかだと思わない』（「どちらかといえばにぎやかだと思わない」「にぎやかだと思わない」の合算）が18.8%となっています。

中高生をみると、『にぎやかだと思う』が40.7%、『にぎやかだと思わない』が12.1%となっています。

性別にみると、『にぎやかだと思う』が男性で41.1%、女性で39.7%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代から40代で『にぎやかだと思う』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と蘇原地区で『にぎやかだと思う』割合が高くなっています。



<p>■ にぎやかだと思う</p> <p>■ どちらともいえない</p> <p>□ にぎやかだと思わない</p>	<p>□ どちらかといえばにぎやかだと思う</p> <p>□ どちらかといえばにぎやかだと思わない</p> <p>□ 不明・無回答</p>
--	---

問 43 あなたは、食料品や日用品などの日常的な買い物をする場所に不自由を感じていますか。
(単数回答)

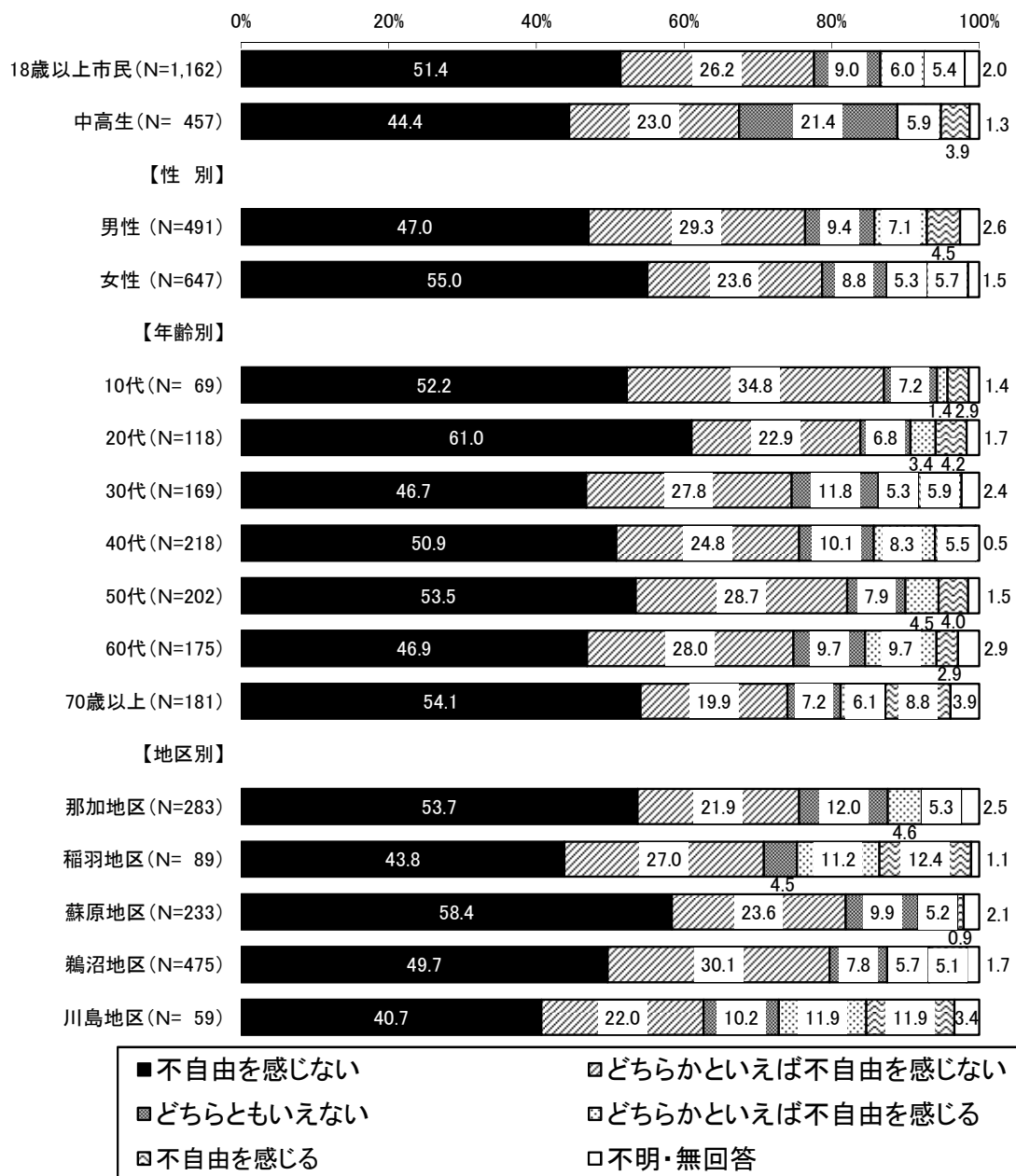
18歳以上市民をみると、『不自由を感じない』（「不自由を感じない」「どちらかといえば不自由を感じない」の合算）が77.6%で、『不自由を感じる』（「どちらかといえば不自由を感じる」「不自由を感じる」の合算）が11.4%となっています。

中高生をみると、『不自由を感じない』が67.4%、『不自由に感じる』が9.8%となっています。

性別にみると、『不自由を感じない』が男性で76.3%、女性で78.6%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代、20代、50代で『不自由を感じない』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区と鶉沼地区で『不自由を感じない』割合が高くなっています。



問 44 あなたは、意識して地元産（岐阜県内産）の農産物を購入していますか。（単数回答）

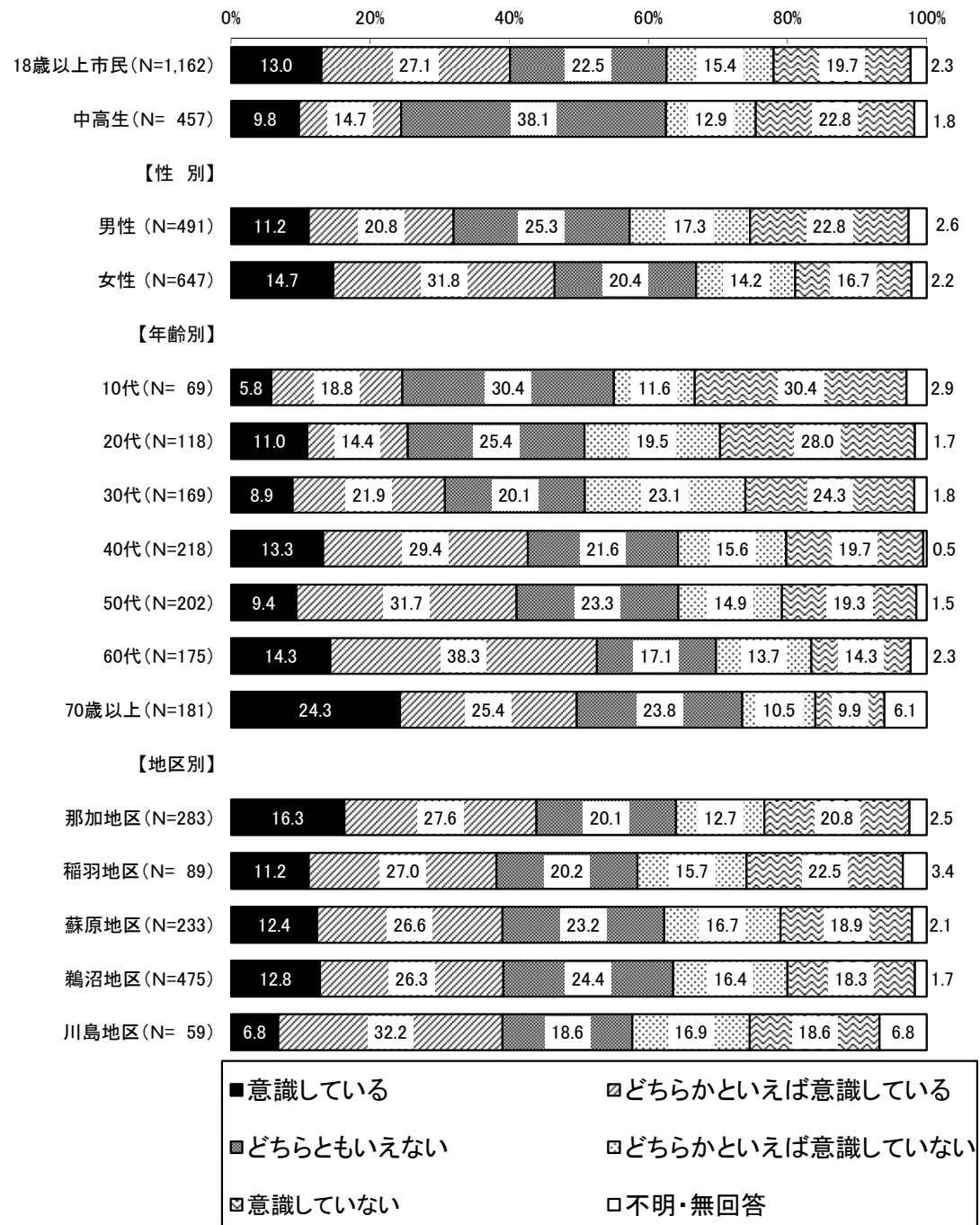
18歳以上市民をみると、『意識している』（「意識している」「どちらかといえば意識している」の合算）が40.1%で、『意識していない』（「どちらかといえば意識していない」「意識していない」の合算）が35.1%となっています。

中高生をみると、『意識している』が24.5%、『意識していない』が35.7%となっています。

性別にみると、『意識している』が女性で46.5%と、男性の32.0%を14.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて『意識している』割合が高くなっていきます。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『意識している』割合が高くなっています。



問 45 あなたは、各務原市は市内で仕事を見つけやすいと思いますか。(単数回答)

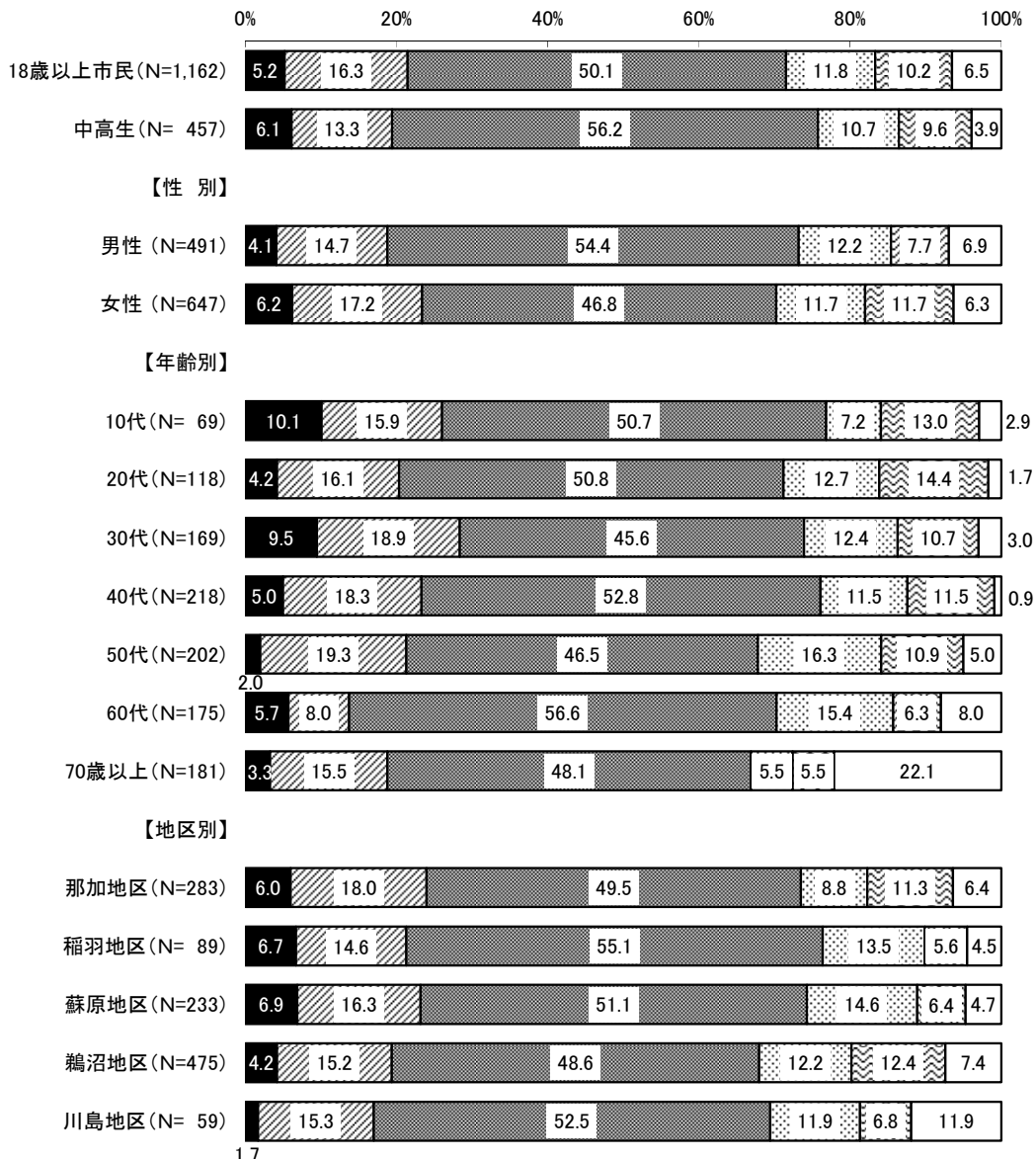
18歳以上市民をみると、『見つけやすい』(「見つけやすい」「どちらかといえば見つけやすい」の合算)が21.5%で、『見つけにくい』(「どちらかといえば見つけにくい」「見つけにくい」の合算)が22.0%となっています。

中高生をみると、『見つけやすい』が19.4%、『見つけにくい』が20.3%となっています。

性別にみると、『見つけにくい』が男性で19.9%、女性で23.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代と50代で『見つけにくい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて鵜沼地区で『見つけにくい』割合が高くなっています。



■見つけやすい □どちらかといえば見つけやすい

▨どちらともいえない □どちらかといえば見つけにくい

▩見つけにくい □不明・無回答

(10) 行財政について

問 46 あなたは、各務原市の行政サービス、行政運営に満足していますか。(単数回答)

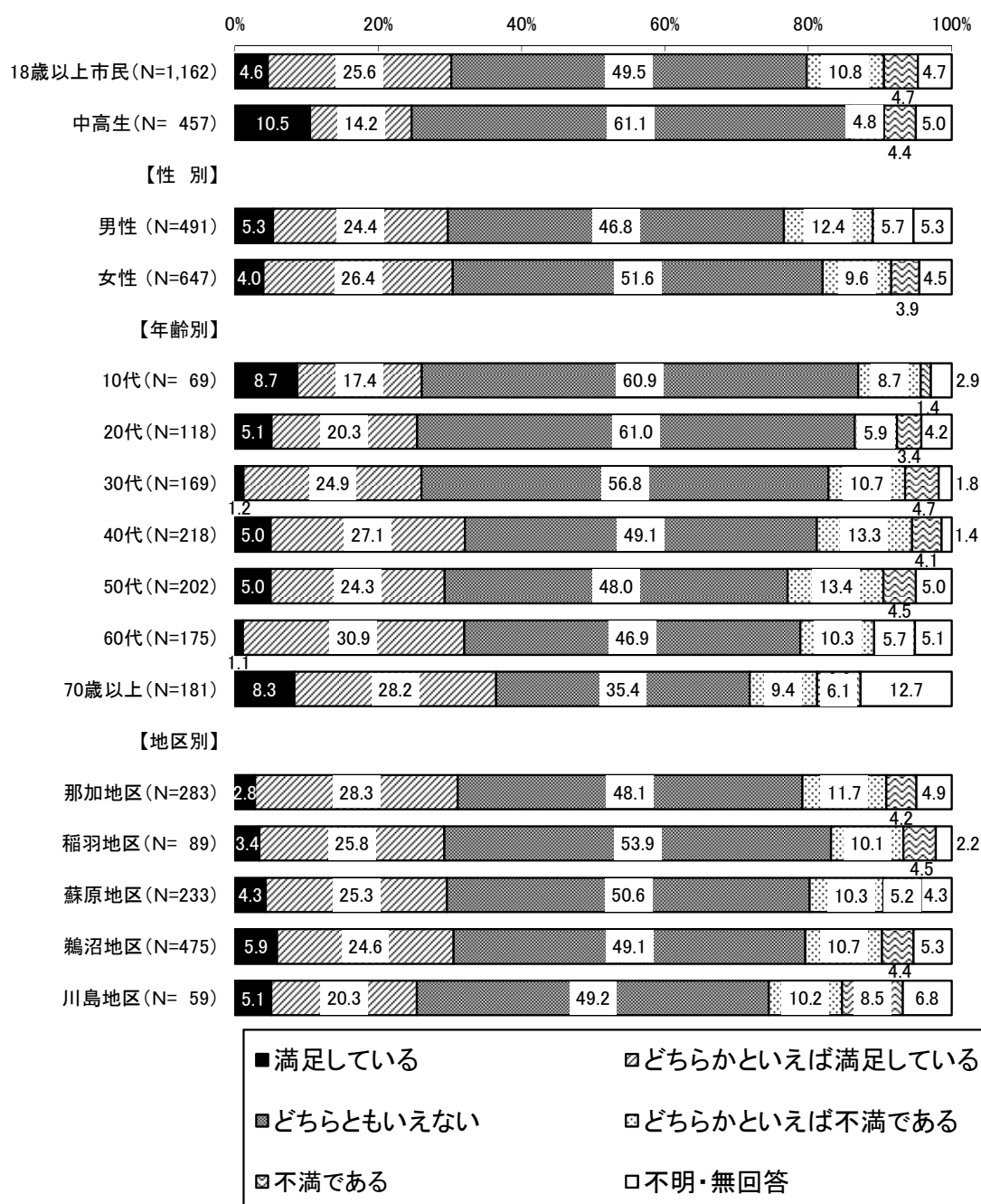
18歳以上市民をみると、『満足している』（「満足している」「どちらかといえば満足している」の合算）が30.2%で、『不満である』（「どちらかといえば不満である」「不満である」の合算）が15.5%となっています。

中高生をみると、『満足している』が24.7%、『不満である』が9.2%となっています。

性別にみると、『満足している』が男性で29.7%、女性で30.4%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『満足している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『不満である』割合が高くなっています。



問 47 あなたは、各務原市に納めた税金が有効に使われていると思いますか。(単数回答)

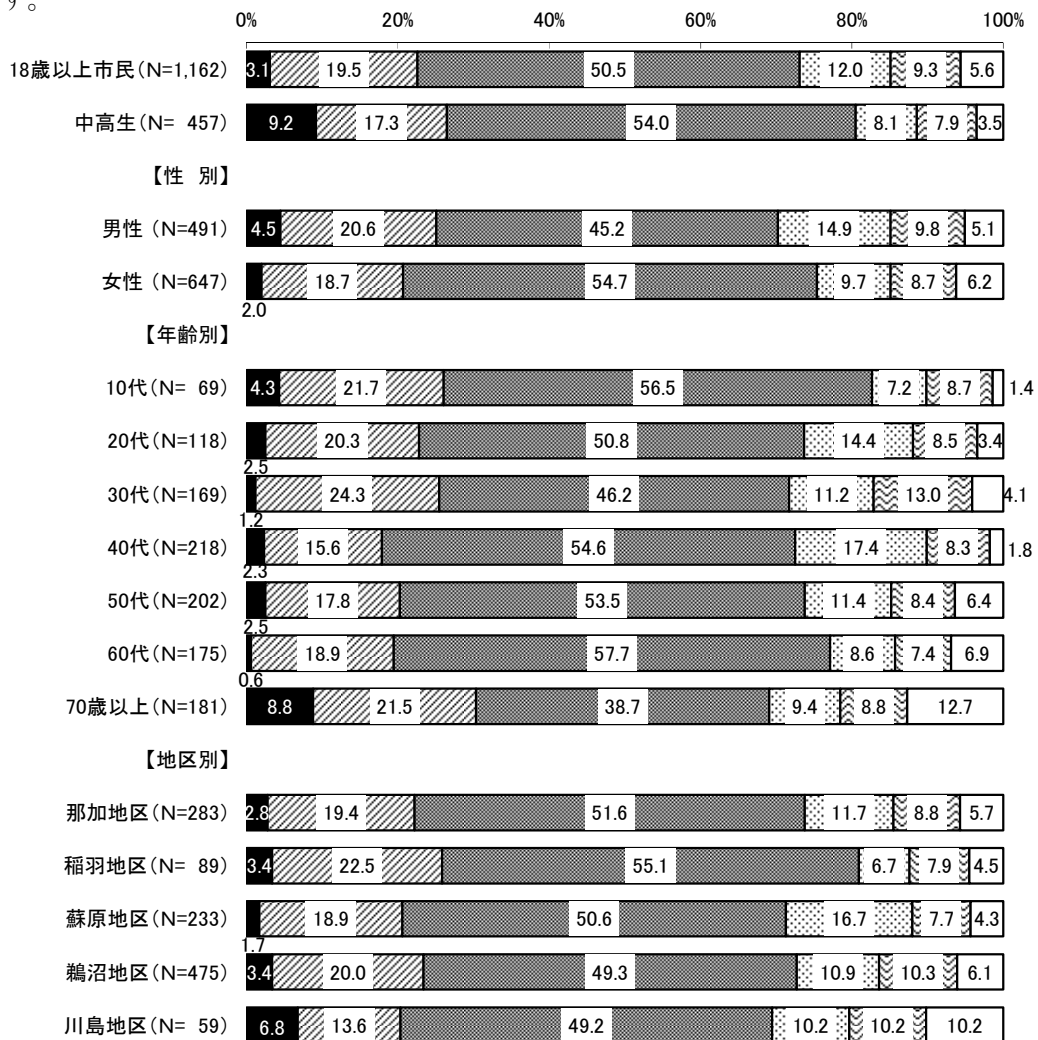
18歳以上市民をみると、『有効に使われていると思う』(「有効に使われていると思う」「どちらかといえば有効に使われていると思う」の合算)が22.6%で、『有効に使われていないと思う』(「どちらかといえば有効に使われていないと思う」「有効に使われていないと思う」の合算)が21.3%となっています。

中高生をみると、『有効に使われていると思う』が26.5%、『有効に使われていないと思う』が16.0%となっています。

性別にみると、『有効に使われていると思う』が男性で25.1%と、女性の20.7%を4.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『有効に使われていると思う』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『有効に使われていると思う』割合が高くなっています。



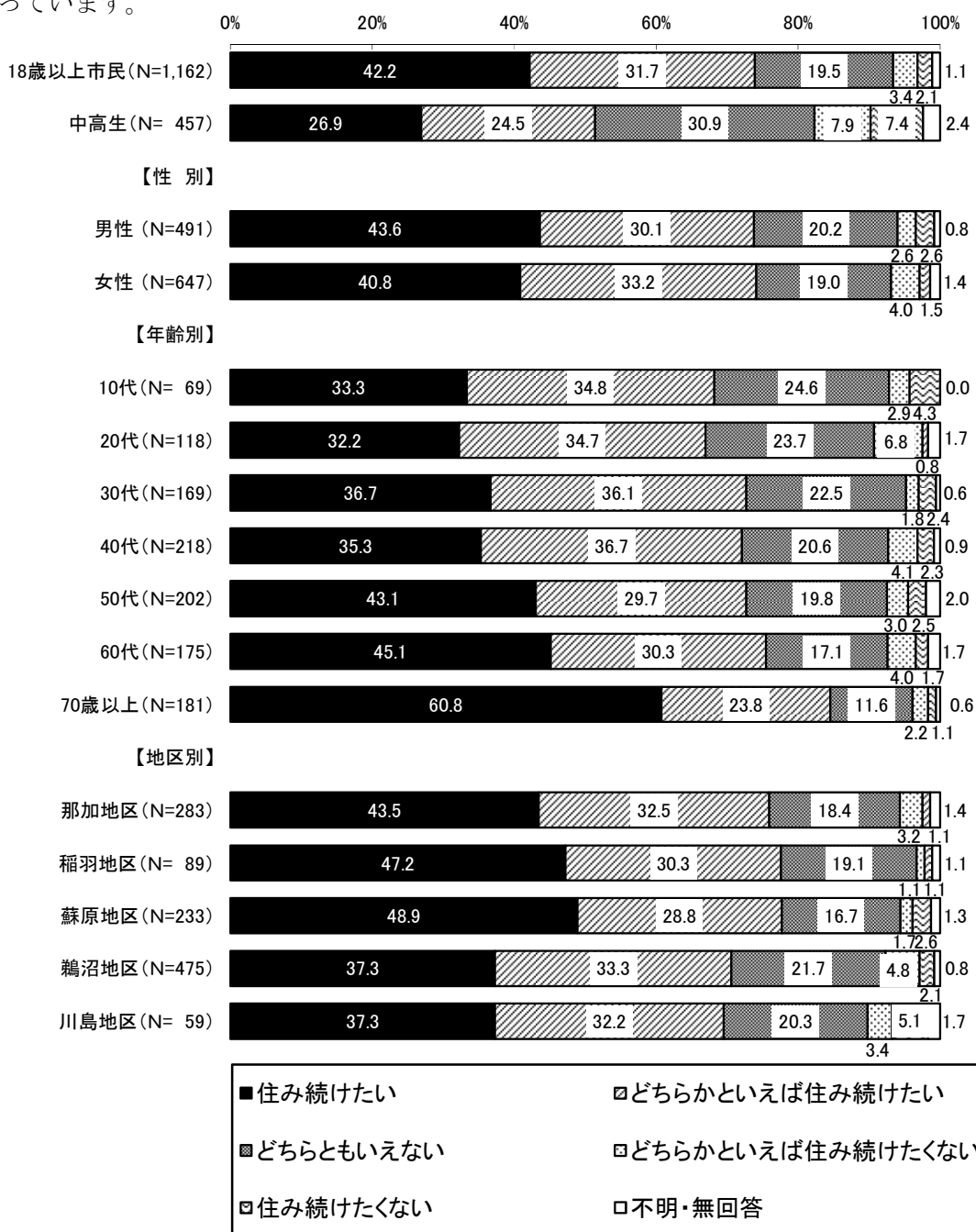
- 有効に使われていると思う
- どちらともいえない
- ▣ 有効に使われていないと思う
- どちらかといえば有効に使われていると思う
- どちらかといえば有効に使われていないと思う
- 不明・無回答

(11)各務原市のイメージについて

問 49 あなたは、これからも各務原市に住み続けたいですか。(単数回答)

18歳以上市民をみると、『住み続けたい』(「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合算)が73.9%で、『住み続けたくない』(「どちらかといえば住み続けたくない」「住み続けたくない」の合算)が5.5%となっています。

中高生をみると、『住み続けたい』が51.4%、『住み続けたくない』が15.3%となっています。性別にみると、『住み続けたい』が男性で73.7%、女性で74.0%とそれぞれ高くなっています。年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『住み続けたい』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区、稲羽地区、蘇原地区で『住み続けたい』割合が高くなっています。



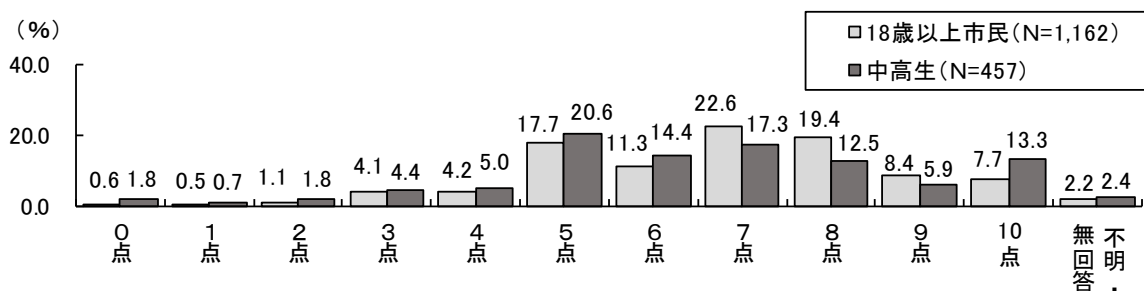
(12) あなたの幸せについて

問 50 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、何点くらいになると思いますか。(単数回答)

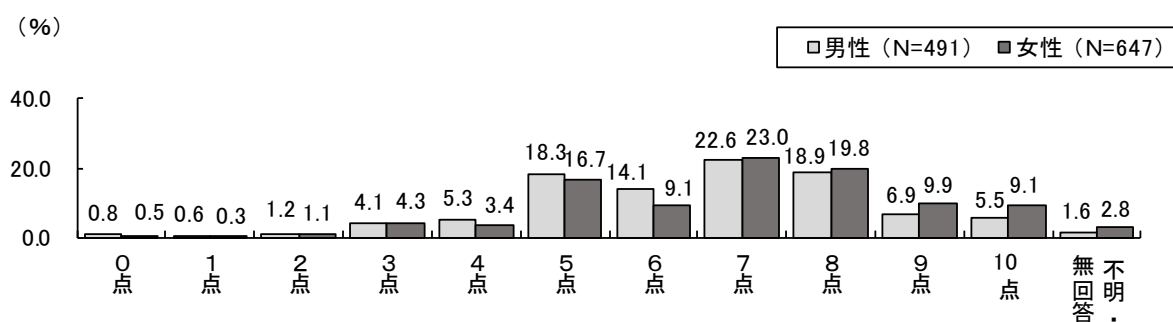
18歳以上市民をみると、「7点」が22.6%で最も高くなっています。次いで「8点」が19.4%、「5点」が17.7%となっています。平均は6.70点となっています。

中高生をみると、「5点」が20.6%と最も高くなっています。次いで「7点」が17.3%、「6点」が14.4%となっています。平均は6.50点となっています。

性別にみると、男性の平均は6.50点、女性の平均は6.86点になっています。

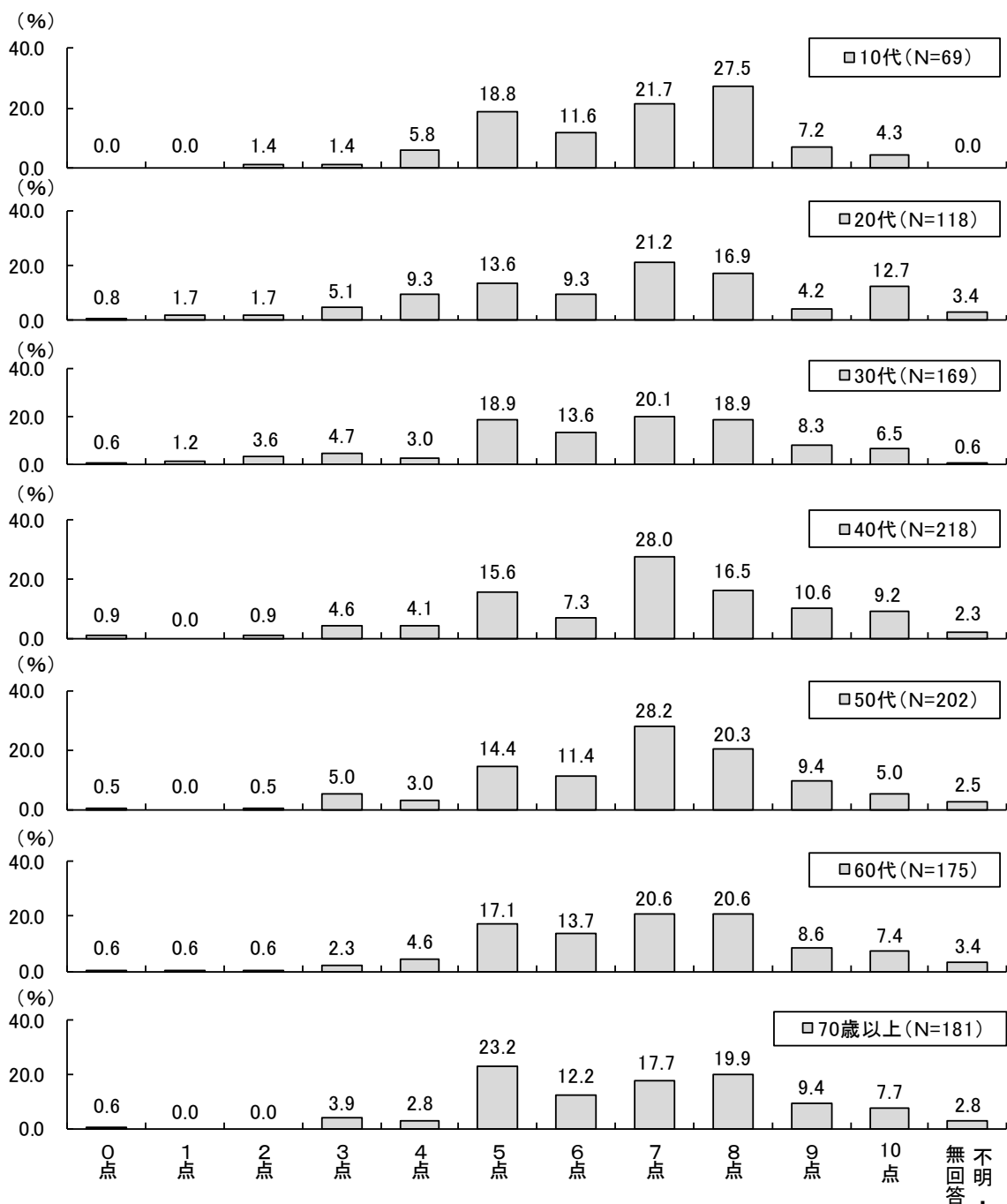


平均 (18歳以上市民)	平均 (中高生)
6.70点	6.50点



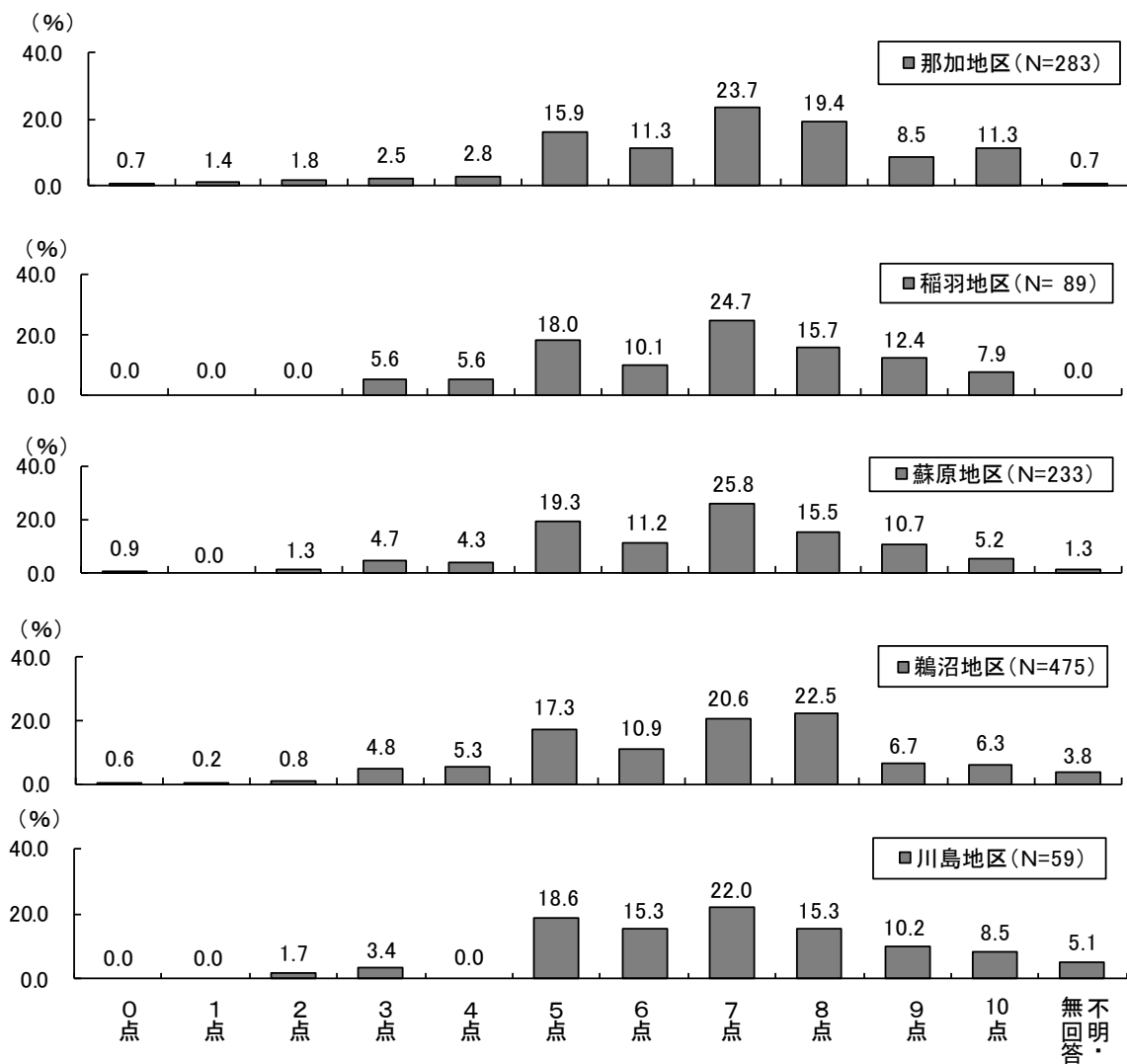
平均 (男性)	平均 (女性)
6.50点	6.86点

年齢別にみると、10代と60代で「8点」、20代から60代で「7点」、70歳以上で「5点」の割合が高くなっています。また、平均値をみると、40代が最も高くなっています。



平均 (10代)	平均 (20代)	平均 (30代)	平均 (40代)
6.75 点	6.53 点	6.46 点	6.85 点
平均 (50代)	平均 (60代)	平均 (70歳以上)	
6.79 点	6.78 点	6.75 点	

地区別にみると、鵜沼地区で「8点」、那加地区、稲羽地区、蘇原地区、川島地区で「7点」の割合が高くなっています。また、平均値をみると、すべての地区において6.5点を上回っています。

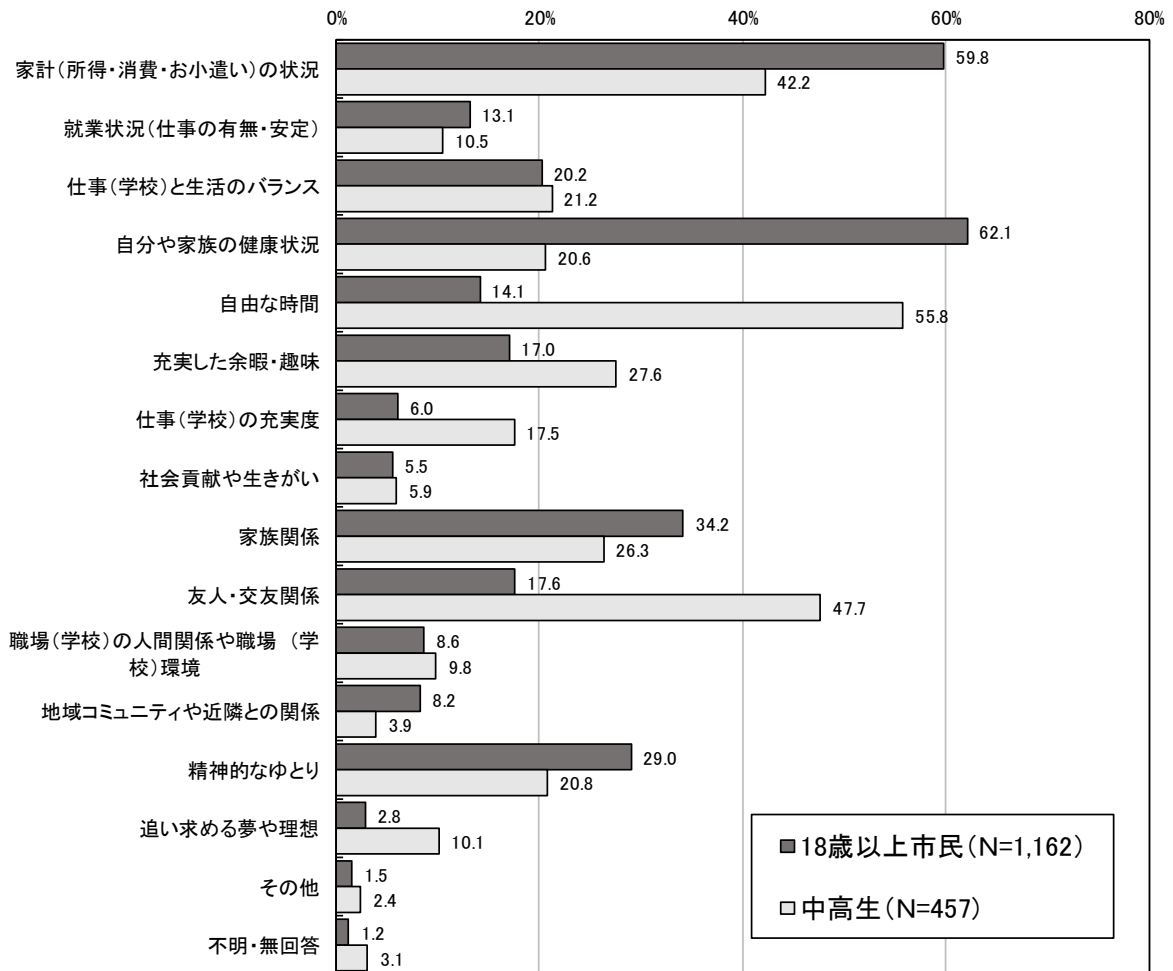


平均（那加地区）	平均（稲羽地区）	平均（蘇原地区）
6.86 点	6.79 点	6.58 点
平均（鵜沼地区）	平均（川島地区）	
6.63 点	6.86 点	

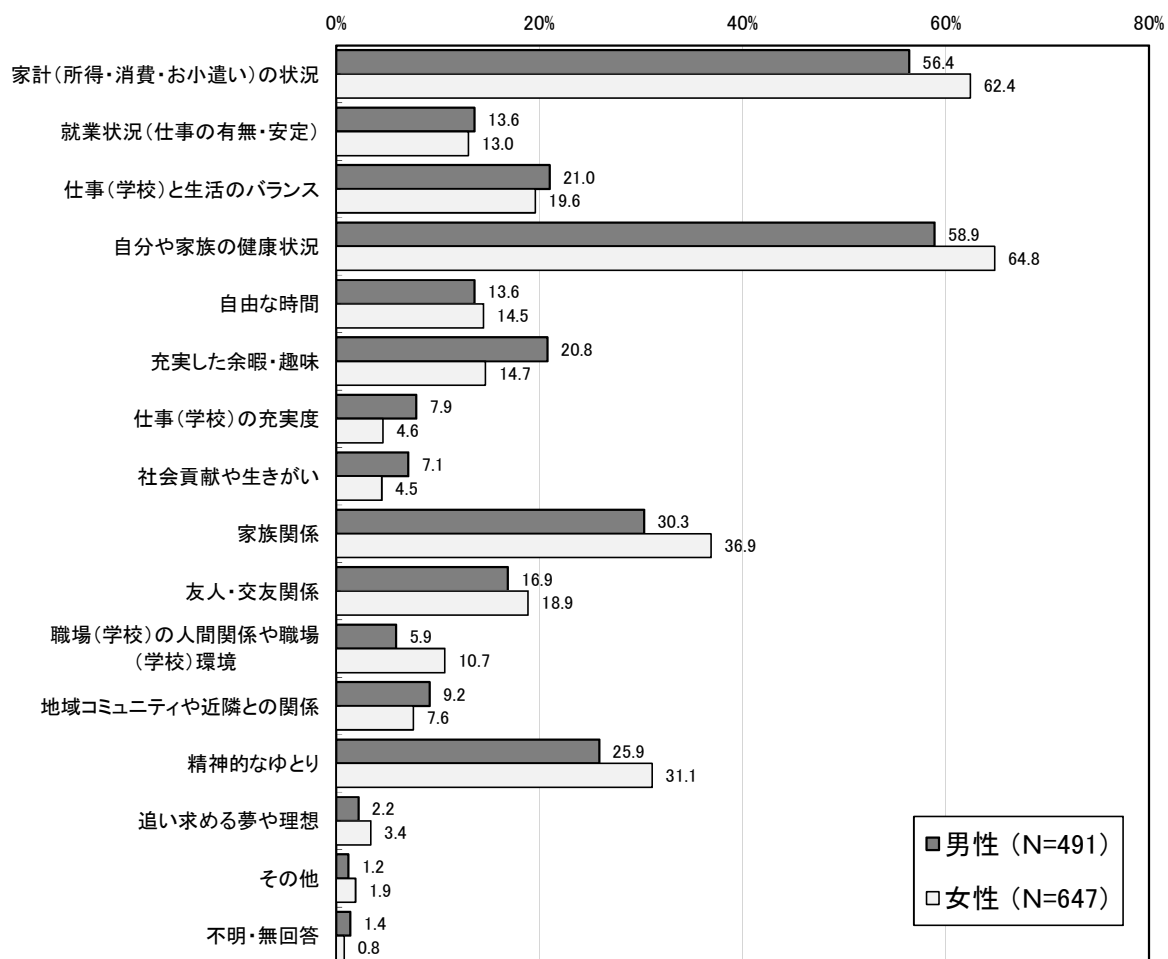
問 51 あなたが幸せであるために重要だと思うことは何ですか。(複数回答)

18歳以上市民をみると、「自分や家族の健康状況」が62.1%で最も高くなっています。次いで「家計(所得・消費・お小遣い)の状況」が59.8%となっています。

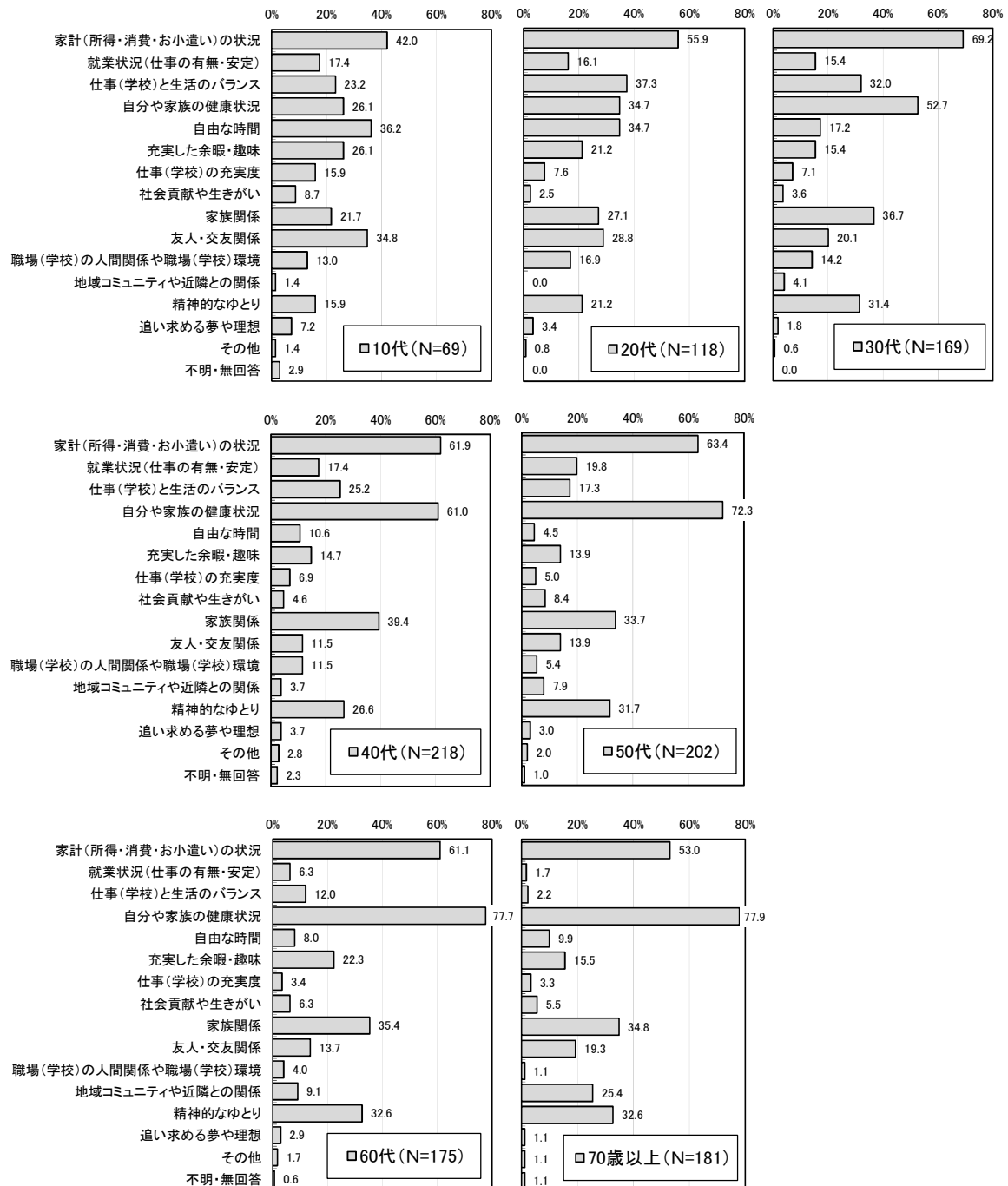
中高生をみると、「自由な時間」が55.8%と最も高くなっています。次いで、「友人・交友関係」が47.7%となっています。



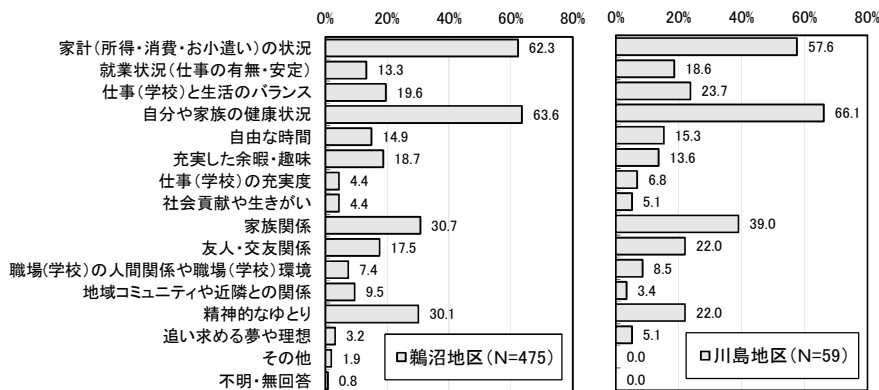
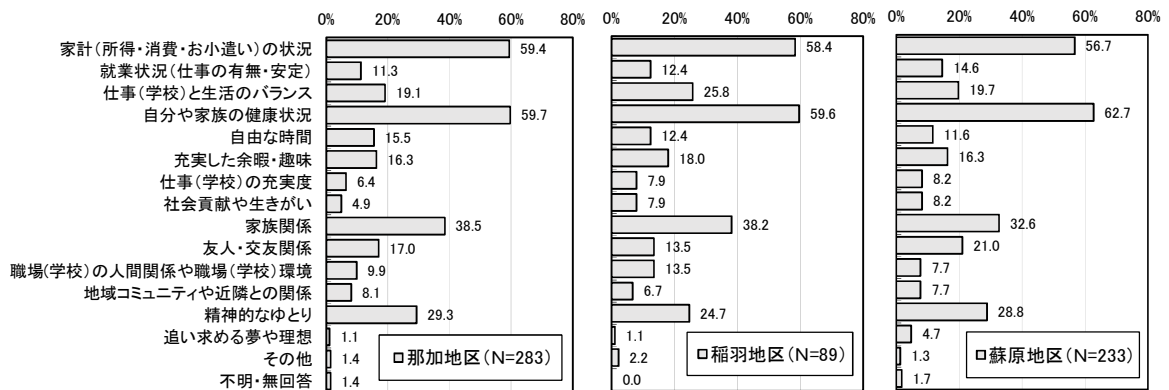
性別にみると、「家計（所得・消費・お小遣い）の状況」が女性で 62.4%と、男性の 56.4%を 6.0 ポイント、「自分や家族の健康状況」が女性で 64.8%と、男性の 58.9%を 5.9 ポイントそれぞれ上回っています。



年齢別にみると、10代から40代では「家計（所得・消費・お小遣い）の状況」の割合が最も高くなっています。また、50代以上では「自分や家族の健康状況」の割合が最も高くなっています。



地区別にみると、すべての地区で「自分や家族の健康状況」の割合が最も高くなっています。



平成 30 年度
各務原市 市民満足度調査結果報告書

発 行 : 各務原市
編 集 : 企画政策課

〒504-8555

岐阜県各務原市那加桜町 1 丁目 69 番地

T E L 058-383-4959 (直通)

F A X 058-383-6365
